

XL シリーズ

ハードウェアガイド

カラーページプリンタ XL-C8365

目次

1 はじめにお読みください	6
安全にお使いいただくために	6
警告ラベル／注意ラベル	8
諸注意	9
マニュアルの構成	11
このマニュアルについて	12
本書のマーク	12
本書の記号	12
商標および著作権について	13
2 装置のセットアップ	14
セットアップの流れ	14
設置環境を確認する	15
パッケージの内容の確認	16
各部の名称	17
操作パネルの使いかた	19
テンキーの使いかた	20
Fn キーの使いかた	20
機能番号一覧	21
プリンターを準備する	22
開梱する	22
消耗品を取り付ける	22
用紙をセットする	24
電源について	26
電源の条件	26
電源コードを接続する	26
電源の入れ方	27
電源の切り方	27
長期間使用しないとき	27
プリンターの動作を確認する（メニューマップ印刷）	28
管理者パスワードを変更する	29
ブザー音量を調整する	30

3 パソコンに接続する.....	31
接続方法と流れ	31
動作環境.....	31
USB ケーブルで接続する.....	32
プリンタードライバーをインストールする	33
USB ケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには.....	34
[ポートの選択] ダイアログで USB ポートが存在しないときには	35
LAN ケーブルで接続する	37
プリンタードライバーをインストールする	39
「プリンタユーティリティセットアップ」でインストールする	39
OS 標準のインストーラでインストールする (RAW 印刷 / LPR 印刷)	41
4 印刷する	46
用紙について	46
トレイにセットできる用紙サイズ / 厚さ / 枚数	51
トレイから印刷する	53
マルチパーパストレイから印刷する.....	55
用紙の排出について	58
印刷をキャンセルする	59
5 省エネ機能の紹介.....	60
省エネ機能 (節電) の説明.....	60
パワーセーブモードに入るまでの時間を設定する	61
スリープモードに入るまでの時間を設定する	62
スリープモード時の制限事項.....	62
自動的に電源を切る (オートパワーオフ)	63
オートパワーオフ移行時間を設定する.....	64
6 こまったときには.....	65
操作パネルにメッセージが出ている (エラーランプが点灯 / 点滅している).....	65
エラーメッセージ一覧.....	66
紙づまりが起こった場合の対処方法.....	77
エラーコードが「370」、「371」、「373」の場合	77
エラーコードが「372」の場合	77
エラーコードが「380」、「401」、「637」の場合	79
エラーコードが「381」、「638」の場合	79
エラーコードが「382」、「383」、「385」、「639」、「640」の場合	81
エラーコードが「390」、「637」の場合	84

エラーコードが「391」、「392」、「393」、「394」、「632」、「633」、「634」の場合	85
その他のトラブル	86
パソコンから印刷できないとき	86
プリンタードライバーのインストールがうまくいかないとき	88
印刷が不鮮明なとき	89
用紙送りがおかしいとき	93
プリンターのトラブル	94
7 メンテナンス	97
消耗品を交換する	97
交換時の注意事項	97
トナーカートリッジの交換について	98
黒 (K) のトナーカートリッジを交換する	98
シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) のトナーカートリッジを交換する	100
イメージドラムの交換について	102
イメージドラムのみを交換する	103
イメージドラムとトナーカートリッジを同時に交換する	105
プリンターのお手入れ	108
プリンターの表面を清掃する	108
LED ヘッドを清掃する	108
イメージドラムの遮光フィルムを清掃する	109
給紙ローラーを清掃する (トレイ 1～4)	110
給紙ローラーを清掃する (マルチパーパストレイ)	111
レジストローラーを清掃する	113
本機を移動する	114
本機を輸送する	114
プリンタードライバーを削除する	116
8 付録	117
プリンターフォルダーの開き方	117
操作パネルのメニュー一覧	118
オプション品	123
増設トレイユニットを取り付ける	123
オプションを追加した場合の設定	125
消耗品・オプションについて	126
仕様	127
一般仕様	127
印刷部仕様	128
ネットワーク仕様	129

外形寸法.....	130
有寿命部品／摩耗・劣化部品／消耗品／ 24 時間運用について	131
用紙の印刷方向と印刷可能領域について	133
アフターサービスについて.....	135
本製品の廃棄について	136
本マニュアルで紹介している URL について	136
安全データシート	137

1 はじめにお読みください

● 安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ず本マニュアルをお読みください。

安全上の注意表示

-  **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
-  **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

危害や損害の内容を示す絵記号

-  △で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
-  ⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
-  ●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

一般的な注意

 警告		
	プリンター内部の安全スイッチに触れないでください。高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギアが回転するのでケガのおそれがあります。	
	水などの液体が装置内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて「お問い合わせ窓口」(P.135) に連絡してください。火災のおそれがあります。	
	装置を落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いて「お問い合わせ窓口」(P.135) に連絡してください。感電、火災、ケガのおそれがあります。	
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間コンセントにさしたままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
		
		
		
		カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いて「お問い合わせ窓口」(P.135) に連絡してください。火災のおそれがあります。
		ハードウェアガイドに指示している以外の操作や分解は行わないでください。感電、火災、ケガのおそれがあります。
		こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。トナーを床などにこぼしてしまった場合は、トナーを飛び散らさないよう、濡れた雑巾などで静かに拭き取ってください。

⚠警告

 <p>通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。</p>	 <p>水の入ったコップなどを装置の上に載せないでください。感電、火災のおそれがあります。</p>	 <p>装置のカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。やけどのおそれがあります。</p>
 <p>トナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）を火の中に投じないでください。粉塵爆発によりやけどのおそれがあります。</p>	 <p>電源コード、ケーブル、アース線は、ハードウェアガイドで指示されている以外の接続は行わないでください。火災のおそれがあります。</p>	 <p>UPS（無停電電源）およびインバーターを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源およびインバーターは使用しないでください。火災のおそれがあります。</p>
 <p>清掃するときに、塩化ベンザルコニウムを含む消毒薬を使用しないでください。また、製品を取り扱う前の手指消毒は、エタノール系の消毒薬を用いるものとし、塩化ベンザルコニウム成分を含む消毒薬は使用しないでください。手指消毒の後は、手指を十分に乾かしてください。消毒薬が手指に付着した状態では製品に触らないでください。塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。</p>		

⚠注意

 <p>電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。ケガをするおそれがあります。</p>	 <p>壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。液晶ディスプレイからもれた液体（液晶）が目や口に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。</p>
 <p>本製品を設置する場所付近に、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む空間除菌薬の設置はお控えください。また、本製品や設置するエリアを消毒する場合には、次亜塩素酸ナトリウムや二酸化塩素成分を含む消毒薬は使用しないでください。塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。</p>	

● 警告ラベル／注意ラベル

本製品には警告ラベルおよび注意ラベルが貼ってあります。指示内容をご覧になり、安全に利用ください。
 なお、警告ラベルや注意ラベルは、絶対にはがしたり、汚したりしないでください。

1 はじめにお読みください



ご注意
 指定された用紙サイズと実際の用紙幅とが異なると、定着部が過熱し故障の原因となります。
 定形の用紙サイズ・ユーザ定義サイズ（幅／長さ指定）共、プリンタドライバやオペレータパネルで正しい用紙サイズを設定してください。



注意
 エラーや故障の原因となるため、紙づまり時以外は、両面ユニットを抜かないでください。
 落下の恐れがあるため、両面ユニットを抜く場合には、両手でしっかりと持ち、ゆっくりと引き抜いてください。

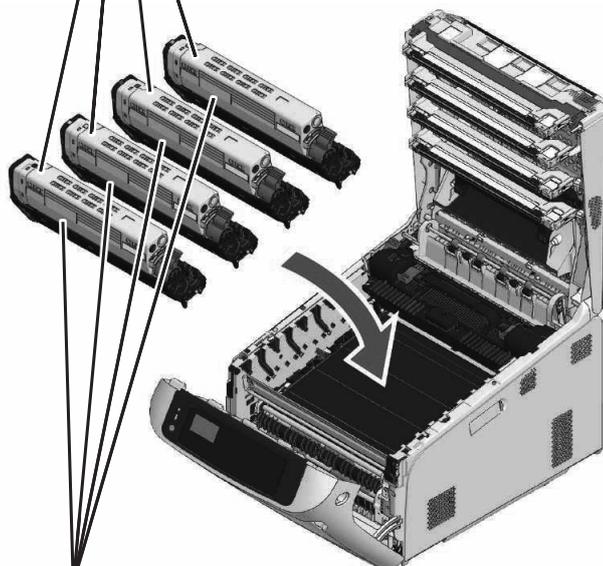
警告
 必ずアース接続を行ってください。アース接続しないで使用すると、動作不良の原因となったり、万一漏電した場合に火災や感電の原因となります。

※商品名および商品番号は対応色などにより異なります。

警告
 トナーカートリッジを火中に投じないでください。
 トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

トナーカートリッジCL117（イエロー）商品番号：0809620 富士通株式会社
使用済みトナーカートリッジの無償回収について
 <通話料無料> 0120-594-525 株式会社カウネット「トナーカートリッジ回収センター」までご連絡ください。
 月～金 / 9:00～12:00 および 13:00～17:30（祝日、当社指定の休日を除く）

CAUTION-HOT 高温注意
ATTENTION-CHAUD 고온주의
VORSICHT-HEIß
ATENCIÓN-ALTA TEMPERATURA
ATENÇÃO-ALTA TEMPERATURA



警告
 イメージドラム（ドラムカートリッジ）を火中に投じないでください。
 トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

イメージドラムCL117（イエロー）商品番号：0809720 富士通株式会社
使用済みイメージドラム（ドラムカートリッジ）の無償回収について
 <通話料無料> 0120-594-525 株式会社カウネット「トナーカートリッジ回収センター」までご連絡ください。
 月～金 / 9:00～12:00 および 13:00～17:30（祝日、当社指定の休日を除く）

※商品名および商品番号は対応色などにより異なります。

● 諸注意

プリンターに搭載のソフトウェアについて



プリンターは、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ソフトウェアを搭載しています。

本製品およびオプション品のハイセイフティ用途での使用について

本製品およびオプション品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

紙幣、有価証券などの印刷について

- 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証券、地方債券、郵便切手、印紙などを複製・印刷すること、または本物と紛らわしいものを作るとは、使用する意図がなくても犯罪となり罰せられます。

- 以下のものを、本物と偽って使用する目的で複製・印刷することは、犯罪として罰せられます。

- 株券・手形・小切手などの有価証券
- 公務員又は役所が作成した証明書などの文書
- 契約書等、権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名、記号
- 私人の印影または署名

- 著作権法により保護されている著作物（書籍、雑誌、絵画、地図、写真など）を著作者に無断で複製することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除き、違法となります。

関係法律

刑法、紙幣類似証券取締法、印紙等模造取締法、郵便切手等模造等取締法、

外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、著作権法

電波障害防止について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

高調波規制について

この装置は、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

VOC（揮発性有機化合物）の放散

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼン、TVOC および超微粒子の放散については、エコマーク No.155「複写機・プリンタなどの画像機器 Version1.2」の物質エミッションに関する認定基準を満たしています。トナーは本製品にて推奨しておりますトナーカートリッジやイメージドラム（ドラムカートリッジ）を使用し、白黒印刷及びカラー印刷を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-205：2017 の付録 SM に基づき試験を実施しております。

電源コードのアース線について

必ずアース接続を行ってください。アース接続しないで使用すると、動作不良の原因となったり、万一漏電した場合に火災や感電の原因となります。

設置場所について

水、湿気、湯気、ほこり、油煙の多い場所、通気性の悪い場所、直射日光の当たる場所、振動の激しい場所や傾いた場所などの不安定な場所、温泉地など硫黄の影響を受ける場所に設置しないでください。プリンター本体の故障だけでなく、火災、故障、感電などの原因になることがあります。

屋外および、屋外に近い環境での使用を避けてください。

また、本製品の稼働音が気になる場合は、事務所とは別室に設置することを推奨します。

サプライ品（消耗品）について

トナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）や用紙などは、本製品専用の純正品のご使用をお奨めします。

富士通プリンターは、純正のトナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）の使用時に最適な印字品質が得られるよう設計されています。

非純正のものをご使用になりますと、プリンター本体の故障の原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮できない場合があります。

なお、すべての非純正品で、必ず不具合が発生するわけではありません。

非純正の消耗品のご使用に起因する装置故障への対応につきましては、保守契約または保証期間内であっても有償となりますので、ご注意ください。

詳しくは、「消耗品・オプションについて」（P.126）をご覧ください。

電源について

表示された正しい電源・電圧でお使いください。

本製品は、突入電流がありますので、UPS に接続しないでください。矩形波が出力される機器に接続すると、故障する場合があります。

● マニュアルの構成

本製品には以下のマニュアルが付属しています。

- ハードウェアガイド…本書

プリンターをよく理解していただくために、基本的な操作を説明しています。プリンターの設置方法やネットワークの初期設定方法など、初期セットアップの説明、トラブル対処方法やメンテナンスの手引が記載されています。

- 設置ガイド

プリンターを設置し、動作確認を行うまでの手順を記載しています。

- ソフトウェアガイド

ソフトウェアの使用方法について説明した「ソフトウェアガイド」を添付の「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」に格納しています。ユーティリティとネットワークの応用設定の情報も含まれています。

● このマニュアルについて

本書のマーク

本書では、以下のマークを使用しています。

！お願い

- 本プリンターで未サポートの情報を示しています。必ずお読みください。

！注

- 操作に関する重要な情報を示します。必ずお読みください。

メモ

- 操作に関する追加情報を示します。お読みになることをお勧めします。

参照

- 参照ページを示します。詳しい情報や関連する情報を知りたいときにお読みください。

本書の記号

本書では、以下の記号を使用しています。

記号	説明
[]	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作パネルに表示されるメニュー名、項目名、選択肢などを示します。 ● パソコンの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、およびダイアログ名を示します。
「 」	<ul style="list-style-type: none"> ● 操作パネルのメッセージおよび入力テキストを示します。 ● パソコン上でのファイル名を示します。 ● 参照先のタイトルを示します。
《 》	操作パネルのボタン/キーを示します。
< >	パソコンのキーボード上のキーを示します
>	プリンターまたはパソコンのメニュー階層を示します。

本書の表記

製品などの呼び方について

本書では製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記	
Windows 11 Home	Windows 11	Windows
Windows 11 Pro		
Windows 11 Pro for Workstations		
Windows 11 Enterprise		
Windows 11 Education		
Microsoft® Windows Server® 2022 Standard	Windows Server 2022	
Microsoft® Windows Server® 2022 Datacenter		
Microsoft® Windows Server® 2022 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2019 Standard	Windows Server 2019	
Microsoft® Windows Server® 2019 Datacenter		
Microsoft® Windows Server® 2019 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2016 Standard	Windows Server 2016	
Microsoft® Windows Server® 2016 Datacenter		
Microsoft® Windows Server® 2016 Essentials		

製品名称	このマニュアルでの表記	
Windows 10 Home	Windows 10	Windows
Windows 10 Pro		
Windows 10 Pro for Workstations		
Windows 10 Enterprise		
Windows 10 Education		
Windows 10 Enterprise LTSC 2021		
Windows 10 Enterprise LTSC 2019		
Windows 10 Enterprise LTSB 2016		
Windows 10 Enterprise LTSB 2015		
Windows 8.1	Windows 8.1	Windows
Windows 8.1 Pro		
Windows 8.1 Enterprise		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Datacenter	Windows Server 2012 R2	Windows Server 2012
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Foundation	Windows Server 2012 (R2 以外)	
Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter		
Microsoft® Windows Server® 2012 Standard		
Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials		
Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation		
Web Services on Devices	WSD	

画面例、イラストについて

- このマニュアルに掲載されている画面例の IP アドレスやホスト名などは一例であり、実際の入力内容を表すものではありません。
- 画面例でプリンター名を「XL-XXXX」と表示している箇所があります。このときは、お使いのプリンター名で読み替えてください。
- 機種、ソフトウェアのバージョン、OS によっては、画面例とは表示内容が一部異なることがあります。
- 本書に掲載されているプリンターのイラストは、説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。
- 本書では、特に記載がない限り Windows 10 を例にしています。

● 商標および著作権について

RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。BSAFE は、RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright Fujitsu Limited 2021-2025

● 設置環境を確認する

設置環境

本機は、以下の環境に設置してください。

- 周囲温度： 10℃～32℃
 周囲湿度： 20%～80% RH（相対湿度）
 最大湿球温度： 25℃

！注

- 結露しないように注意してください。故障の原因になります。
- 周囲湿度が30% RH以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットを使用してください。
- 本機は、設置環境により動作音が気になる場合があります。動作音が気になる場合は、機器を離れた場所や別室に設置することをお勧めします。

⚠警告

- 高温になる場所や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子の手が届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガス、NOx、SOxなどの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。
- 本機の通気口をふさぐような場所には設置しないでください。

⚠注意

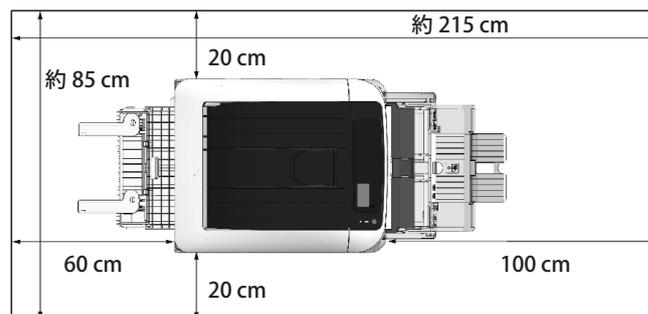
- 毛足の長いじゅうタンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニターやテレビから離して設置してください。
- 本機を移動するときは、本機の前後に立ち、装置下部にある取っ手部を持ち、運んでください。
- 次亜塩素酸ナトリウム、二酸化塩素などの塩素を含む薬剤を使用した空間除菌の間近ではお使いになれません。消毒する場所の付近や、風下（ファンなどを使用している場合）での製品のお取り扱い、十分ご注意ください。

設置スペース

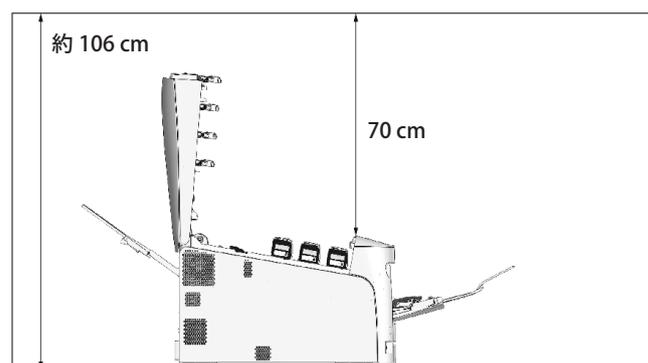
本機の足が乗る大きさの平らな机の上に設置してください。

以下の図に示すとおり、本機の周りに十分なスペースを取ってください。

● 平面図



● 側面図

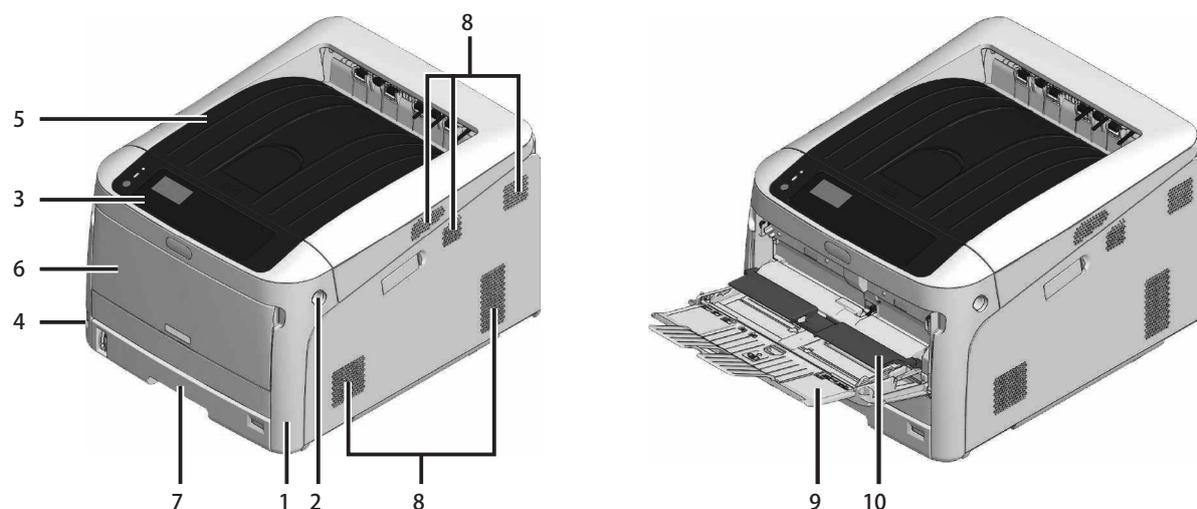


● パッケージの内容の確認

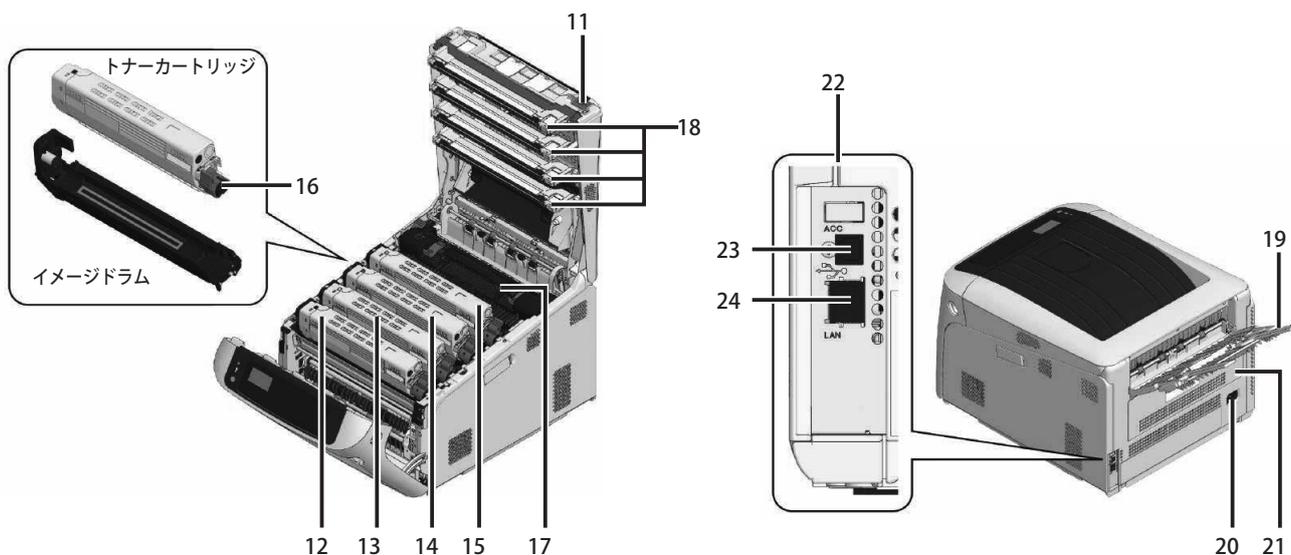
添付の「設置ガイド」をご覧ください、添付されている梱包物を確認してください。

● 各部の名称

この節では、プリンター本体の各部の名称とはたらきについて説明します。



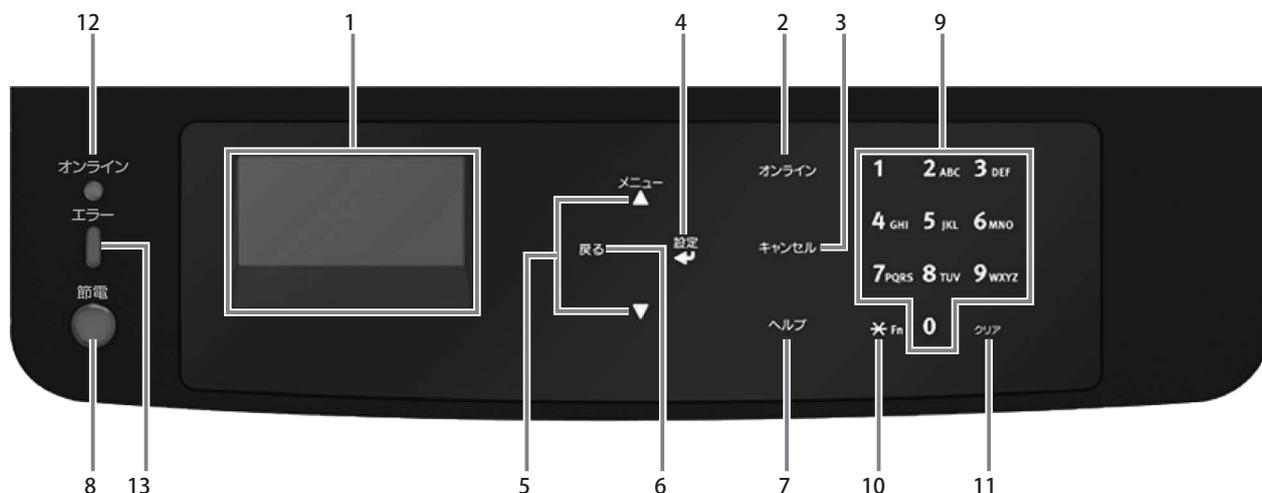
番号	名称	機能
1	フロントカバー	プリンターの手前側のカバーです。フロントカバーオープンレバーを引くと手前に開きます。
2	フロントカバーオープンレバー	フロントカバーを開く際に、ロックを外すためのレバーです。
3	操作パネル	プリンターの操作を行うためのパネルです。 液晶パネルと操作ボタン、テンキー、Fn キー、エラーランプなどがあります。
4	電源スイッチ	プリンターの電源を入/切します。
5	本体排紙トレイ (トップカバー)	プリンター上面の排紙トレイです。フロントカバーを開けた後、内部のオープンボタンを押すと上に開きます。
6	マルチパーパストレイ	さまざまなサイズ of 用紙に加え、はがきや封筒をセットして印刷を行うことができます。
7	トレイ 1	プリンター用紙をセットします。
8	通気口	プリンター内部への空気の入出口です。 通気口をふさがないように設置してください。
9	用紙サポーター	マルチパーパストレイに用紙をセットします。
10	用紙セットカバー	マルチパーパストレイにセットした用紙を押さえます。



番号	名称	機能
11	オープンボタン	本体排紙トレイ(トップカバー)を開く際に、ロックを外すためのボタンです。
12	トナーカートリッジ、イメージドラム (K: ブラック (黒色))	トナーカートリッジには、印刷に使用するトナーが入っています。イメージドラムは用紙にトナーで印刷画像を作るユニットで、各色のトナーカートリッジとセットになっています。トナーカートリッジとイメージドラムはどちらも消耗品です。消耗品については、「消耗品・オプションについて」(P.126)をご覧ください。
13	トナーカートリッジ、イメージドラム (Y: イエロー (黄色))	
14	トナーカートリッジ、イメージドラム (M: マゼンタ (赤色))	
15	トナーカートリッジ、イメージドラム (C: シアン (青色))	
16	トナーカートリッジロックレバー	
17	定着器ユニット	用紙のトナー画像を用紙に定着させます。
18	LED ヘッド (4 個)	イメージドラムに光で画像を書き込みます。
19	後方排紙トレイ	印刷面が上になるように排紙する場合の排紙口です。
20	電源コネクタ	付属の電源コードを差し込みます。
21	両面印刷ユニット	両面印刷を行うためのユニットです。
22	インターフェース部	パソコンとの接続に使用するコネクタがあります。
23	USB インターフェースコネクタ	パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続する場合に、USB ケーブルを差し込みます。
24	ネットワークインターフェースコネクタ	ネットワークを介してプリンターをパソコンに接続する場合に、LAN ケーブルを差し込みます。

● 操作パネルの使いかた

操作パネル上のボタン/キーの名称とその機能について説明します。



番号	名称	機能
1	液晶パネル	プリンターの状態や、操作の指示を表示します。
2	《オンライン》ボタン	オンラインとオフラインを切り替えます。
3	《キャンセル》ボタン	現在の印刷を取り消します。
4	《設定》ボタン	反転表示された項目を確定します。
5	スクロールボタン▲▼	メニューを選択したり、画面の表示をスクロールするときに使用します。
6	《戻る》ボタン	前の画面に戻ります。
7	《ヘルプ》ボタン	ヘルプ画面を表示します。閉じるときは、《ヘルプ》ボタンを再度押すか、《戻る》ボタンまたは《キャンセル》ボタンを押します。
8	《節電》ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● パワーセーブモードに入る、または、解除します。 ● スリープモードを解除します。 パワーセーブモードのときは緑色に点灯し、スリープモードのときは緑色に点滅します。
9	テンキー	英数字や記号を入力します。
10	《Fn》キー	機能設定メニューをショートカットして表示するために使用します。
11	《クリア》キー	キーを短く、または長く押すと、入力項目に応じて次の動作を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 設定値を最小にします。 ● 設定値に0を入力します。 ● 入力された内容を1文字分消します。 ● 選択された項目を取り消します。 * IP アドレス入力の際には無効になります。
12	オンラインランプ	オンラインのときは緑色に点灯し、オフラインのときは消灯します。
13	エラーランプ	点灯：軽微なエラーが起こったことを示します。 点滅：重大なエラーが起こったことを示します。

テンキーの使いかた

数値やアルファベットを入力するときに使います。同じキーを続けて押すと、入力する英数字が切り替わります。同じキーを使って続けて入力する場合は1文字入力ごとに《設定》を押します。

各キーを押したときの入力可能な文字と入力文字の切り替えは以下のとおりです。

数値しか入れられないメニューの場合は、英字には切り替わりません。

- 《1》 1
- 《2》 2 → a → b → c → A → B → C → 2
- 《3》 3 → d → e → f → D → E → F → 3
- 《4》 4 → g → h → i → G → H → I → 4
- 《5》 5 → j → k → l → J → K → L → 5
- 《6》 6 → m → n → o → M → N → O → 6
- 《7》 7 → p → q → r → s → P → Q → R → S → 7
- 《8》 8 → t → u → v → T → U → V → 8
- 《9》 9 → w → x → y → z → W → X → Y → Z → 9
- 《0》 0 → (space) → 0
- 《*》 * → @ → . → _ → - → (space) → + → ! → " → \$ → % → & → ' → () → " → / → : → ; → < → = → > → ? → [→] → ^ → # → ` → { → | → } → ~ → *

入力の例

「abc」と入力するには、
 《2》《2》《設定》、《2》《2》《2》《設定》、《2》《2》《2》《2》《設定》と押します。

以下の2つのキーの機能は次のとおりです。

《Fn》キー

機器設定メニューをショートカット表示するために使用します。《*》キーに続けて数値キーを押すことで、《*》キーが《Fn》キーとして動作します。(待機画面が表示されているときに有効です。)

《クリア》キー

パスワード入力時、1文字分を消します。

Fn キーの使いかた

液晶パネルに「印刷できます」と表示されているとき、《Fn》キーを押した後、続けて任意の番号を押すと、該当するメニュー項目が表示されます。

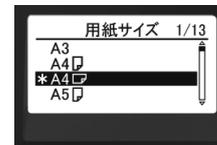
1 《Fn》キーを押します。



2 機能番号画面になるので、表示したいメニューの番号をテンキーで入力し、《設定》を押します。



3 メニューが表示されるので、設定値を確認したり、変更したりします。



機能番号一覧

機能番号	機能番号メニュー項目
1	共有ジョブ印刷 (保存ジョブ)
2	プライベートジョブ印刷 (暗号ジョブ)
10	用紙サイズ (トレイ 1)
11	用紙幅 (トレイ 1)
12	用紙長 (トレイ 1)
13	用紙種類 (トレイ 1)
14	用紙厚 (トレイ 1)
20	用紙サイズ (トレイ 2)
21	用紙幅 (トレイ 2)
22	用紙長 (トレイ 2)
23	用紙種類 (トレイ 2)
24	用紙厚 (トレイ 2)
30	用紙サイズ (トレイ 3)
31	用紙幅 (トレイ 3)
32	用紙長 (トレイ 3)
33	用紙種類 (トレイ 3)
34	用紙厚 (トレイ 3)
40	用紙サイズ (トレイ 4)
41	用紙幅 (トレイ 4)
42	用紙長 (トレイ 4)
43	用紙種類 (トレイ 4)
44	用紙厚 (トレイ 4)
80	給紙トレイ
90	用紙サイズ (マルチパーパストレイ)
91	用紙幅 (マルチパーパストレイ)
92	用紙長 (マルチパーパストレイ)
93	用紙種類 (マルチパーパストレイ)
94	用紙厚 (マルチパーパストレイ)
95	トレイの使い方 (マルチパーパストレイ)
100	プリンター情報印刷 (メニューマップ (設定内容))
101	プリンター情報印刷 (ネットワーク)
102	プリンター情報印刷 (印刷集計結果)
103	プリンター情報印刷 (エラーログ)
200	パワーセーブ移行時間
201	スリープ移行時間
202	オートパワーオフ移行時間
210	エラーレポート
220	印刷位置補正 (マルチパーパストレイ)
221	印刷位置補正 (トレイ 1)
222	印刷位置補正 (トレイ 2)
223	印刷位置補正 (トレイ 3)
224	印刷位置補正 (トレイ 4)
230	普通紙ブラック設定
231	普通紙カラー設定
232	特殊用紙 2 ブラック設定

機能番号	機能番号メニュー項目
233	特殊用紙 2 カラー設定
234	SMR 設定
235	BG 設定
236	ドラムクリーニング
237	ヘキサダンプ
300	濃度補正
301	色ずれ補正
302	カラー調整パターン印刷
310	シアン濃度
311	マゼンタ濃度
312	イエロー濃度
313	ブラック濃度

! 注

- 装着していないオプション品の機能番号を指定すると、エラーになります。

メモ

- 機能番号が割り当てられていないメニューは、「操作パネルのメニュー一覧」(P.118) をご覧ください。

● プリンターを準備する

この節では、プリンターの開梱、消耗品・用紙のセットについて説明します。

開梱する

⚠注意 ケガをするおそれがあります。 **⚠**

- 本機は、重量が約 40 kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。

！注

- 必ず、本装置に添付されている消耗品 / メンテナンス品（ベルトユニット、定着器ユニット、給紙ローラー）を先にご使用ください。添付品以外の消耗品 / メンテナンス品を先に取り付けると、寿命が正しく表示されなくなったり、後から添付品が使えなくなります。
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムは、直射日光や、約 1500 ルクスを超える強い光に当たらないでください。室内の照明の下でも、5 分を超えて放置しないでください。
- 梱装箱や緩衝材は本機を輸送するときに必要です。捨てずに保管しておいてください。

- 1 梱装箱を取り外し、本機から緩衝材とビニール袋をすべて取り外します。
- 2 背面の保護テープ 2 枚（青色）を取り除きます。



- 3 本機を持ち上げ、設置場所に置きます。

メモ

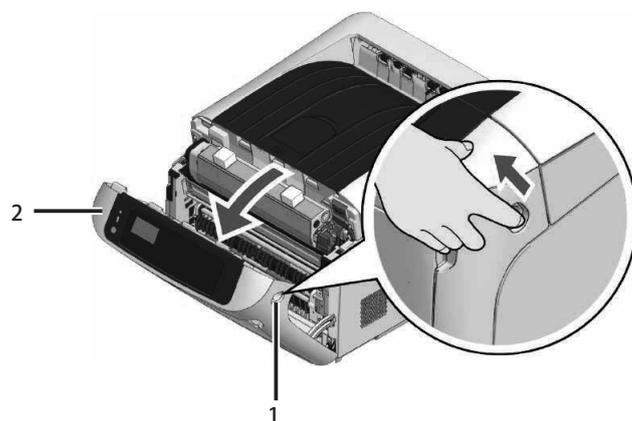
- オプションの増設トレイを使用する場合は、「付録」の「オプション品」(P.123) をご覧ください。

消耗品を取り付ける

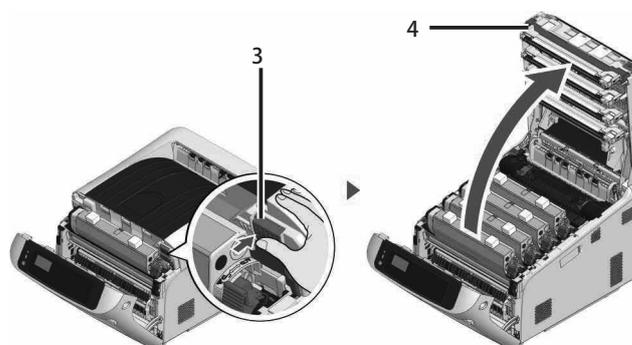
- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。

！注

- フロントカバーは静かに開けてください。勢いよく開けるとマルチパーパストレイが開いてしまうことがあります。



- 2 オープンボタン (3) を押し、本体排紙トレイ (4) を開けます。

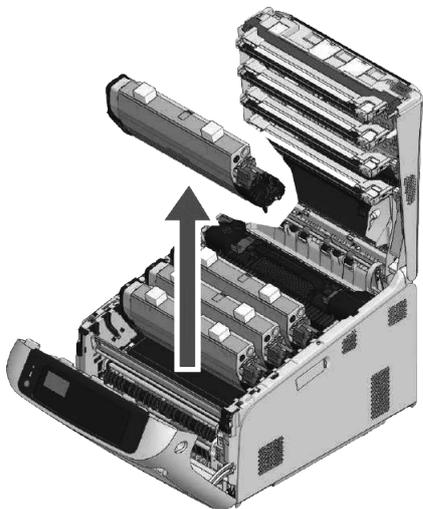


- 3 プリンターにセットされている各色のイメージドラムから保護シートを取り外すため、新聞紙などを敷いた平らな場所を用意します。

4 手前にある「K:ブラック (黒色)」のイメージドラムを、トナーカートリッジを付けたままプリンターから取り出して、手順3で用意した場所に置きます。

メモ

- イメージドラムはプリンターにロックされていません。持ち上げるだけで取り出すことができます。

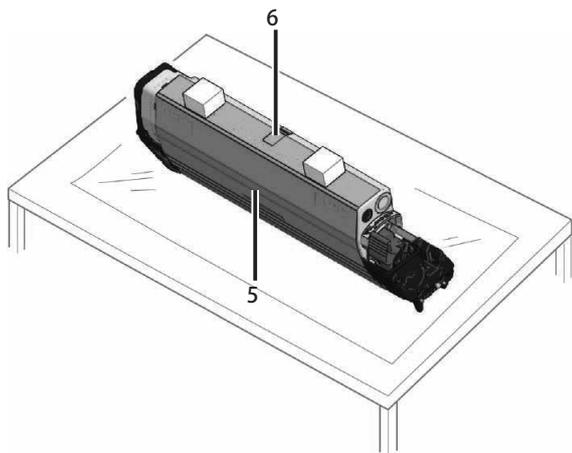


注

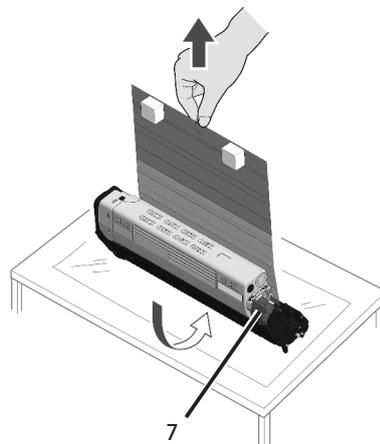
- 本製品のスタートナーカートリッジはイメージドラムに取り付けられた状態で出荷されています。イメージドラムからスタートナーカートリッジを取り外さないよう、注意してください。

5 イメージドラムから保護シート (5) を取り除きます。

(1) 保護シート (5) を止めているテープ (6) をはがします。

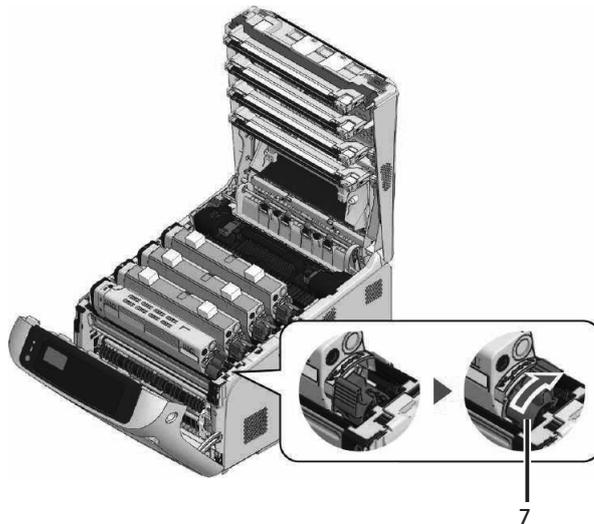


(2) トナーカートリッジロックレバー (7) (青色) を回さないようにしながら、保護シートを矢印の方向にゆっくり引き抜きます。



6 保護シートを取り外したイメージドラムをプリンター本体に戻し、トナーカートリッジロックレバー (7) (青色) を矢印の方向に▶に合うまで回します。

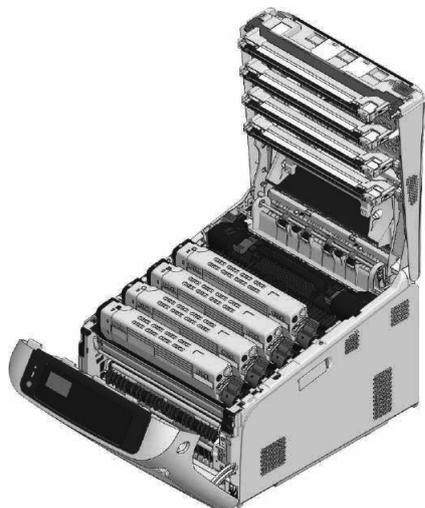
正しくロックできると「カチッ」と音がします。



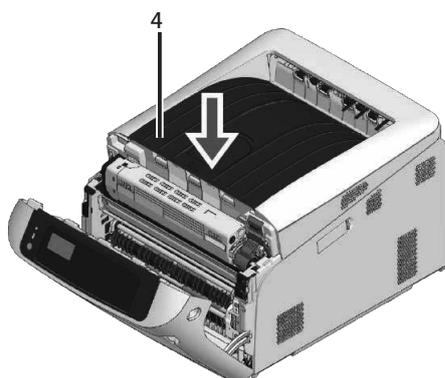
注

- トナーカートリッジロックレバー (青色) を回さずにカバーを閉めると、故障の原因になります。必ず、トナーカートリッジロックレバーを奥側の▶に合うまで回してください。

- 7 手順4から6を繰り返し、「Y: イエロー (黄色)」、「M: マゼンタ (赤色)」、「C: シアン (青色)」の順に、すべてのイメージドラムを取り出して保護シートを取り外し、プリンター本体に戻してからトナーカートリッジロックレバーを回します。



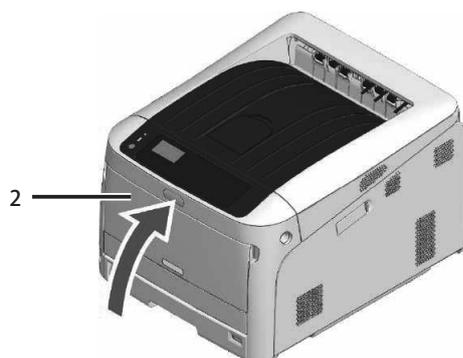
- 8 本体排紙トレイ (4) を閉じ、中央を上からしっかり押します。



- 9 フロントカバー (2) を閉じます。

注

- 本体排紙トレイを閉じないと、フロントカバーを完全に閉じられません。
- 本体排紙トレイまたはフロントカバーが開いているというエラーメッセージが消えない場合は、カバーがしっかり閉じているか確認してください。



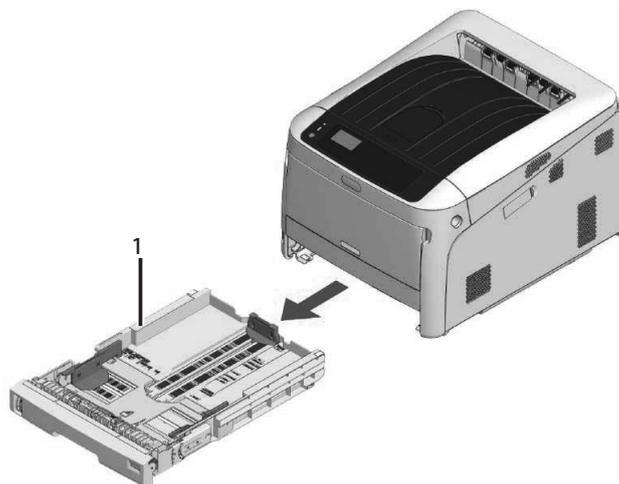
用紙をセットする

使用できる用紙は、「用紙について」(P.46) をご覧ください。

参照

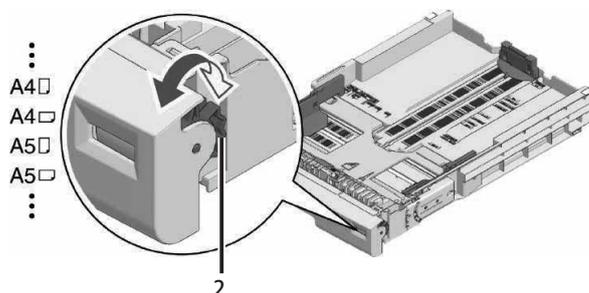
- 「消耗品・オプションについて」(P.126)

- 1 用紙カセット (1) を引き出します。



- 2 用紙サイズダイヤル (2) を、セットする用紙サイズに合わせます。

A4 サイズの用紙を横にセットする場合は、ダイヤルを [A4 □] に合わせます。



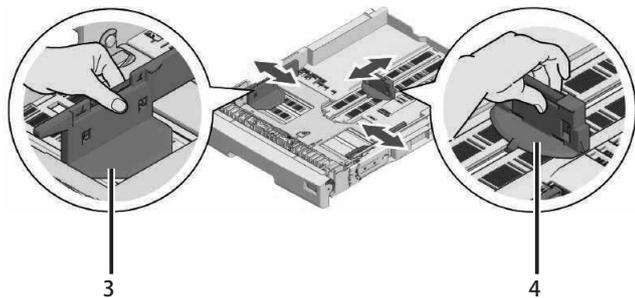
メモ

- ダイヤルにないサイズをセットした場合は、ダイヤルを「その他」に設定します。

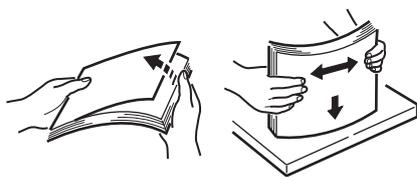
注

- プリンターに電源が入った状態でカセットを引き出すと、トレイの用紙サイズ、用紙種類、用紙厚をパネルに表示することがあります。用紙を変更した場合には、適切な設定に変更してください。この画面は設定変更で非表示にすることもできます。非表示にするには、[管理者用メニュー]>[パネル設定]>[用紙セット時用紙設定]を[オフ]にしてください。
- セットする用紙のサイズと用紙サイズダイヤルの設定を合わせてください。合っていないと用紙サイズエラーとなり、印刷できません。
- A4 サイズの用紙のように縦横どちらの向きでもセットできる用紙の場合は、向きにもご注意ください。

3 用紙ガイド (3) と用紙ストッパー (4) の青色の部分をつまんで、セットする用紙のサイズに合わせてスライドさせます。



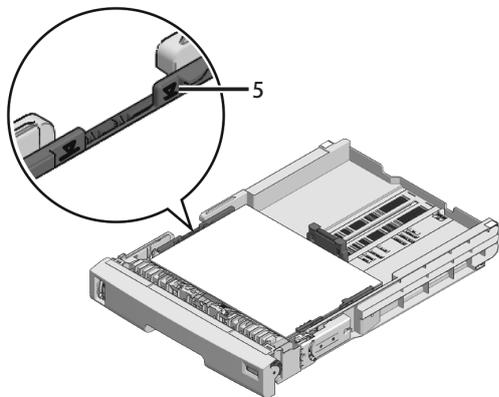
4 用紙をよくさばきます。用紙の端を水平にまっすぐにそろえます。



5 印刷面を下にして用紙をセットし、上から押さえます。

【注】

- 用紙ガイドの「▽」マーク (5) を越えて用紙をセットしないでください。



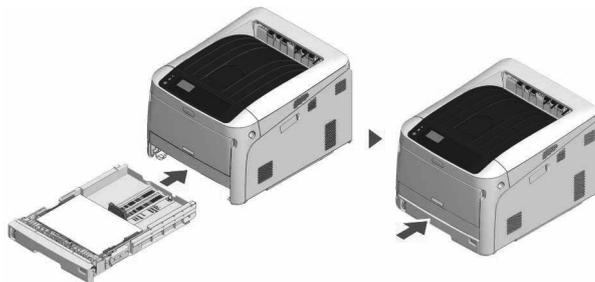
6 用紙ガイド、用紙ストッパーで用紙を固定します。

7 セットした用紙のサイズ/向きと、用紙サイズダイヤルの設定が合っているか確認します。

【注】

- 用紙のサイズ/向きと用紙サイズダイヤルの設定が合っていないと、印刷時に用紙サイズエラーになり印刷できません。

8 用紙カセットをプリンターに戻します。



9 用紙サイズダイヤルにない用紙 (用紙サイズダイヤル:「その他」) をセットした場合は、操作パネルから用紙サイズを、[カスタムサイズ] に設定し、用紙幅、用紙長を入力します。「ソフトウェアガイド」を参照してください。

メモ

- A3、A4 などダイヤルにある用紙サイズをセットした場合は、[カセットサイズ] に設定します。工場出荷時は、[カセットサイズ] に設定されていますので、通常は設定する必要はありません。
- プリンタードライバーでは、「カスタムサイズ」を「ユーザー定義サイズ」と表示します。

● 電源について

電源の条件や電源の入れ方および切り方について説明します。

電源の条件

電源は、以下の条件を満たしている必要があります。

交流 (AC) : 100 VAC (範囲 : 90 ~ 110 VAC)

電源周波数 : 50/60 Hz ± 2%

注

- 電源が不安定な場合は、電圧調整器を使用してください。
- 本機の最大消費電力は 1400W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- 無停電電源 (UPS) やインバーターを使用した場合の動作は保証していません。無停電電源やインバーターを使用しないでください。

警告

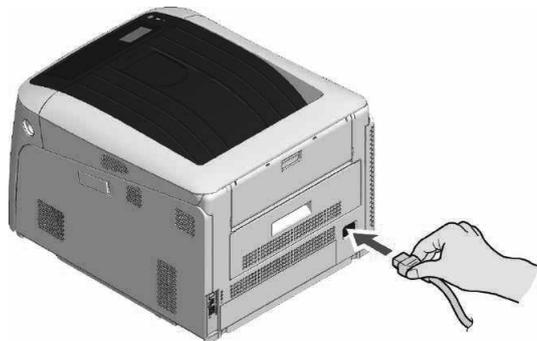
火災や感電のおそれがあります。



- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。アースが取れない場合はご購入の販売店にご相談ください。
- アース線は、水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。
- アース線の接続は、必ず、電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース線を外す場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本機と他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダーなどと同時に接続すると、電氣的ノイズによって本機が誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルターかノイズカットトランスを使用してください。
- 本機に付属の電源コードを使用し、直接コンセントに差し込んでください。他の製品用の電源コードを本機に使用しないでください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格 15A 以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC 電圧降下により、本機が正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。
- 連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 本機に付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。

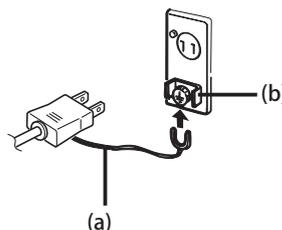
電源コードを接続する

- 1 電源コードを本機の電源コネクタに差し込みます。



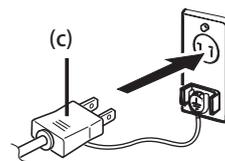
- 2 アース線 (a) をコンセントのアース端子 (b) に接続します。

● 2 極コンセントの場合

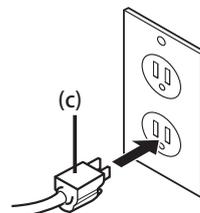


- 3 電源プラグ (c) をコンセントに差し込みます。

● 2 極コンセントの場合

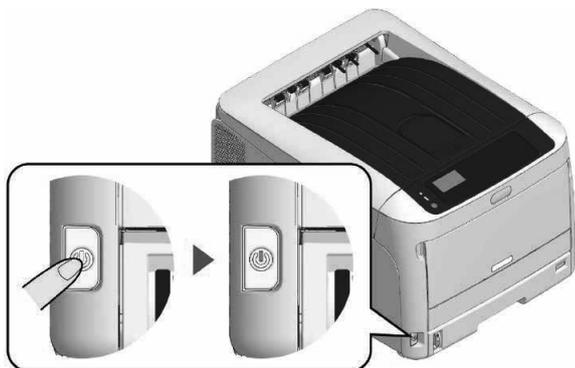


● 3 極コンセントの場合



電源の入れ方

- 1 電源スイッチを約 1 秒間押します。



電源が入ると電源スイッチの LED ランプが点灯します。

印刷できる状態になると、操作パネルに「印刷できます」と表示されます。

電源の切り方

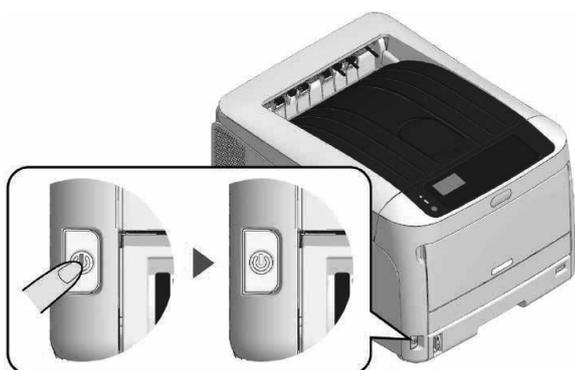
- 1 電源スイッチを約 1 秒間押します。

操作パネルに、「シャットダウン中です しばらくお待ちください。電源は自動的に切れます」と表示され、電源スイッチの LED ランプが約 1 秒周期で点滅します。

しばらくすると、プリンターの電源が自動的に切れ、電源スイッチの LED ランプが消灯します。

！注

- 電源が切れるまでに、5 分程度の時間がかかる場合がありますが、そのままお待ちください。
- 電源スイッチを 5 秒以上押し続けると、強制的に電源が切れます。トラブルが発生したときのみご使用ください。プリンターのトラブルについては「プリンターのトラブル」(P.94)をご覧ください。



長期間使用しないとき

連休や旅行などでプリンターを長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。

！注

- アース線を外す場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。

メモ

- 本機は長時間（4 週間以上）電源コードを抜いておいても、機能障害を生じません。

● プリンターの動作を確認する（メニューマップ印刷）

実際にプリンター単体で印刷できるか確認します。プリンターの設定や状態の確認ができるメニューマップ（設定内容）を印刷して確認します。

メモ

- オプションの増設トレイユニット（拡張給紙ユニット：XL-EF58CF）を購入された場合は、オプションを取り付けてから確認を行ってください。オプションの取り付けについて詳しくは、「オプション品」(P.123) をご覧ください。

注

- 節電モードに入っている場合は、《節電》ボタンを押し、節電モードから復旧します。

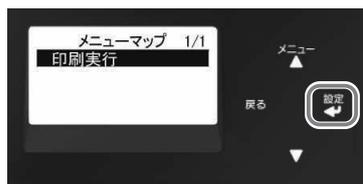
1 操作パネルの《Fn》キーを押します。



- ### 2 テンキーから、《1》、《0》、《0》と入力し、操作パネルに [100] と表示されたことを確認して、《設定》を押します。



- ### 3 [印刷実行] が選択されているので、《設定》を押します。



プリンターの設定内容が印刷されます。

プリンター単体でのセットアップは完了です。

メモ

- 各機能のレポートやジョブリストを印刷することもできます。詳しくは、「ソフトウェアガイド」をご覧ください。

■ オプションを取り付けた場合は

オプションを取り付けた後で、同様の手順でプリンターの設定内容を印刷し、取り付けたオプションが印刷結果に正しく表示されていることを確認してください。



プリンター情報

印刷枚数
 マルチパーバストレイ
 トレイ1：8649
 トレイ2：10696
 トレイ3：3821
 トレイ4：2115
 給紙ローラーカウンター
 マルチパーバストレイ

● 管理者パスワードを変更する

お客様の個人情報などを守るために、管理者パスワードを変更することをお勧めします。

管理者パスワードは6～12桁の英数字で設定します。

！注

- 変更したパスワードを忘れると、[管理者用メニュー]および、[Boot Menu] に入れなくなります。元に戻すこともできません。変更した管理者パスワードを忘れないよう、注意してください。パスワードの初期化は、保守員による有償作業になります。

- 1 操作パネルのスクロールボタン▼を数回押し、[管理者用メニュー] を選択し、《設定》を押します。
- 2 テンキーから管理者パスワードを入力します。
工場出荷時は、管理者パスワード「aaaaaa」が登録されています。《2》→《2》→《設定》→《2》→《2》→《設定》→《2》→《2》→《設定》→《2》→《2》→《設定》→《2》→《2》→《設定》の順に押します。パスワードは「*****」と表示されます。
- 3 《設定》を押します。
- 4 ▲または▼を数回押し、[パスワード変更] を選択し、《設定》を押します。
- 5 新しいパスワードを入力して、《設定》を押します。
- 6 パスワードを再入力して、《設定》を押します。

■ 管理者パスワード メモ欄

※パスワードを忘れないように書き留めておくとう便利です。

● ブザー音量を調整する

下記の場合のブザー音量を、3段階で調整できます。

- 操作パネルでボタンやキーを押したとき
- エラーが発生したとき
- 印刷ジョブが終了したとき

- 1 操作パネルのスクロールボタン▼を押して [管理者用メニュー] を選択し、《設定》を押します。
- 2 テンキーから管理者パスワードを入力します。
工場出荷時は、「aaaaaa」が設定されています。管理者パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力します。
- 3 《設定》を押します。
- 4 ▲または▼を数回押し、[ブザー設定] を選択し、《設定》を押します。
- 5 ▲または▼を数回押し、変更したい項目を選択し、《設定》を押します。
- 6 選択した項目の設定値を変更し、《設定》を押します。
- 7 《オンライン》を押して、メニューモードを終了します。

3 パソコンに接続する

この章では、プリンターをパソコンに接続し、添付の FUJITSU Printer プリンタユーティリティ (CD-ROM) からプリンタードライバーをインストールする方法について説明します。

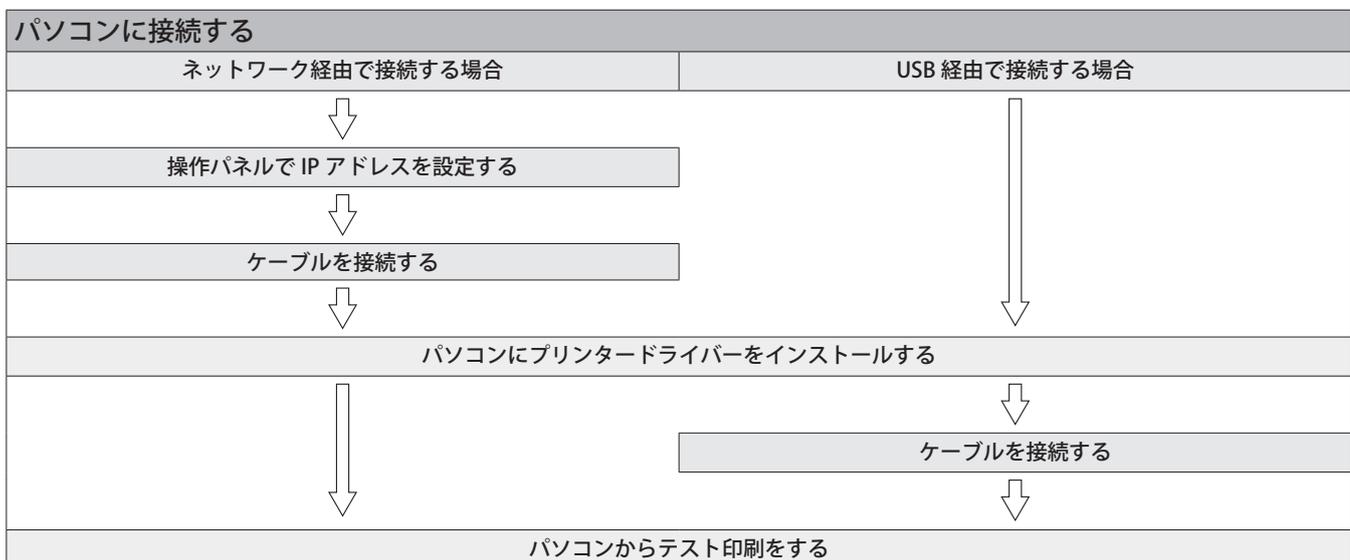
FUJITSU Printer プリンタユーティリティ (CD-ROM) をお使いいただく場合は CD-ROM ドライブが付属されているパソコンを用意してください。

注

- お使いの OS やプリンタードライバーのバージョンによって、画面表示などが記載と異なることがあります。
- 接続方法
次のいずれかの方法でパソコンと接続できます。
 - LAN ケーブルで接続 (ネットワーク接続)
 - USB ケーブルで接続

● 接続方法と流れ

ここでは、本機をパソコンと接続する方法のおおまかな流れを示します。



● 動作環境

プリンターは以下のオペレーティングシステム (OS) に対応しています。

- Windows 11
- Windows Server 2022
- Windows Server 2019
- Windows Server 2016
- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows Server 2012

ドライバーや OS のバージョンによって、本書の記載と異なる場合があります。

最新のサポート OS については、富士通製品情報ページ (<https://jp.fujitsu.com/platform/pc/product/peripheral/printer/>) で確認ください。

● USB ケーブルで接続する

USB ケーブルを使用して、本機をパソコンに接続します。

1 USB ケーブルを用意します。

USB ケーブルは付属していません。オプションの USB ケーブルをお使いください。詳しくは、「消耗品・オプションについて」(P.126) をご覧ください。

！注

- USB3.0 には対応していません。



メモ

- USB 2.0 の Hi-Speed モードで接続を行う場合は、Hi-Speed USB 2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。

2 本機の電源を切ります。

3 USB ケーブルの一端を、本機の USB インターフェイスコネクタに差し込みます。

！注

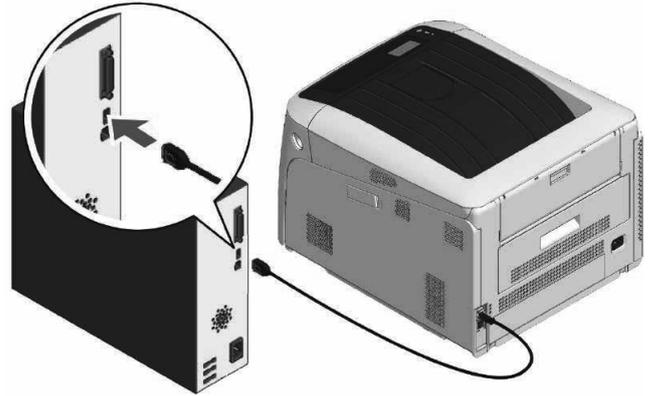
- USB ケーブルをネットワークインターフェイスコネクタに差し込まないでください。故障の原因になります。



4 USB ケーブルの他端をパソコンの USB インターフェイスコネクタに差し込みます。

！注

- Windows の場合、ドライバーのインストール中に画面上に指示が表示されるまで、USB ケーブルの他端をパソコンに差し込まないでください。



「プリンタードライバーをインストールする」(P.33) へ進みます。

● プリンタードライバーをインストールする

プラグアンドプレイでプリンタードライバーをインストールします。「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」から、プリンタードライバーのインストーラを起動して、セットアッププログラムでインストールを行います。

メモ

- パソコンに CD-ROM ドライブが搭載されていない場合や、プリンタードライバーをアップデートする場合は、ホームページからプリンタードライバーをダウンロードしてインストールしてください。

注

- インストールを行う前に、本機の状態を確認してください。
- 電源が入っていること。
- お使いの OS やプリンタードライバーのバージョンによって、画面表示などが記載と異なることがあります。
- プリンターとパソコンをプリンタ USB ケーブルで接続する前に、プリンタードライバーをインストールする必要があります。
- プリンタードライバーのインストール前にプリンターとパソコンを接続してしまった場合は、「USB ケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには」(P.34) をご覧ください。

- 1 管理者権限を持ったユーザーでログインします。
- 2 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。
[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されます。

メモ

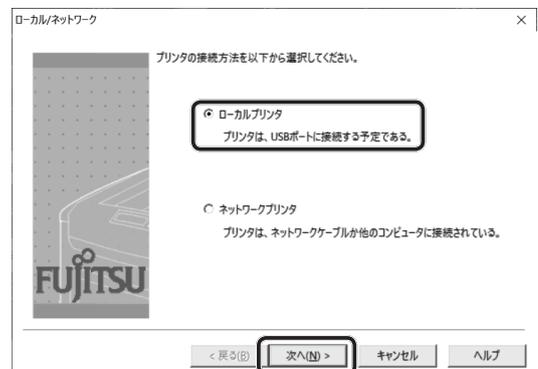
- [FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、[エクスプローラー] などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある [XLSTART.EXE] をダブルクリックしてください。[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
- 自動再生時や [XLSTART.EXE] をダブルクリックしたときに、[自動再生] ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが [XLSTART.EXE] であることを確認し、[XLSTART.EXE の実行] をクリックしてください。

- 3 メニューから [プリンタドライバのインストール] をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。

- 4 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



- 5 [USB] を選択し、[次へ] をクリックします。



ファイルのコピーが行われます。

- 6 [ケーブルの接続] ダイアログが表示されたら、画面の指示に従いプリンタードライバーをインストールします。



- 7 プリンターとパソコンを、プリンタ USB ケーブルで接続してからプリンターの電源を入れます。
1. ケーブルを接続します。
 2. プリンターの電源を入れます。
[インストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックし手順 4 に進みます。
 3. [コンピュータの再起動] ダイアログが表示されたら、[再起動する] にチェックを付け [完了] をクリックします。
Windows が再起動されます。Windows が完全に起動するまで待ちます。
 4. [プリンタ] を選択します。
[デバイスとプリンター] フォルダーにプリンターアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

メモ

- USB インターフェースで接続した場合に、[プリンタドライバのインストールに失敗しました] というメッセージが表示された場合は、「USB ケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには」(P.34) をご覧ください。
- プリンタードライバーを削除する場合には、「プリンタードライバーを削除する」(P.116) をご覧ください。

以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。

プリンターに増設トレイユニットなどのオプションを取り付けた場合は、プリンタードライバーで設定を行います。「オプションを追加した場合の設定」(P.125) をご覧ください。

注

- 本製品のプリンタードライバーの初期設定は、両面印刷 [長辺とじ] になっています。主に片面印刷でお使いになる場合は、プリンタードライバーの [基本設定] タブにある [両面印刷] の設定を [なし] に変更してお使いください。

USB ケーブルを接続してもプリンターが作成されないときには

「プリンタードライバーをインストールする」(P.33) の手順 6 の [ケーブルの接続] ダイアログが表示され USB ケーブルを接続したら、次の手順を行ってください。

- 1 [デバイスマネージャー] ダイアログを表示します。

■ Windows 11 の場合

1.  を右クリックし、[デバイスマネージャー] をクリックします。

■ Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows 10/Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 の場合

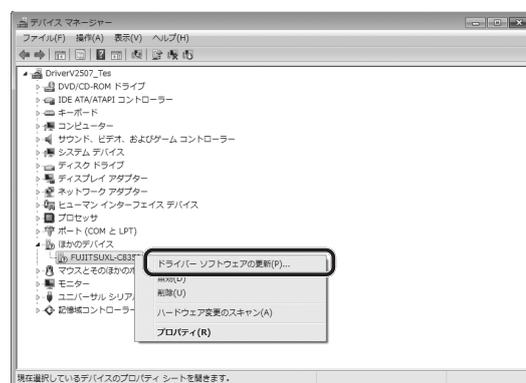
1. 画面左下隅の  を右クリックし、[デバイスマネージャー] をクリックします。

■ Windows Server 2012 (R2 以外) の場合

1. スタート画面の何も無いところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] をクリックします。
2. [Windows システムツール] の [コントロールパネル] をクリックします。
3. [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
4. [デバイスとプリンター] フォルダーの何も無いところを右クリックし、[デバイスマネージャー] をクリックします。

■ 「ほかのデバイス」の下に「FUJITSU XL-C8365」がある場合

- 2 [ほかのデバイス] の下にある [FUJITSU XL-C8365] を選び、右クリックでメニューを表示して、[ドライバーソフトウェアの更新] をクリックします。



- 3 [ドライバーソフトウェアの更新] ダイアログで、[ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索します] をクリックします。

- 4 プリンタードライバーのインストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。

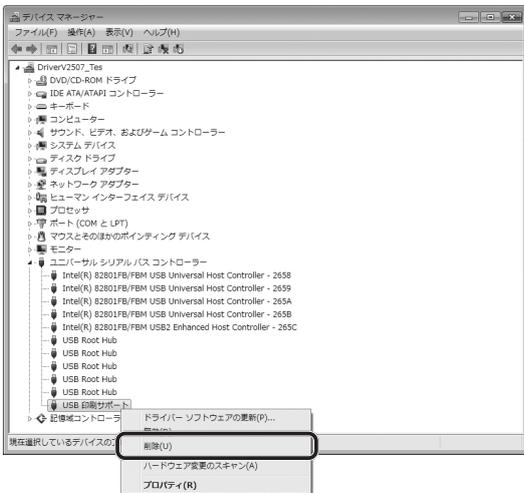
5 [インストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

■ 「ほかのデバイス」がない場合や、「ほかのデバイス」の下に「FUJITSU XL-C8365」がない場合

2 [ユニバーサルシリアルバスコントローラー]の下にある [USB 印刷サポート] が、パソコンとプリンターを接続している USB ケーブルの抜き差しに反応して表示 / 非表示となる場合は、[USB 印刷サポート] を選び、右クリックでメニューを表示して、[削除] をクリックします。

注

- USB ケーブルの抜き差しに反応しないものは削除しないでください。



3 以下のダイアログが表示されますので、[OK] をクリックします。



4 [USB 印刷サポート] が削除されたら、パソコンとプリンターを接続している USB ケーブルを抜き差しします。

5 [インストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

[ポートの選択] ダイアログで USB ポートが存在しないときには

「プリンタードライバーをインストールする」(P.33) の手順 5 の [USB] 選択のところで、USB ポートが存在しない場合、次の手順を行ってください。

1 [FILE:] を選択し、[次へ] をクリックします。



2 [プリンタ名の入力] ダイアログが表示されたら、プリンター名を入力を行い、[次へ] をクリックします。



ファイルのコピーが行われます。

3 [プリンタドライバのインストール完了] ダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。



- 4 パソコンとプリンターを、USB ケーブルで接続してからプリンターの電源を入れます。



- プリンターが2つ作成されます。

- 5 プリンターのプロパティを表示します。

■ Windows 11 の場合

1. [スタート] をクリックし、[すべてのアプリ] > [Windows ツール] を選択し、[コントロールパネル] をダブルクリックします。
2. [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
3. XL-C8365 のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は > [XL-C8365]) を選択します。

■ Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows 10 の場合

1. [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
2. XL-C8365 のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は > [XL-C8365]) を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 の場合

1. 画面左下隅の を右クリックし、[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
2. XL-C8365 のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は > [XL-C8365]) を選択します。

■ Windows Server 2012 (R2 以外) の場合

1. スタート画面の何も無いところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。
2. [Windows システムツール] の [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
3. XL-C8365 のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は > [XL-C8365]) を選択します。

- 6 [ポート] タブを選択し、プリンターポートが [FILE:] に設定されているほうのプリンターアイコンを削除します。

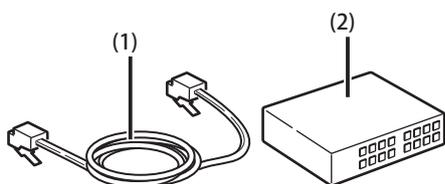
以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。

● LAN ケーブルで接続する

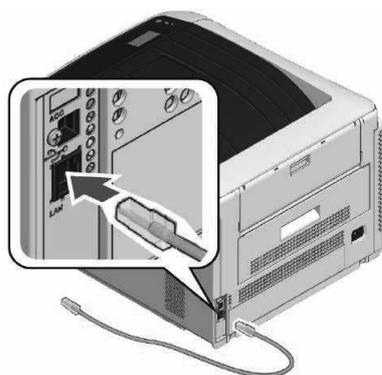
有線ネットワークを介して、本機をパソコンに接続します。

プリンタードライバーをインストールする前に、プリンターを LAN ケーブルでネットワークに接続してください。

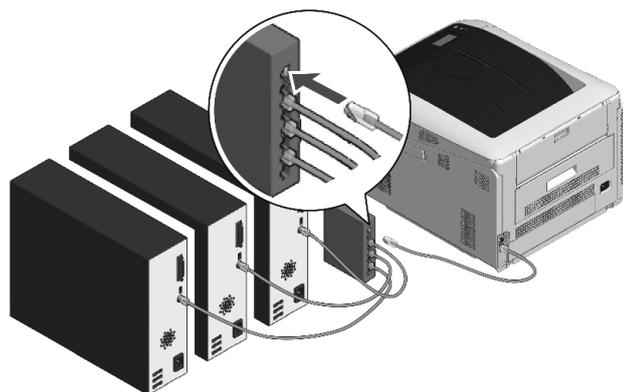
- LAN ケーブル (1) とハブ (2) を用意します。
LAN ケーブルは、本機に付属していません。LAN ケーブル (カテゴリ 5e 以上、ツイストペア、ストレート) を別途用意してください。



- 本機の電源を切ります。
- LAN ケーブル (1) の一端を、本機のネットワークインターフェースコネクタに差し込みます。



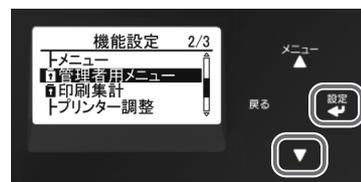
- LAN ケーブル (1) の他端をハブ (2) に差し込みます。



続いて、本機に IP アドレスなどのネットワーク情報を設定します。

- 本機の電源を入れます。

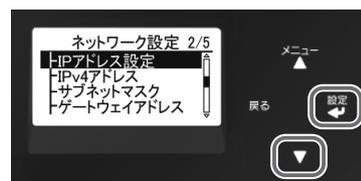
- 操作パネルのスクロールボタン▼を数回押し、[管理者用メニュー] を選択し、《設定》を押します。



- テンキーを使用して、管理者パスワードを入力し、《設定》を押します。
工場出荷時のパスワードは [aaaaaa] です。管理者パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力します。

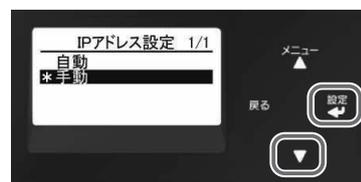


- [ネットワーク設定] が選択されていることを確認し、《設定》を押します。
- ▼を数回押し、[IP アドレス設定] を選択し、《設定》を押します。



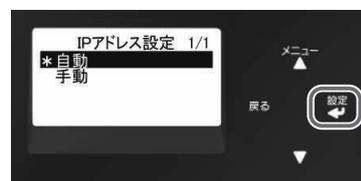
IP アドレスを手動で設定する場合は、▼を押して [手動] を選択し、《設定》を押します。

☞ 手順 10 に進みます。

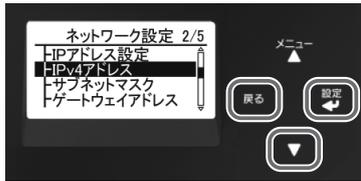


IP アドレスを自動で取得する場合は、[自動] が選択されていることを確認し、《設定》を押します。

☞ 手順 16 に進みます。

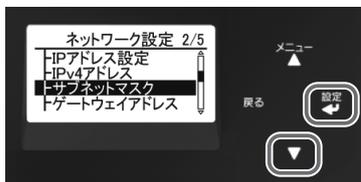


- 10 《戻る》を押して [ネットワーク設定] を表示したら▼を数回押して [IPv4 アドレス] を選択し、《設定》を押します。



- 11 スクロールボタン、またはテンキーを使って IP アドレスの最初の 3 桁を入力し、《設定》を押します。
同様に次の 3 桁を入力します。次のボックスに移動するには、《設定》を押します。すべての入力完了したら、《戻る》を押します。

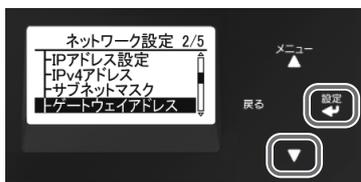
- 12 ▼を押して [サブネットマスク] を選択し、《設定》を押します。



- 13 IP アドレスの入力と同様に、サブネットマスクを入力します。すべての入力完了したら、《戻る》を押します。



- 14 ▼を押して [ゲートウェイアドレス] を選択し、《設定》を押します。



- 15 IP アドレスの入力と同様に、ゲートウェイアドレスを入力します。すべての入力完了したら、《戻る》を押します。



- 16 《オンライン》を押してネットワークの設定を完了します。



「プリンタードライバーをインストールする」(P.39)へ進みます。

● プリンタードライバーをインストールする

「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ (CD-ROM)」から、プリンタードライバーをパソコンにインストールします。

メモ

- パソコンに CD-ROM ドライブが搭載されていない場合や、プリンタードライバーをアップデートする場合は、ホームページからプリンタードライバーをダウンロードしてインストールしてください。

注

- インストールを行う前に、本機の状態を確認してください。
 - 電源が入っていること。
 - ネットワークで接続する場合は、LAN ケーブルでネットワークに接続し、本機の IP アドレスやその他の設定がされていること。
- お使いの OS やプリンタードライバーのバージョンによって、画面表示などが記載と異なることがあります。
- IPv6 アドレスを利用できますが、「FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ」や「Network Extension」は、IPv6 アドレスに対応していません。
IPv6 アドレスでの接続は、OS 標準のインストーラで、Standard TCP/IP ポートまたは IPP ポートでのインストールを行ってください。インストール方法については、それぞれ次をご覧ください。
 - Standard TCP/IP ポートでのインストールの場合
「OS 標準のインストーラでインストールする (RAW 印刷 / LPR 印刷)」 (P.41)
 - IPP ポートでのインストールの場合
「ソフトウェアガイド」 - 「IPP を使用する」を参照してください。

「プリンタユーティリティセットアップ」でインストールする

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 管理者権限を持ったユーザーでログインします。
- 3 「FUJITSU Printer プリンタユーティリティ」をパソコンにセットします。
[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されます。

メモ

- [FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されない場合は、[エクスプローラー] などを使用して CD-ROM を開き、一番上の階層にある [XLSTART.EXE] をダブルクリックしてください。[FUJITSU Printer プリンタユーティリティセットアップ] ダイアログが表示されます。
 - 自動再生時や [XLSTART.EXE] をダブルクリックしたときに、[自動再生] ダイアログが表示されます。実行されるプログラムが [XLSTART.EXE] であることを確認し、[XLSTART.EXE の実行] をクリックしてください。
- 4 メニューから [プリンタドライバのインストール] をクリックします。



[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。インストーラが起動し、[ローカル / ネットワーク] ダイアログが表示されます。

- 5 (1) [ネットワークプリンタ] を選択して、(2) [次へ] をクリックします。



- 6 (1) [TCP/IP プロトコル] を選択して、(2) [次へ] をクリックします。

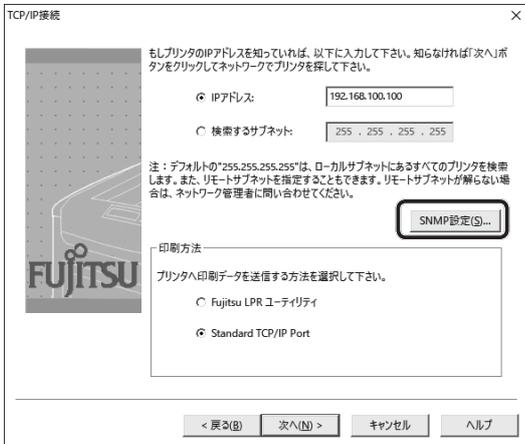


7 次のように操作します。

■ SNMP コミュニティ名の設定

検索に使用する SNMP コミュニティ名を設定します（プリンター側の SNMP 設定を、ご購入時から変更していない場合は設定する必要はありません）。

1. [SNMP 設定] をクリックします。



2. [SNMP 設定] ダイアログが表示されるので、(1) コミュニティ名を入力し、(2) [追加] をクリックし、(3) [OK] をクリックします。



メモ

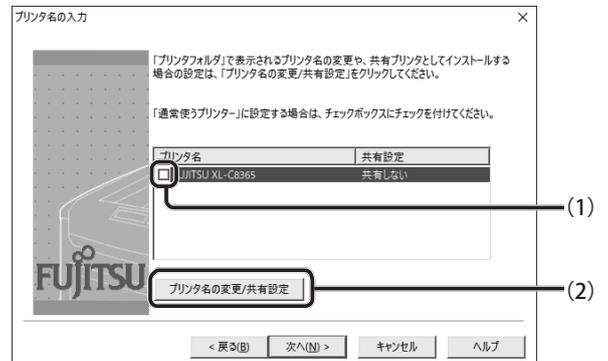
- [コミュニティ名 "public" を使用する] をチェックした場合、コミュニティ名の指定にかかわらず、検索条件で指定したネットワーク内のプリンターをすべて検索します。[コミュニティ名 "public" を使用する] をチェックしていない場合、検索条件で指定されたネットワーク内のプリンターおよび SNMP コミュニティ名が一致しているプリンターのみ検索します。

(1) [IP アドレス] に、プリンターの IP アドレスを入力し、(2) FUJITSU LPR で印刷する場合は [Fujitsu LPR ユーティリティ]、RAW で印刷する場合は [Standard TCP/IP Port] を選択して、(3) [次へ] をクリックします。プリンタードライバーと、ネットワーク経由で印刷するために必要なソフトウェア「FUJITSU LPR ユーティリティ」、「Network Extension」がインストールされます。

また、LPR または RAW ポートの設定が自動的に行われます。



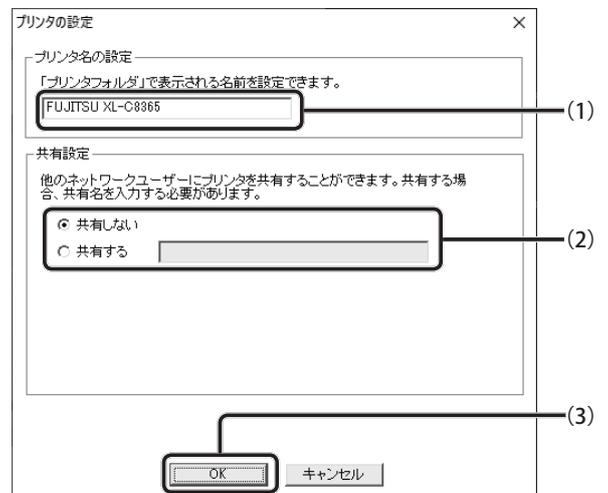
8 (1) 通常使うプリンターにするかどうかを選択し、(2) [プリンタ名の変更 / 共有設定] をクリックします。



メモ

- プリンタードライバーを初めてインストールする場合、このドライバーが「通常使うプリンター」になります。

9 (1) プリンター名を入力し、(2) プリンターを共有するかどうかを選択してから、(3) [OK] をクリックします。



メモ

- プリンター名に、次の文字は使用できません。
!、,、¥、:、/、*、?、"、>、<、|、@

[プリンタ名の入力] ダイアログが表示されます。

10 設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。
ファイルのコピーが開始されます。

11 必要なソフトウェアがインストールされたことを確認して、[完了] をクリックします。

Standard TCP/IP Port の LPR 印刷の場合は、引き続き「Standard TCP/IP Port の LPR 印刷のみの設定」(P.41)に進んでください。

FUJITSU LPR 印刷および RAW 印刷の場合は、以上で設定は終了です。



- 「FUJITSU LPR ユーティリティ」について、詳しくは「ソフトウェアガイド」 - 「FUJITSU LPR ユーティリティ」を参照してください。

Standard TCP/IP Port の LPR 印刷のみの設定

1 Windows を再起動した場合は、管理者権限を持ったユーザーでログインします。

2 印刷を行うプリンターを選択します。

■ Windows 11 の場合

1. [スタート] をクリックし、[すべてのアプリ] > [Windows ツール] を選択し、[コントロールパネル] をダブルクリックします。
2. [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
3. RAW 印刷を行うプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。

■ Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows 10 の場合

1. [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
2. RAW 印刷を行うプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。

■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 の場合

1. 画面左下隅の [スタート] を右クリックし、[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
2. RAW 印刷を行うプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。

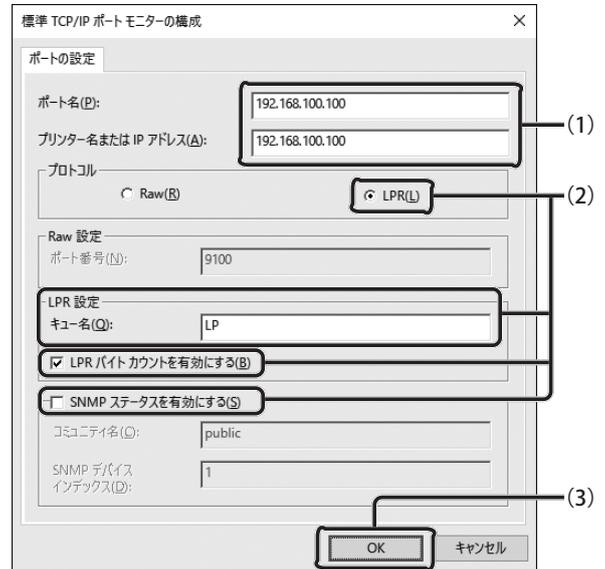
■ Windows Server 2012 (R2 以外) の場合

1. スタート画面の何も無いところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。
2. [Windows システムツール] の [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
3. RAW 印刷を行うプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。

3 [ポート] タブの [ポートの構成] をクリックします。

[標準 TCP/IP ポートモニターの構成] ダイアログが表示されます。

4 (1) [ポート名] [プリンター名または IP アドレス] を確認し、(2) [プロトコル] を [LPR]、[キュー名] を [LP]、[LPR バイトカウントを有効にする] を 、[SNMP ステータスを有効にする] を にし、(3) [OK] をクリックします。



OS 標準のインストーラでインストールする (RAW 印刷 / LPR 印刷)

OS 標準のインストーラを使用して、プリンタードライバーをインストールし、RAW 印刷または LPR 印刷の設定を行います。

1 プリンターの電源を入れます。

2 管理者権限を持ったユーザーでログインします。

3 次の手順で [プリンターの追加] ダイアログを表示します。

■ Windows 11 の場合

1. [スタート] をクリックし、[すべてのアプリ] > [Windows ツール] を選択し、[コントロールパネル] をダブルクリックします。
2. [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
3. [プリンターの追加] をクリックします。

■ Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows 10 の場合

1. [スタート] をクリックし、[Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
2. [プリンターの追加] をクリックします。

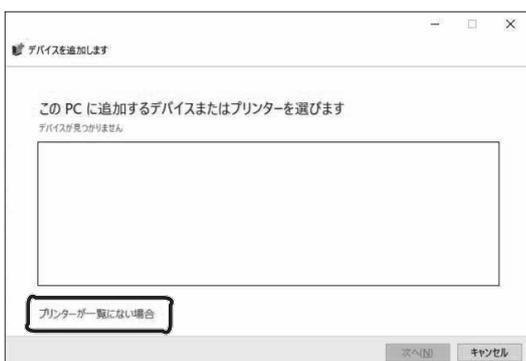
■ Windows 8.1/Windows Server 2012 R2 の場合

1. 画面左下隅の [スタート] を右クリックし、[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
2. [プリンターの追加] をクリックします。

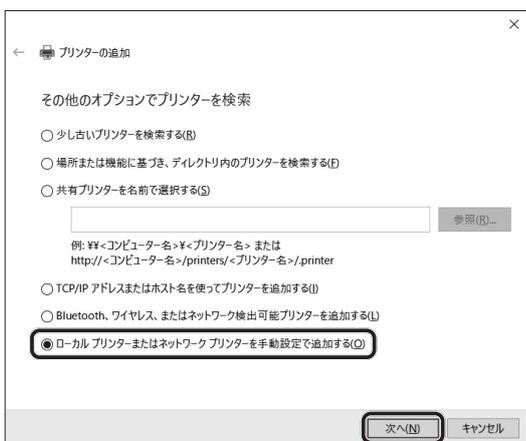
■ Windows Server 2012 (R2 以外) の場合

1. スタート画面の何も無いところを右クリックし、画面右下の [すべてのアプリ] を選択します。
2. [Windows システムツール] の [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。
3. [プリンターの追加] をクリックします。

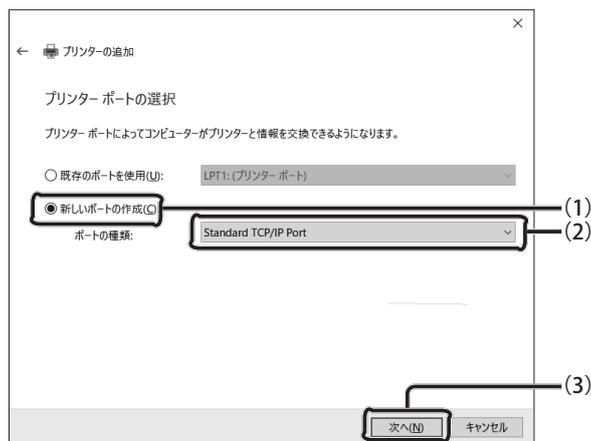
4 [プリンターが一覧にない場合] または [探しているプリンタはこの一覧にはありません] をクリックします。



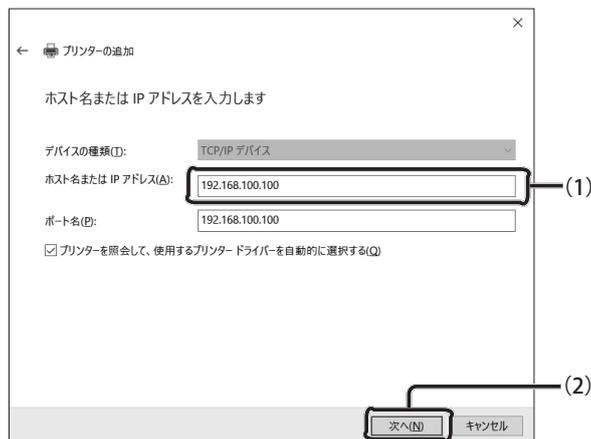
5 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。



6 以下の画面が表示され場合、(1) [新しいポートの作成]、(2) ポートの種類を [Standard TCP/IP Port] を選択し、(3) [次へ] をクリックします。



(1) ホスト名または IP アドレスを入力し (IP アドレスを入力すると、[ポート名] にも IP アドレスが自動的に反映されます。)、(2) [次へ] をクリックします。

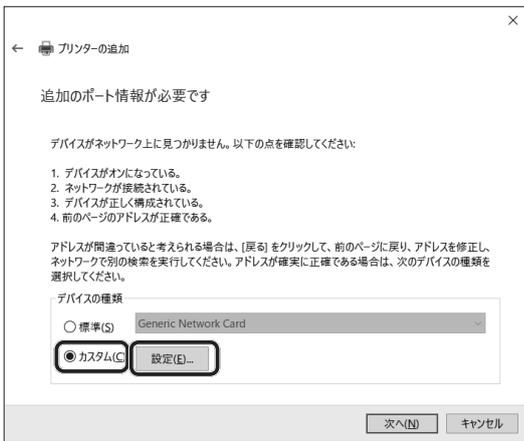


以下の画面が表示されます。



しばらくすると次項のカスタム設定画面が表示されます。

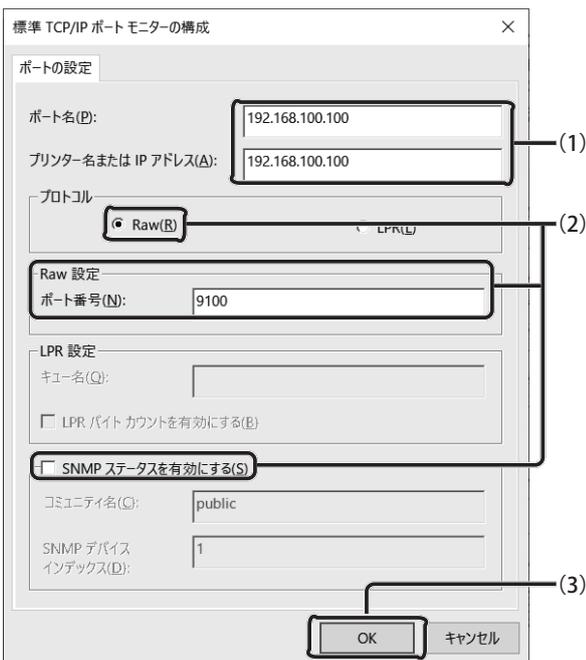
7 [カスタム] を選択し、[設定] をクリックします。



8 印刷プロトコルによって、次のように設定します。

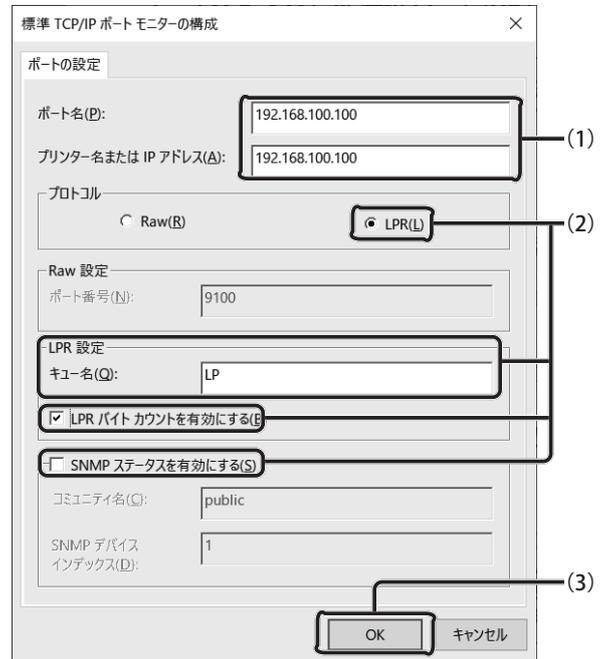
■ RAW 印刷の場合

- (1) [ポート名] [プリンター名または IP アドレス] を確認し、(2) [プロトコル] を [Raw]、[ポート番号] を [9100]、[SNMP ステータスを有効にする] を にし、(3) [OK] をクリックします。



■ LPR 印刷の場合

- (1) [ポート名] [プリンター名または IP アドレス] を確認し、(2) [プロトコル] を [LPR]、[キュー名] を [LP]、[LPR バイトアカウントを有効にする] を 、[SNMP ステータスを有効にする] を にし、(3) [OK] をクリックします。

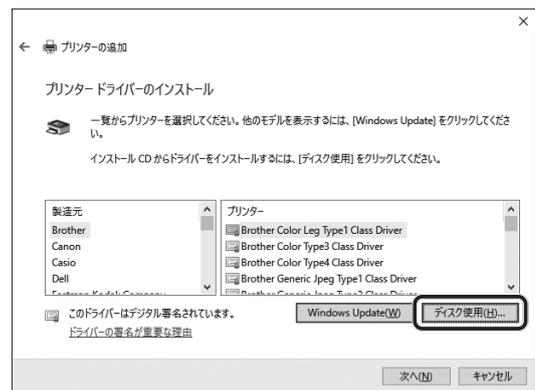


手順 7 の画面に戻ります。

9 [次へ] をクリックします。

[プリンタードライバーのインストール] ダイアログが表示されます。

10 [ディスク使用] をクリックします。

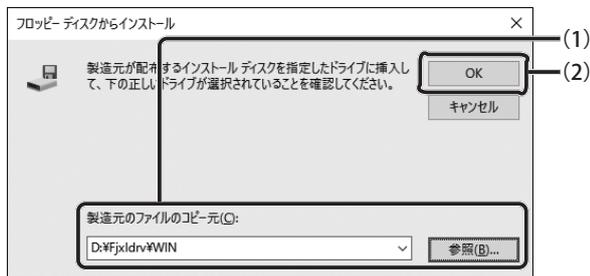


11 「FUJITSU Printer プリンターユーティリティ」をパソコンにセットします。

[FUJITSU Printer プリンターユーティリティセットアップ] ダイアログが自動的に表示されます。

12 メニューから [終了] をクリックします。

- 13 (1) [製造元のファイルのコピー元] に、プリンタードライバーが格納されている [D:\Fjxldr\WIN] (CD-ROM ドライブが D: の場合) を入力し、(2) [OK] をクリックします。



- 14 (1) プリンターを選択し、(2) [次へ] をクリックします。



- 15 (1) [プリンター名] を入力し、(2) [次へ] をクリックします。

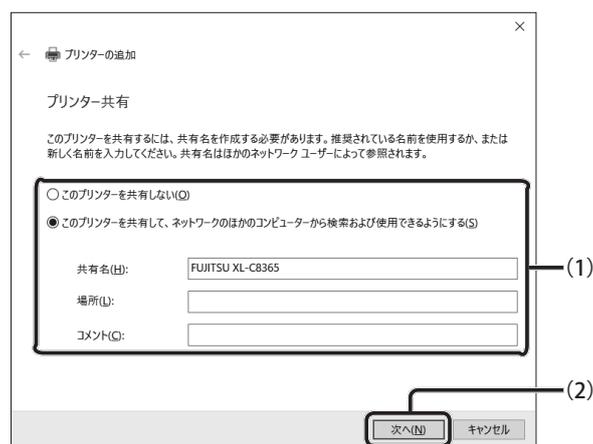


[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。

- 16 次の画面が表示された場合は、[インストール] をクリックします。



- 17 次の画面が表示された場合は、(1) プリンターを共有にするかどうかを設定し、(2) [次へ] をクリックします。



- 18 (1) テストページを印刷する場合は、[テストページの印刷] をクリックし、(2) [完了] をクリックします。



以上で設定は完了です。

IPv4 アドレス環境の場合は、「Network Extension」をインストールします。インストール方法については、「ソフトウェアガイド」- 「Network Extension」をご覧ください。

プリンターに増設トレイユニットなどのオプションを取り付けた場合は、プリンタードライバーで設定を行います。「オプションを追加した場合の設定」(P.125)をご覧ください。

! 注

- 本製品のプリンタードライバーの初期設定は、両面印刷 [長辺とじ] になっています。
主に片面印刷でお使いになる場合は、プリンタードライバーの [基本設定] タブにある [両面印刷] の設定を [なし] に変更してお使いください。

4 印刷する

この章では、パソコンから印刷する方法や、使用できる用紙などについて説明します。

● 用紙について

ここでは、本機で使用できる用紙の種類や注意事項、用紙の保管方法について説明します。

使用できる用紙の種類

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満たす用紙を使用する必要があります。電子写真プリンター用紙をご使用ください。

弊社対応用紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

！注

- 本機では、網掛け部は未サポートです。設定しないでください。

用紙種類	用紙サイズ (mm) (カッコ内の単位はインチ)		用紙の厚さ
普通紙	A3	297 × 420	A4/ レターサイズ以上： 64 ~ 256 g/m ² A4/ レターサイズ未満： 64 ~ 256 g/m ² 両面印刷の場合： 64 ~ 220 g/m ²
	A4	210 × 297	
	A5	148 × 210	
	A6	105 × 148	
	B4	257 × 364	
	B5	182 × 257	
	B6	128 × 182	
	B6 ハーフ	64 × 182	
	B7	91 × 128	
	B8	64 × 91	
	レター	215.9 × 279.4 (8.5 × 11)	<p>！注</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 用紙サイズの設定が、以下の条件を満たす場合、印刷速度が遅くなります。 用紙サイズ：A6、A5、用紙幅が 216 mm 以下 ● A5,B6 用紙は、片面印刷時には縦送り / 横送り印刷可能ですが、両面印刷時には縦送りのみ印刷可能です。
	リーガル (13 インチ)	215.9 × 330.2 (8.5 × 13)	
	リーガル (13.5 インチ)	215.9 × 342.9 (8.5 × 13.5)	
	リーガル	215.9 × 355.6 (8.5 × 14)	
	エグゼクティブ	184.2 × 266.7 (7.25 × 10.5)	
	タブロイド	(11 × 17)	
	ステートメント	(5.5 × 8.5)	
	8.5 インチ SQ	(8.5 × 8.5)	
	フォリオ (210 × 330 mm)	210 × 330	
	8K (260 × 368 mm)	260 × 368	
	8K (270 × 390 mm)	270 × 390	
	8K (273 × 394 mm)	273 × 394	
	16K (184 × 260 mm)	184 × 260	
	16K (195 × 270 mm)	195 × 270	
	16K (197 × 273 mm)	197 × 273	
	Banner* ¹ (210 × 900 mm)	210 × 900	
	Banner* ¹ (215 × 900 mm)	215 × 900	
	Banner* ¹ (215 × 1200 mm)	215 × 1200	
	Banner* ¹ (297 × 900 mm)	297 × 900	
	Banner* ¹ (297 × 1200 mm)	297 × 1200	
	4 × 6 インチ	(4 × 6)	
	5 × 7 インチ	(5 × 7)	

用紙種類	用紙サイズ (mm) (カッコ内の単位はインチ)		用紙の厚さ
普通紙	カスタム	幅：55 ~ 297 長さ：90 ~ 1321	64 ~ 256 g/m ²
はがき	はがき	100 × 148	通常の郵便はがき相当
	往復はがき	148 × 200	
封筒	封筒 (長形 3 号)	120 × 235	85 g/m ² の紙を使用したもの
	封筒 (長形 4 号)	90 × 205	
	封筒 (長形 40 号)	90 × 225	
	封筒 (洋形 0 号 (洋長形 3 号))	235 × 120	
	封筒 (洋形 4 号)	105 × 235	
	封筒 (角形 2 号)	240 × 332	
	封筒 (角形 3 号)	216 × 277	
	Com-10	104.8 × 241.3 (4.125 × 9.5)	24 lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	DL	110 × 220 (4.33 × 8.66)	
	C5	162 × 229 (6.4 × 9)	
C4	229 × 324 (9 × 12.76)		
インデックスカード	インデックスカード	76.2 × 127 (3 × 5)	
ラベル紙	A4	210 × 297	総厚：0.1 ~ 0.2 mm
	レター	215.9 × 279.4 (8.5 × 11)	
特殊用紙	薬袋	A4、B5、A5	
	耐水紙	A4	
	熨斗短冊紙	55 × 270 60 × 250 65 × 260	
部分印刷用紙	普通紙に準じます *2		64 ~ 256 g/m ²
カラー用紙	普通紙に準じます *3		64 ~ 256 g/m ²

*1 長尺用紙です。

*2 次の条件に合った用紙を使用してください。

- 普通紙の条件を満たしている用紙
- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

(! 注)

- 印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
- 書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1 mm/100mm、画像伸縮：± 1 mm/100mm 坪量 80 g/m² の場合
- インクの上に本プリンターで印刷することはできません。

*3 次の条件に合った用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が普通紙と同じで、電子写真プリンター用の用紙

■ 普通紙

本製品では、PPC 用紙および普通紙を使用できます。本製品での印刷に適した普通紙の仕様について、次の表でご確認ください。

一般の市販品には、本製品に適さないものもあります。用紙を大量にご購入する前に、サンプル用紙で試し印刷を行い、支障がないことを確認してください。

メモ

- 安定した搬送性・印字品質を確保するために、以下の対応用紙の使用をお勧めします。
- 湿度が高い環境では用紙が吸湿するため、印刷時に紙づまりやシワ、折れ、印字乱れなどが発生する場合があります。高湿度環境下では、包装紙から必要な分だけ用紙を取り出して使用してください。また、夜間/休日などのプリンター停止時は、プリンタートレイに用紙を放置しないでください。プリンターから用紙を取り出して包装紙に戻し、密閉して保管してください。

項目	測定方法	推奨仕様 *1
坪量	JIS P8124	65 ~ 71g/ m ²
連量	—	56 ~ 61 kg
紙厚	JIS P8118	89 ~ 95 μ m
密度	JIS P8118	0.71 ~ 0.77g/ cm ³
平滑度	JIS P8119	表：35 ~ 65 秒、裏：23 ~ 47 秒
剛度 (クラーク式)	JIS P8143	主走査：28 ~ 60 cm ³ /100、副走査：70 ~ 123 cm ³ /100
透気度	JIS P8117	7 ~ 15 秒
水分	JIS P8127	4.5 ~ 5.5%
摩擦係数	JIS P8147	静止：0.45 ~ 0.75、動：0.40 ~ 0.70
表面電気抵抗	JIS K6911	5 × 10 ¹⁰ ~ 5 × 10 ¹¹ Ω
紙質	—	中性紙
すき目方向	—	用紙の搬送方向と同じすき目の用紙 *2

*1 開封直後の用紙を常湿環境 (23℃、50%RH) で測定した値です。

*2 A4 横送り、B5、A5 など、横送り方向にセットする場合は「横目」の用紙、A4 縦送り、B4、A3 など、縦送り方向にセットする場合は「縦目」の用紙をお勧めします。

メモ

- 古紙 100% 再生紙に印刷した場合、シワやカールが発生する場合があります。A5、B5、レター、A4 サイズであれば、送り方向を変更することで改善される場合があります。ただし、縦送りに変更すると、横送りに比べて製品の耐用期間が短くなったり、定期交換部品やトナーカートリッジやイメージドラム (ドラムカートリッジ) の交換時期が早くなったりする場合があります。
- A4 横送り、レター横送り、B5 横送り、A5 横送りなど、横送り方向にセットする場合は「横目」の用紙を推奨します。
- 対応用紙の最新情報は、富士通製品情報ページ (<https://jp.fujitsu.com/platform/pc/product/peripheral/printer/>) の「関連情報」の「サプライ品・オプション品・対応用紙・定期交換部品」をご確認ください。

■ 再生紙

電子写真プリンター再生紙 (トナーを用いるプリンターで使用する再生紙) をご使用ください。(グリーン購入法に適合した電子写真プリンター用再生紙に対応しています。)

再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンター再生紙であることを確認のうえ、使用してください。

注

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- マルチパーパストレイで印刷するとシワが出る場合があります。このような場合は用紙カセットから給紙してください。
- 熱転写プリンター、インクジェットプリンターなどで一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンター再生紙であることを確認のうえ、使用してください。

メモ

- 再生紙では、一般の室温環境下 (温度 17 ~ 25℃、湿度 40 ~ 60% の環境) 以外で使用する場合には、印刷品質が低下したり、紙づまりなどの問題が発生することがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は使用しないでください。使用すると、紙づまりや不具合の原因になります。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 紙粉が多い用紙
- 横目の用紙（縦送り印刷で使用しないでください。）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工（コート紙）をしてある用紙や封筒
- のり、薬品などで特殊加工してあるもの
- 耐熱性（230℃）のない特殊加工をしてあるもの
- バインダー用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙や封筒
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などが付いているもの
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙などの特殊紙
- 熱転写プリンター用紙、インクジェット用のはがきや用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など
- 切手の貼ってあるはがきや封筒
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 写真加工してあるはがき
- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- 留め金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- 撥水加工された封筒

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 郵便はがき、および折っていない郵便往復はがき

！注

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンター用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 坪量 85 g/m² の紙を使用した封筒

！注

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）の周り約 5 mm は印刷品位が低下することがあります。
- 封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りやふくらみは修正してからお使いください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- 角形 2 号封筒は 1 枚ずつ手差しで印刷します。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 対応用紙：LBP-F7XXX シリーズ（コクヨ製）
（総厚：0.1 ～ 0.2 mm）
プリンタードライバーの用紙種類の設定：[ラベル紙]
操作パネルで設定する場合は、
用紙厚：より厚い紙
用紙種類：ラベル紙
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンター用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンターの熱定着工程で、表面紙が台紙からはがれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙からはがれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合わせた用紙の厚さが 0.1 ～ 0.2 mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙
- 台紙に切れ目や折れ目のないラベル紙

！注

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- ラベル紙の先端に反りがあると、給紙不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 普通紙の条件を満足している用紙
- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの

！注

- 印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2 mm、用紙の斜行：± 1 mm/100 mm、
画像伸縮：± 1 mm/100 mm（坪量 80 g/m²の場合）。
- インクの上に印刷することはできません。

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が普通紙と同じで、電子写真プリンター用の用紙

長尺用紙

次の条件に合った長尺用紙を使用してください。

- プリンタードライバーの用紙厚の設定：[より厚い紙]
操作パネルで設定する場合は、
用紙厚：より厚い紙
用紙種類：普通紙
- 用紙サイズは幅 210 mm、長さ 356 ~ 1320 mm 坪量 128 g/m²

！注

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起ることがあります。
- 熱転写プリンター、インクジェットプリンターなどで一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 坪量 128 g/m² 以外の長尺用紙は、印刷品位が低下する場合があります。必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

不定形サイズの内紙（カスタムサイズ）

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 普通紙の条件を満足している用紙

！注

- 斜行、カール、角折れ（耳折れ）、またこれらを起因とする紙づまりが発生する場合があります。事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。

メモ

- プリンタードライバーでは、「カスタムサイズ」を「ユーザー定義サイズ」と表示します。

用紙の保管

用紙は、品質を維持するために次の条件の下で保管してください。

- 暗く、湿気の少ない平らな場所
- 温度：20℃
- 湿度：50% RH（相対湿度）

次のような場所には保管しないでください。

- 直射日光が当たる場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒーター、ダクトのそば
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 床の直接上
- 静電気が発生する場所

！注

- 用紙は、使用するときまで開封しないでください。
- 開封した用紙を長期間放置しないでください。正常に印刷できないことがあります。
- 使用媒体、使用条件、保管条件により印刷品位の低下、用紙カールなどが発生する場合があります。

● トレイにセットできる用紙サイズ / 厚さ / 枚数

各トレイにセットできる用紙の種類と容量は次のとおりです。

！注

- 本機では、網掛け部は未サポートです。設定しないでください。

メモ

- プリンタードライバーでは、「カスタムサイズ」を「ユーザー定義サイズ」と表示します。

トレイ 1

使用できる用紙サイズ	セットできる枚数	用紙の厚さ
A3 A4 A5*1 A6 (縦送り) *2 B4 B5 B6 (縦送り) *1 タブロイド レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ (縦送り) ステートメント (縦送り) *2 8.5 インチ SQ (8.5 × 8.5 インチ) フォリオ (210 × 330 mm) 8K (270 × 390 mm) 8K (273 × 394 mm) 8K (260 × 368 mm) 16K (184 × 260 mm) 16K (195 × 270 mm) 16K (197 × 273 mm) カスタムサイズ *3	320 枚 (用紙の厚さが 64 g/m ² の場合)	薄い紙 普通紙：64 ~ 82 g/m ² やや厚い紙：83 ~ 90 g/m ² 厚い紙：91 ~ 105 g/m ² より厚い紙：106 ~ 128 g/m ² ごく厚い紙 1：129 ~ 188 g/m ² ごく厚い紙 2：189 ~ 220 g/m ² ！注 ● 厚い紙の場合、用紙の厚さは 0.22mm 未満のものをお使いください。

*1 A5,B6 用紙は、片面印刷時には縦送り / 横送り印刷可能ですが、両面印刷時には縦送りのみ印刷可能です。

*2 両面印刷できない用紙です。

*3 幅：105 ~ 297 mm、長さ：148 ~ 431.8 mm

トレイ 2/3/4 (オプション)

使用できる用紙サイズ	セットできる枚数	用紙の厚さ
A3 A4 A5 (縦送り) B4 B5 タブロイド レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ (縦送り) 8.5 インチ SQ (8.5 × 8.5 インチ) フォリオ (210 × 330 mm) 8K (270 × 390 mm) 8K (273 × 394 mm) 8K (260 × 368 mm) 16K (184 × 260 mm) 16K (195 × 270 mm) 16K (197 × 273 mm) カスタムサイズ *1	580 枚 (用紙の厚さが 64 g/m ² の場合)	薄い紙 普通紙：64 ~ 82 g/m ² やや厚い紙：83 ~ 90 g/m ² 厚い紙：91 ~ 105 g/m ² より厚い紙：106 ~ 128 g/m ² ごく厚い紙 1：129 ~ 176 g/m ² ！注 ● ごく厚い紙 1 に 129 ~ 188 g/m ² と表示されますが、印刷できる用紙の厚さは 176 g/m ² までです。 ● 厚い紙の場合、用紙の厚さは 0.22mm 未満のものをお使いください。

*1 幅：148 ~ 297 mm、長さ：182 ~ 431.8 mm

マルチパーパストレイ

使用できる用紙サイズ	セットできる枚数	用紙の厚さ
A3 A4 A5*1 A6 (縦送り) *2 B4 B5 B6*1 B6 ハーフ (縦送り) *2 B7*2 B8 (縦送り) *2 タブロイド レター リーガル (13 インチ) リーガル (13.5 インチ) リーガル (14 インチ) エグゼクティブ ステートメント *2 8.5 インチ SQ (8.5 × 8.5 インチ) フォリオ (210 × 330 mm) 8K (270 × 390 mm) 8K (273 × 394 mm) 8K (260 × 368 mm) 16K (184 × 260 mm) 16K (195 × 270 mm) 16K (197 × 273 mm) インデックスカード (3 × 5 インチ) *2 4 × 6 インチ *2 5 × 7 インチ *2 カスタムサイズ *3 Com-10*2 DL *2 C4*2 C5*2 封筒 長形 3号 (235 × 120 mm) *2 封筒 長形 4号 (205 × 90 mm) *2 封筒 長形 40号 (225 × 90 mm) *2 封筒 洋形 4号 (235 × 105 mm) *2 封筒 角形 2号 (240 × 332 mm) *2 封筒 角形 3号 (229 × 277 mm) *2 往復はがき (200 × 148 mm) *2 はがき (100 × 148 mm) *2	110 枚 (用紙の厚さが 64 g/m ² の場合) 40 枚 (郵便はがき) 10 枚 (封筒)	薄い紙 普通紙 : 64 ~ 82 g/m ² やや厚い紙 : 83 ~ 90 g/m ² 厚い紙 : 91 ~ 105 g/m ² より厚い紙 : 106 ~ 128 g/m ² ごく厚い紙 1 : 129 ~ 188 g/m ² ごく厚い紙 2 : 189 ~ 220 g/m ² ごく厚い紙 3 : 221 ~ 256 g/m ² ! 注 ● 厚い紙の場合、用紙の厚さは 0.22mm 未満のものをお使いください。

*1 A5,B6 用紙は、片面印刷時には縦送り / 横送り印刷可能ですが、両面印刷時には縦送りのみ印刷可能です。

*2 両面印刷できない用紙です。

*3 幅 : 55 ~ 297 mm、長さ : 90 ~ 1,321 mm

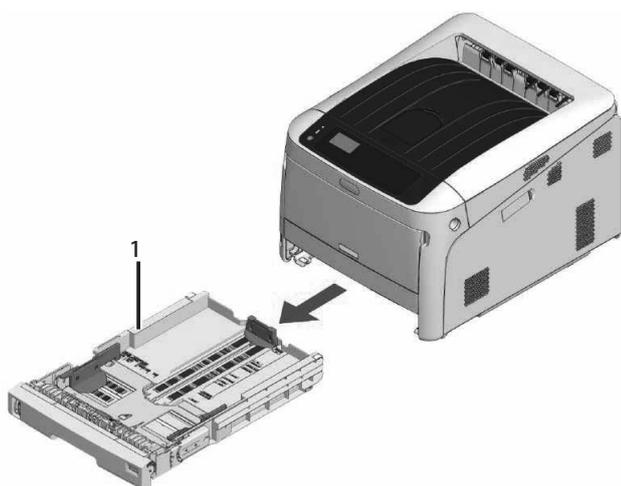
● トレイから印刷する

トレイに用紙をセットしてパソコンから印刷する方法を説明します。

使用できる用紙は、「用紙について」(P.46)、「トレイにセットできる用紙サイズ/厚さ/枚数」(P.51)をご覧ください。

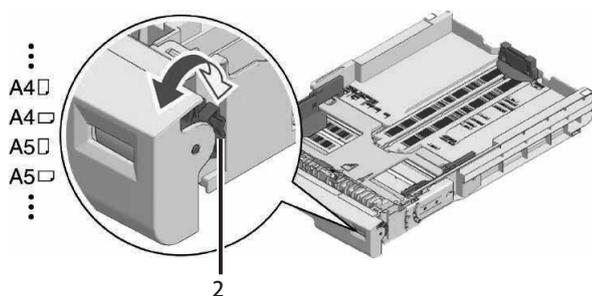
ここでは、トレイ1に用紙をセットして印刷する場合を例にしています。トレイ2/3/4(オプション)も同じ手順で印刷します。

1 用紙カセット(1)を引き出します。



2 用紙サイズダイヤル(2)を、セットする用紙サイズに合わせます。

A4サイズの用紙を横にセットする場合は、ダイヤルを[A4□]に合わせます。



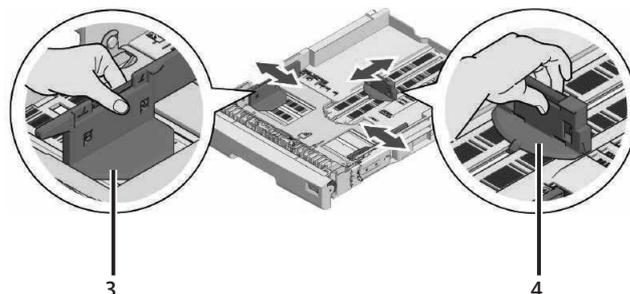
メモ

- ダイヤルにないサイズの用紙をセットする場合は、ダイヤルを「その他」に設定します。

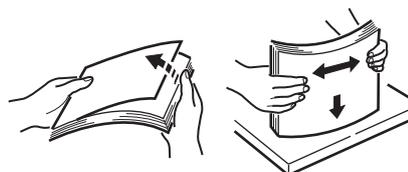
注

- トレイの用紙サイズ、用紙種類、用紙厚をパネルに表示することがあります。この画面は設定変更で非表示にすることもできます。非表示にするには、「管理者用メニュー」>「パネル設定」>「用紙セット時用紙設定」を「オフ」にしてください。
- セットする用紙のサイズと用紙サイズダイヤルの設定を合わせてください。合っていないと用紙サイズエラーとなり、印刷できません。
- A4サイズの用紙のように縦横どちらの向きでもセットできる用紙の場合は、向きにもご注意ください。

3 用紙ガイド(3)と用紙ストッパー(4)の青色の部分をつまんで、セットする用紙のサイズに合わせてスライドさせます。



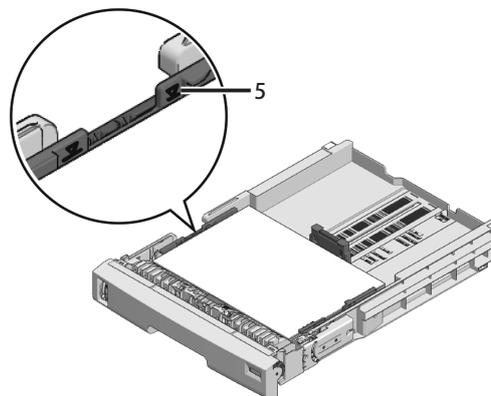
4 用紙をよくさばきます。用紙の端を水平にまっすぐにそろえます。



5 印刷面を下にして用紙をセットし、上から押さええます。

注

- 用紙ガイドの「▽」マーク(5)を越えて用紙をセットしないでください。



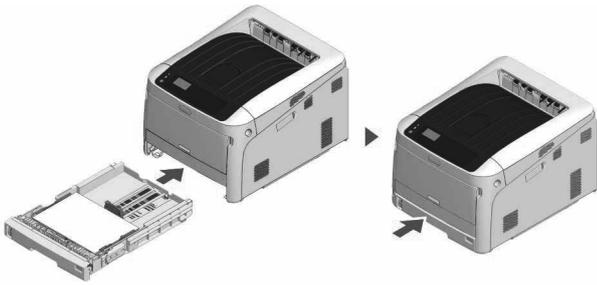
6 用紙ガイド、用紙ストッパーで用紙を固定します。

7 セットした用紙のサイズと用紙サイズダイヤルが合っているか確認します。

注

- 用紙のサイズと用紙サイズダイヤルの設定が合っていないと、印刷時に用紙サイズエラーになり印刷できません。

8 用紙カセットをプリンターに戻します。



9 用紙サイズダイヤルにない用紙（用紙サイズダイヤル：「その他」）をセットした場合は、操作パネルから用紙サイズを、[カスタムサイズ] に設定し、用紙幅、用紙長を入力します。詳しくは、「ソフトウェアガイド」をご覧ください。

A3、A4 などダイヤルにある用紙サイズをセットした場合は、[カセットサイズ] に設定します。工場出荷時は、[カセットサイズ] に設定されていますので、通常は設定する必要はありません。

印刷したいファイルを開き、以下の手順で印刷します。

- 1 [ファイル]メニューから [印刷] を選択します。
- 2 [詳細設定]（または [プロパティ]）をクリックします。



3 [基本設定] タブの [用紙サイズ] からセットした用紙サイズを選択します。



4 [給紙方法] から [トレイ 1] を選択します。



- 5 [OK] をクリックします。
- 6 印刷します。

● マルチパーパストレイから印刷する

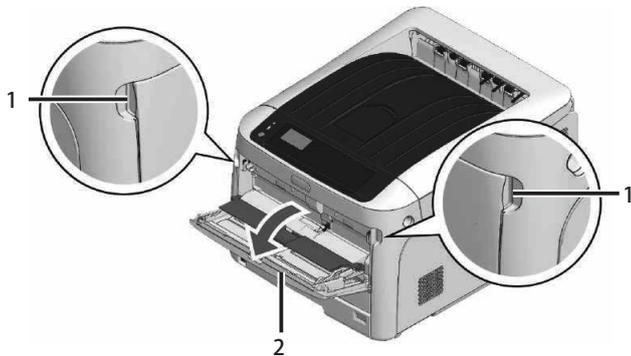
ここでは、マルチパーパストレイに用紙をセットしてパソコンから印刷する方法を説明します。

使用できる用紙は、「用紙について」(P.46)、「トレイにセットできる用紙サイズ/厚さ/枚数」(P.51)をご覧ください。

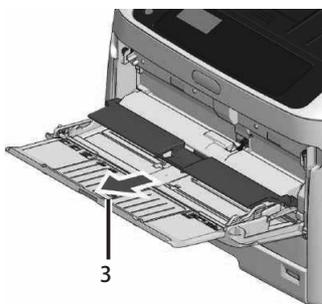
！注

- サイズ、種類、厚さが異なる用紙を同時にセットしないでください。
- 用紙を追加するときは、マルチパーパストレイに入っている用紙を取り出し、その用紙と追加する用紙の端をまっすぐにそろえてから、両方の用紙をセットします。
- マルチパーパストレイには、印刷用紙以外のものは入れないでください。
- マルチパーパストレイに長時間、用紙を放置しないでください。用紙にほこりやゴミが付着し、印刷品質が悪くなります。

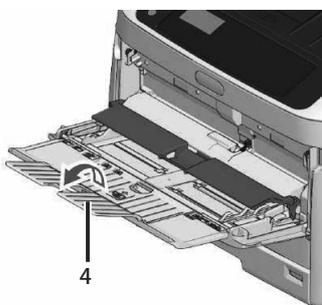
1 正面のくぼみ (1) に指を入れ、マルチパーパストレイ (2) を手前に開きます。



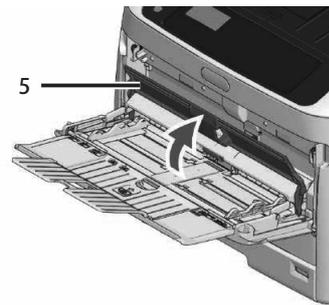
2 用紙サポーター (3) の中央を持ち、手前に引き出します。



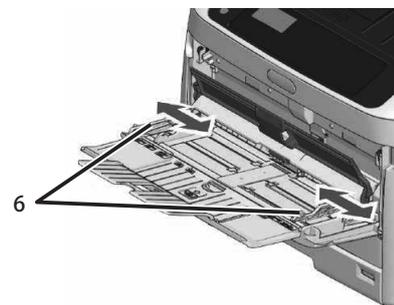
3 補助サポーター (4) を開きます。



4 用紙セットカバー (5) を上げます。



5 手差しガイド (6) をセットする用紙の幅に合わせて調節します。



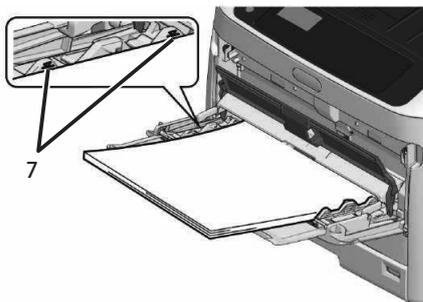
6 印刷面を上にして、用紙をセットします。

4

印刷する

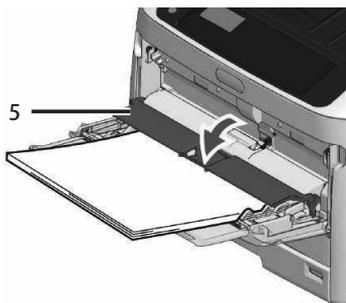
【注】

- 用紙ガイドの「▽」マーク (7) を越えて用紙をセットしないでください。



- 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。
- 他のプリンターなどで一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。
- マルチパーパストレイの用紙サイズ、用紙種類、用紙厚をパネルに表示することがあります。この画面は設定変更で非表示にすることもできます。非表示にするには、[管理者用メニュー]>[パネル設定]>[用紙セット時用紙設定]を[オフ]にしてください。

7 用紙セットカバー (5) をおろします。



【注】

- 用紙セットカバーをおろさないと、給紙できません。

常に同じサイズや種類の用紙をマルチパーパストレイから印刷する場合は、セットした用紙をプリンターに登録します。

登録せずに一度だけ印刷する場合は、「印刷したいファイルを開き、以下の手順で印刷します。」(P.57)へ進みます。

【注】

- 節電モードに入っている場合は、《節電》ボタンを押し、節電モードから復帰します。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は、《オンライン》を押します。

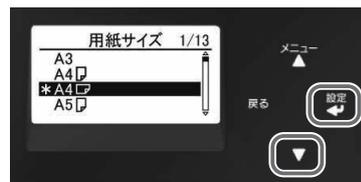
8 《Fn》キーを押します。



9 テンキーを使い、《9》《0》と入力し、《設定》を押します。



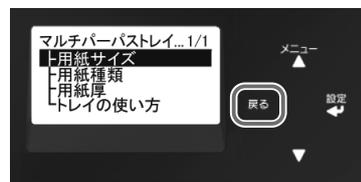
10 [用紙サイズ] 画面が表示されるので、セットした用紙のサイズを選択し、《設定》を押します。



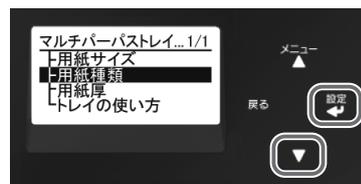
メモ

- [用紙サイズ] で [カスタム] を選択した場合は、カスタムサイズを登録する必要があります。カスタムサイズの登録方法については「ソフトウェアガイド」をご覧ください。
- はがき、往復はがき、封筒を使用する場合は、「ソフトウェアガイド」をご覧ください。

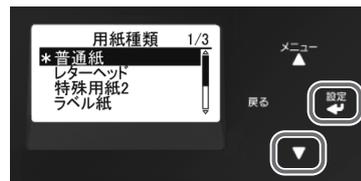
11 《戻る》を押して、[マルチパーパストレイ] 画面を表示します。



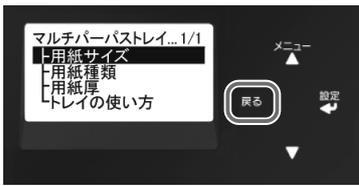
12 スクロールボタン▼を押して [用紙種類] を選択し、《設定》を押します。



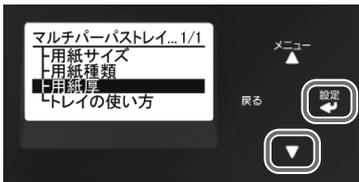
13 ▼を押してセットした用紙の種類を選択し、《設定》を押します。



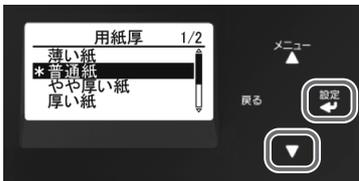
- 14 《戻る》を押して [マルチパーパストレイ] 画面を表示します。



- 15 ▼を押して [用紙厚] を選択し、《設定》を押します。



- 16 ▼を押してセットした用紙の厚さを選択し、《設定》を押します。



- 17 《オンライン》を押してメニューモードを終了します。



印刷したいファイルを開き、以下の手順で印刷します。

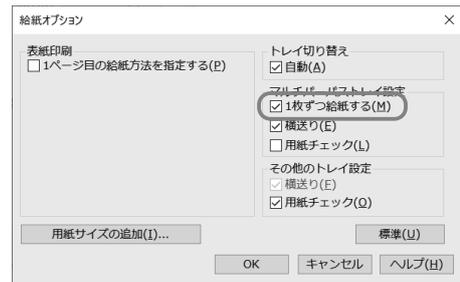
- 1 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 2 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。



- 3 [基本設定] タブの [サイズ] からセットした用紙サイズを選択します。
- 4 [給紙方法] から [マルチパーパストレイ] を選択します。



- 1枚ずつ確認しながら印刷する場合：
[基本設定] タブの [給紙オプション] をクリックし、[マルチパーパストレイ設定] の [1枚ずつ給紙する] をチェックします。



- 連続して印刷する場合は、[マルチパーパストレイ設定] の [1枚ずつ給紙する] のチェックを外します。工場出荷時は、こちらの設定になっています。

- 5 [OK] をクリックします。
- 6 印刷します。

● 用紙の排出について

本機には、用紙の排出先として、本体排紙トレイまたは後方排紙トレイがあります。それぞれの排紙トレイに排出できる用紙の種類は次のとおりです。

排出先	排出できる用紙の種類	容量
本体排紙トレイ	普通紙、再生紙	270 枚 (64 g/m ² 紙)
後方排紙トレイ	普通紙、再生紙、封筒、はがき、往復はがき、ラベル紙	110 枚 (64 g/m ² 紙) 10 枚 (封筒)

！注

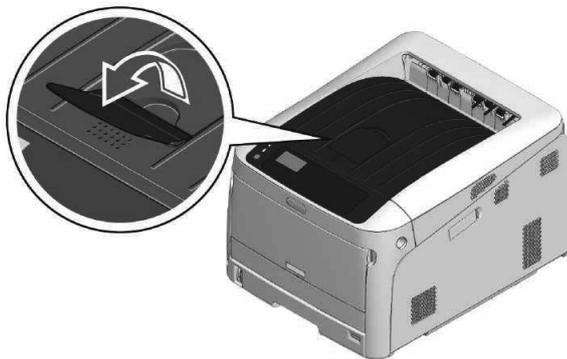
- 印刷中に排紙トレイを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。

本体排紙トレイを使用する

印刷面が下になって排紙され、印刷した順に重なります。

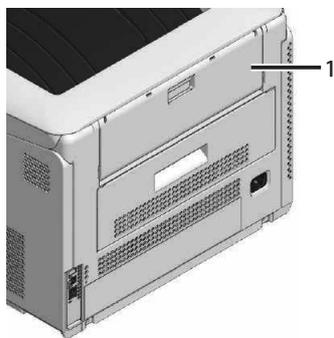
メモ

- 排出された用紙が本体排紙トレイから滑り落ちないように、用紙サポーターを開きます。



！注

- プリンターの後ろ側にある後方排紙トレイ (1) が閉じていることを確認してください。後方排紙トレイが開いた状態では、常に後方排紙トレイに排紙されます。



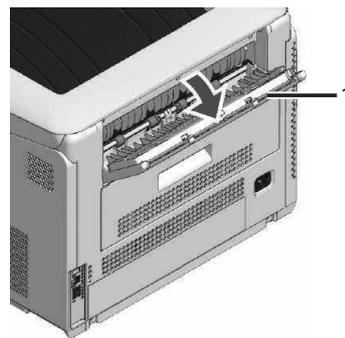
後方排紙トレイを使用する

はがきや封筒、ラベル紙、長尺用紙に印刷するときは、後方排紙トレイを使用します。

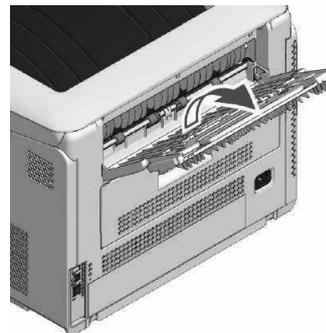
印刷面が上になって排紙され、印刷した順と逆に重なります。

普通紙も排紙できます。

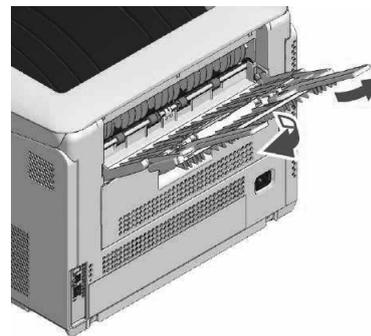
- 1 本機の後ろ側にある後方排紙トレイ (1) を開きます。



- 2 用紙サポーターを開きます。



- 3 補助サポーターを引き出します。

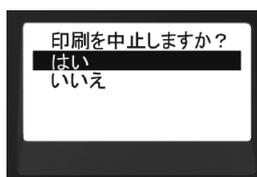


● 印刷をキャンセルする

印刷中または印刷準備中のデータをキャンセルするには、操作パネルの《キャンセル》を押します。



《キャンセル》を押すと、以下のような画面を表示します。



印刷をキャンセルする場合は、「はい」を選択し、《設定》を押します。

印刷を継続する場合は、「いいえ」を選択し、《設定》を押します。

この画面のまま、3分間操作が行われなかった場合は、画面表示は消えて印刷を続行します。

パソコンから印刷をキャンセルする

誤ってパソコンから大量のデータをプリンターへ送ってしまった場合などは、パソコンから印刷を中止します。

- 1 「プリンターフォルダー」を開きます。
- 2 プリンターのアイコンを右クリックして、[印刷ジョブの表示]を選択します。
- 3 印刷を中止したいファイル名を選択します。
- 4 キーボードの< Delete >キーを押します。
- 5 本機の操作パネルを確認します。
「シヨリチュウ」または「データアリ」が表示されている場合は、本機の操作パネルで印刷をキャンセルします。

5 省エネ機能の紹介

● 省エネ機能（節電）の説明

プリンターの省エネ機能について紹介します。

本機は、パワーセーブモードとスリープモードという2段階の節電モードにより、プリンターの消費電力を節約することができます。

そのほか、一定時間が経過すると自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能が用意されています。

■ パワーセーブモード

一定時間プリンターを使用しないと、自動的にパワーセーブモードに入り、消費電力を節約します。

または、操作パネルの《節電》ボタンを押して、手動でパワーセーブモードに入ることができます。

パワーセーブモードのときは、《節電》ボタンが緑色に点灯します。



メモ

- 工場出荷時の設定では、パワーセーブモードに入るまでの時間は1分です。パワーセーブモードに入るまでの時間を変更する方法は「パワーセーブモードに入るまでの時間を設定する」(P.61)をご覧ください。

■ スリープモード

プリンターは、パワーセーブモード状態から設定された時間が経過すると、スリープモードに移行します。スリープモードでは、プリンターの状態や消費電力は、電源が切れているときとほぼ同じです。

スリープモードのときは、《節電》ボタンが点滅します。

注

- エラーが発生している場合、プリンターはスリープモードに入りません。

メモ

- 工場出荷時の設定では、スリープモードに入るまでの時間は15分です。スリープモードに入るまでの時間を変更する方法は「スリープモードに入るまでの時間を設定する」(P.62)をご覧ください。

■ 節電モードからの復帰方法

パワーセーブモードまたはスリープモードから復帰するには、操作パネルの《節電》ボタンを押します。

メモ

- プリンターは、パソコンやその他の装置から印刷データを受信すると、自動的に復帰します。

■ オートパワーオフ機能

プリンターは、印刷が終了してから一定時間が経過すると、自動的に電源が切れます。本機を使用するときは、電源を入れてください。

メモ

- 工場出荷時の設定では、自動的に電源が切れるまでの時間は4時間です。
- 電源が切れるまでの時間を変更するには、「オートパワーオフ移行時間を設定する」(P.64)をご覧ください。

注

- 工場出荷時の設定では、ネットワーク接続時にオートパワーオフ機能は動作しません。ネットワーク接続時もオートパワーオフ機能を有効にするには、「自動的に電源を切る（オートパワーオフ）」(P.63)をご覧ください。

● パワーセーブモードに入るまでの時間を設定する

注

- パワーセーブモードまたはスリープモードなどの節電モードに入っている場合は、《節電》ボタンを押し、節電モードから復帰させます。
- 「印刷できません」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は《オンライン》を押します。

1 操作パネルの《Fn》キーを押します。



2 テンキーから、《2》《0》《0》と入力し、《設定》を押します。



3 スクロールボタン▲または▼を押して、設定したい時間を選択し、《設定》を押します。



メモ

- 設定可能な時間は、下記のとおりです。工場出荷時の設定は、1分です。
1分、2分、3分、4分、5分、10分、15分、30分、60分

4 《オンライン》を押します。



● スリープモードに入るまでの時間を設定する

注

- パワーセーブモードまたはスリープモードなどの節電モードに入っている場合は、《節電》ボタンを押し、節電モードから復帰させます。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は《オンライン》を押します。

1 操作パネルの《Fn》キーを押します。



2 テンキーから、《2》《0》《1》と入力し、《設定》を押します。



3 スクロールボタン▲または▼を押して、設定したい時間を選択し、《設定》を押します。



メモ

- 設定可能な時間は、下記のとおりです。工場出荷時の設定は、15分です。
1分、2分、3分、4分、5分、10分、15分、30分、60分

4 《オンライン》を押します。



スリープモード時の制限事項

次の場合には、スリープモードに移行しません。

- 本機にエラーが発生している場合
- [管理者用メニュー] > [パネル設定] > [用紙セット時用纸設定] を「オン」に設定し、用紙確認メッセージを表示した状態で装置を放置した場合

● 自動的に電源を切る（オートパワーオフ）

本機は、一定時間使用しないと自動的に電源を切る機能（オートパワーオフ）を搭載しています。

オートパワーオフの設定は3種類あり、工場出荷時は[自動設定]に設定されています。

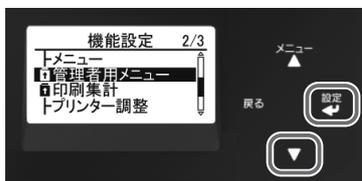
- [自動設定]：一定時間本機を使用しないと自動的に電源が切れますが、以下の状態では、自動的に電源が切れません。
 - LAN ケーブルをネットワークインターフェースコネクタに接続している
- [有効]：一定時間本機を使用しないと、自動的に電源が切れます。
- [無効]：オートパワーオフ機能を無効にします。自動的に電源は切れません。

！注

- 以下の場合は、オートパワーオフしません。
 - 工場出荷時設定では、ネットワーク接続時はオートパワーオフしません。
 - エラーが発生している場合

オートパワーオフの設定の変更は、以下の手順で行います。

- 1 操作パネルのスクロールボタン▼を数回押して、[管理者用メニュー]を選択し、《設定》を押します。

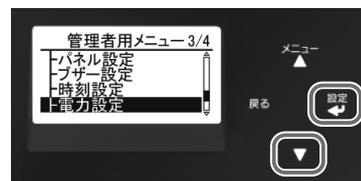


- 2 テンキーを使用して、管理者パスワードを入力し、《設定》を押します。

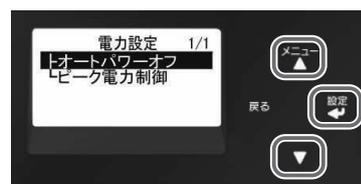
工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。管理者パスワードを変更した場合は、変更後のパスワードを入力します。



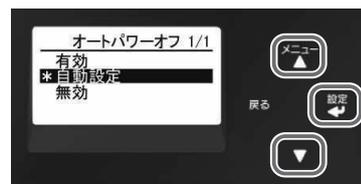
- 3 ▼を数回押して、[電力設定]を選択し、《設定》を押します。



- 4 ▼または▲を押して、[オートパワーオフ]を選択し、《設定》を押します。



- 5 ▲または▼を押して [自動設定]、[有効] または [無効] を選択し、《設定》を押します。



- 6 《オンライン》を押します。

● オートパワーオフ移行時間を設定する

① 注

- パワーセーブモードまたはスリープモードなどの節電モードに入っている場合は、《節電》ボタンを押し、節電モードから復帰させます。
- 「印刷できません」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は《オンライン》を押します。

1 操作パネルの《Fn》キーを押します。



2 テンキーから、《2》《0》《2》と入力し、《設定》を押します。



3 スクロールボタン▲または▼を押して、設定したい時間を選択し、《設定》を押します。



メモ

- 設定可能な時間は、下記のとおりです。工場出荷時の設定は、4時間です。
1時間、2時間、3時間、4時間、8時間、12時間、18時間、24時間

4 《オンライン》を押します。



6 こまったときには

この章では、本機の操作中に発生する問題の解決方法について説明します。

● 操作パネルにメッセージが出ている (エラーランプが点灯 / 点滅している)

プリンターに問題が起これると、エラーランプが点灯または点滅し、操作パネルにメッセージを表示します。

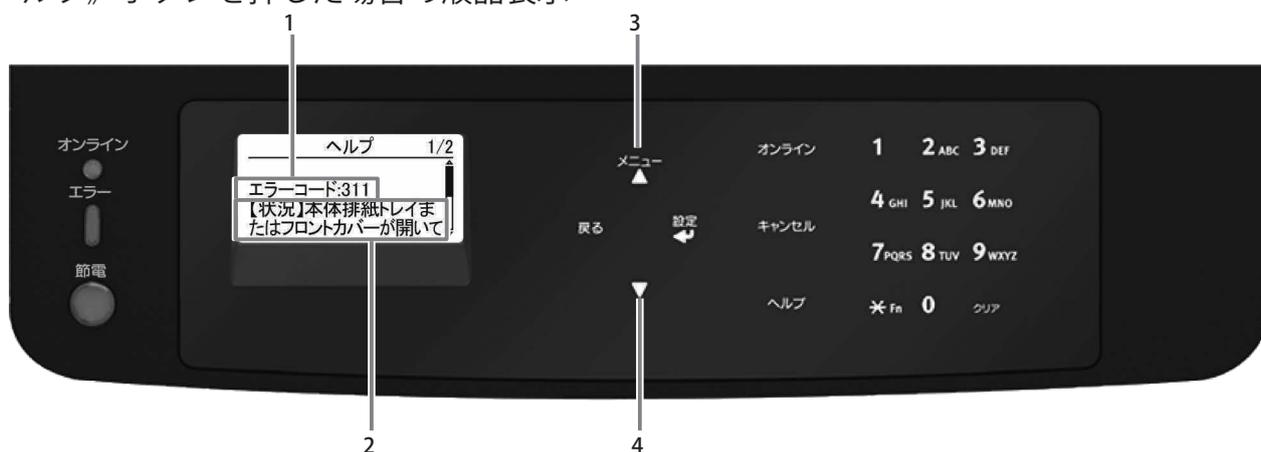
操作パネルのメッセージを確認し、該当するメッセージに対する処置を行ってください。

操作パネルの下段に「詳しくはヘルプボタンへ」と表示している場合は、「ヘルプ」を押すと処置方法を表示します。(表示がないときは「ヘルプ」を押しても操作パネルの表示は変わりません。)



1	エラーランプ
2	操作パネルのメッセージ
3	《ヘルプ》ボタン

■ 《ヘルプ》ボタンを押した場合の液晶表示



1	エラーコード
2	処置方法
3	表示を上へスクロール
4	表示を下へスクロール

● エラーメッセージ一覧

該当するメッセージの説明をご覧になり、対処してください。

エラーメッセージ中の記号の意味は以下のとおりです。

- [カラー名]：シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、ブラック (K) のいずれか
- [トレイ名]：トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4、マルチパーパストレイのいずれか
- [カバー名]：フロントカバー、トップカバー（本体排紙トレイ）のいずれか
- [コード]：1～3桁のエラーコード番号。エラー内容によって表示される数字が変わります。
- [用紙サイズ]：用紙サイズ
- [用紙種類]：用紙種類
- [番号]：紙づまりが発生した場所すべての箇所数

「XXX」はプリンターの状態によって異なったメッセージが表示されます。

操作パネルの下段に「詳しくはヘルプボタンへ」と表示されている場合は、《ヘルプ》を押すとエラーコードや処置方法が表示されます。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
Detected an abnormality of internal database. The data must be deleted. After pressing [Enter], the data will be deleted, and then reboot.	—	—	装置内部のデータベースが壊れています。 《設定》を押してください。
PU Flash Error	—	消灯	装置の起動に失敗しました。 「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
データがあります	—	—	印刷されなかったデータが残っています。 強制的に印刷するには、《オンライン》を押してください。 印刷しないでデータを削除するには、《キャンセル》を押してください。
XXX [カラー名] トナーの交換時期が近づいています。	—	点灯	表示している色のトナーが少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。 「・・・がなくなりました / 交換してください」とメッセージが表示されてから交換してください。
XXX 廃棄トナーがいっぱいになりました。 [カラー名] トナーカートリッジを交換してください。	—	点灯	廃棄トナーがいっぱいです。表示されている色のトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 フロントカバーを開閉するとしばらくは使用できますが、イメージドラムが損傷するおそれがありますので、速やかに新しいトナーカートリッジに交換してください。
XXX このプリンターに最適なトナーカートリッジが装着されていません。	—	点灯	このプリンターに最適ではないトナーカートリッジが装着されています。 印刷品質は保証されません。
XXX [カラー名] トナーセンサーに異常が発生しています。	540 541 542 543	点灯	表示している色のトナーカートリッジ、またはイメージドラムがプリンターに正しく装着されていません。 該当する色のトナーカートリッジをいったん外して、取り付け直してください。またはイメージドラムをセットし直してください。 イエロー (Y)、またはマゼンタ (M) で発生している場合は、ベルトユニットの青いつまみが横向きになっているかを確認してください。それでもエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。 540：イエロー、541：マゼンタ、542：シアン、543：ブラック
XXX PDL でエラーが発生しました。	—	—	PDL エラーが発生しました。 《設定》を押して、表示を消してください。
XXX [カラー名] イメージドラムの交換時期が近づいています。	—	点灯	表示している色の新しいイメージドラムを準備してください。 「・・・を交換してください」とメッセージが表示されてから交換してください。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
XXX 定着器ユニットの交換時期が近づいています。	—	点灯	新しい定着器ユニットを準備してください。 「定着器ユニットを交換してください」とメッセージが表示されてから交換してください。 定着器ユニットを交換する場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
XXX ベルトユニットの交換時期が近づいています。	—	点灯	新しいベルトユニットを準備してください。 「ベルトユニットを交換してください」とメッセージが表示されてから交換してください。 ベルトユニットを交換する場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
このプリンターに最適な定着器ユニットが装着されていません。	—	点灯	このプリンターに最適ではない定着器ユニットが装着されています。 印刷品質は保証されません。
XXX 定着器ユニットを交換してください。	—	点灯	定着器ユニットが寿命になりました。 新しい定着器ユニットに交換してください。 定着器ユニットを交換する場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
このプリンターに最適なベルトユニットが装着されていません。	—	点灯	このプリンターに最適ではないベルトユニットが装着されています。 印刷品質は保証されません。
XXX ベルトユニットを交換してください。	—	点灯	ベルトユニットが寿命になりました。 新しいベルトユニットに交換してください。 ベルトユニットを交換する場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
XXX [カラー名] トナーがなくなりました。	—	点灯	表示している色のトナーがなくなりました。 新しいトナーカートリッジに交換してください。
XXX [カラー名] トナーカートリッジを交換してください。	—	点灯	表示している色のトナーがなくなったため、印刷を停止しています。 新しいトナーカートリッジに交換してください。
XXX [カラー名] トナーカートリッジが装着されていません。	—	点灯	表示している色のトナーカートリッジが取り付けられていません。 トナーカートリッジを取り付けてください。
XXX このプリンターに最適なイメージドラムが装着されていません。	—	点灯	このプリンターに最適ではないイメージドラムが装着されています。 印刷品質は保証されません。
XXX [カラー名] イメージドラムを交換してください。	—	点灯	表示している色のイメージドラムが寿命です。 新しいイメージドラムに交換してください。
XXX [カラー名] イメージドラムを交換してください。残り nnn ページで印刷を停止します。	—	点灯	表示している色のイメージドラムが寿命になっています。 表示しているページ数を印刷すると、印刷できなくなりますので、新しいイメージドラムに交換してください。
XXX [カラー名] イメージドラムを交換してください。印刷品質は保証できません。	—	点灯	表示している色のイメージドラムが寿命を超えています。 新しいイメージドラムに交換してください。 印刷品質は保証されません。
XXX [トレイ名] に用紙がありません	—	点灯	表示しているトレイの用紙がなくなりました。 用紙を補充してください。 その他のトレイからは印刷できます。
XXX ファイルシステムがいっぱいです	—	点灯	ファイルシステムの空き容量がなくなりました。 不要なファイルを削除してください。
XXX ファイルシステムへの書き込みは禁止されています	—	点灯	書き込みが禁止されているファイルへ書き込もうとしました。 装置管理者へ連絡してください。
XXX ファイルを消去しています	—	点灯	保存されていたファイルを消去しています。 しばらくお待ちください。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
データ削除中です	—	点灯	カラートナーがなくなっているため、カラー印刷ジョブのデータを削除しています。 しばらくお待ちください。
XXX データ削除中です	—	点灯	プライベートジョブ印刷で保管したファイルを削除しています。 しばらくお待ちください。
XXX 消去処理待ちのファイルを削除しています	—	点灯	消去待ちのファイルがいっぱいになったため、ファイルを削除しています。
XXX タイムアウト印刷が無効です	—	点灯	タイムアウト印刷が [無効] に設定されています。
XXX ジョブログバッファフル (古いログを削除)	—	—	ジョブログのバッファがいっぱいになったため、古いログを削除しました。
XXX USB Hub は利用できません 取り外してください	—	—	プリンターが対応していない USB ハブが接続されています。 USB ハブを取り外してください。
XXX 対応していない USB 機器が接続されました 取り外してください	—	—	プリンターが対応していない USB 機器が接続されています。 USB 機器を取り外してください。
XXX USB 機器が正しく認識できませんでした 取り外してください	—	—	USB 機器の認識に失敗しました。 USB 機器をさし直してください。
XXX SNTP サーバーと通信できませんでした。	—	—	SNTP サーバーとの通信に失敗しました。 ネットワークの設定を確認してください。
XXX IP アドレスの取得に失敗しました。 DHCP 設定を確認してください。	—	—	DHCP サーバーを検出できませんでした。 ネットワークを確認してください。
XXX 部単位印刷エラーです この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	—	部単位印刷中にエラーが発生しました。 プリンタードライバーで印刷品位を上げて印刷してください。 再度同じエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135) にご連絡ください。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX 印刷枚数の使用量管理情報の読み取り、または書き込みに失敗しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	使用量を管理するための情報を読み込めませんでした。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX 両面印刷エラーです この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	両面印刷できない用紙に両面印刷しようとしたため、片面印刷されました。 用紙のサイズと厚さを確認してください。
XXX カラー印刷制限されているため、モノクロ印刷しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	カラー印刷を許可されていないユーザーのジョブをモノクロで印刷しました。 カラーで印刷するには、プリンターの管理者へ連絡してください。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX カラー印刷が許可されていないため、データを削除しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	カラー印刷を許可されていないユーザーのジョブを削除しました。 カラーで印刷するには、プリンターの管理者へ連絡してください。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
XXX 印刷が許可されていないため、データを削除しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	印刷を許可されていないユーザーのジョブを削除しました。 印刷するには、プリンターの管理者へ連絡してください。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX ログがいっぱいのため、データを削除しました ログをクリアしてください この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	印刷ログ集計がいっぱいのため、印刷データを削除しました。 プリンターの管理者へ連絡して、ログを削除してください。
XXX 期限切れの保存文書を削除しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	保存期限がすぎたプライベートジョブ印刷文書ファイルを自動的に消去しました。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX ファイルシステムアクセスエラー <nnn> この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点灯	ファイルシステムのエラーが発生しました。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX 無効なデータを受信したため、データを削除しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	—	無効な印刷データを受信しました。 プライベートジョブ印刷をしていた場合は、データが完全ではなかったため、削除されました。再度印刷してください。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX ジョブログデータベースエラー装置管理者へ連絡してください この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	—	ジョブのログを書き込み中、または読み出し中にデータベースアクセスエラーが発生しました。装置の電源を切り、再度電源を入れることで解決される可能性があります。 《オンライン》を押すと、表示を消すことができます。
XXX IPv4 アドレスが重複しています 別の IPv4 アドレスを設定してください	—	—	IPv4 アドレスが重複しています。別の IPv4 アドレスを設定してください。 本装置に設定された IP アドレスが他の装置と重複しています。 IP アドレスを確認し、別の IP アドレスを設定してください。
XXX カラートナーがないためデータを削除しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	—	カラートナーがないため、カラー印刷をキャンセルしました。
手差し印刷を行いません [用紙サイズ] をマルチパーパストレイにセットして、オンラインボタンを押してください	—	消灯	表示しているサイズ of 用紙を、マルチパーパストレイにセットしてから《オンライン》を押してください。
[トレイ名] の用紙をかえてください [用紙サイズ] [用紙種類] が入っていることを確認して、オンラインボタンを押してください 詳しくはヘルプボタンへ	661 662 663 664	点滅	表示されているトレイにセットされている用紙が、印刷しようとしている用紙と一致しませんでした。印刷しようとしているアプリケーションの用紙設定と、トレイの用紙設定を確認して、用紙設定を合わせてください。 661：トレイ 1、662：トレイ 2、663：トレイ 3、664：トレイ 4
マルチパーパストレイの用紙をかえてください [用紙サイズ] [用紙種類] が入っていることを確認して、オンラインボタンを押してください 詳しくはヘルプボタンへ	660	点滅	マルチパーパストレイにセットされている用紙が、印刷しようとしている用紙と一致しませんでした。印刷しようとしているアプリケーションの用紙設定と、マルチパーパストレイの用紙設定を確認して、用紙設定を合わせてください。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
印刷データと [トレイ名] の用紙サイズが違います [用紙サイズ] [用紙種類] 印刷を続ける場合はオンラインボタンを押してください 詳しくはヘルプボタンへ	461 462 463 464	点滅	表示されているトレイにセットされている用紙のサイズが、印刷しようとしている用紙サイズと一致しませんでした。印刷しようとしているアプリケーションの用紙サイズ設定と、トレイの用紙サイズ設定を確認して、用紙サイズを合わせてください。 縦 / 横にセットできる用紙サイズの場合は、縦 / 横の向きにも注意してください。 461：トレイ 1、462：トレイ 2、463：トレイ 3、464：トレイ 4
印刷データとマルチパーパストレイの用紙サイズが違います [用紙サイズ] [用紙種類] が入っていることを確認して、オンラインボタンを押してください 詳しくはヘルプボタンへ	460	点滅	マルチパーパストレイにセットされている用紙のサイズが、印刷しようとしている用紙サイズと一致しませんでした。印刷しようとしているアプリケーションの用紙サイズ設定とマルチパーパストレイの用紙サイズ設定を確認して用紙サイズを合わせてください。 縦 / 横にセットできる用紙サイズの場合は、縦 / 横の向きにも注意してください。
用紙を取り除いてください 本体排紙トレイ 詳しくはヘルプボタンへ	480	点滅	本体排紙トレイが用紙でいっぱいになりました。本体排紙トレイの用紙を取り除いてください。
印刷データが大きいため、メモリーが足りません この表示を消すにはオンラインボタンを押してください 詳しくはヘルプボタンへ	420	点滅	メモリー不足が発生しました。 プリンタードライバーの印刷品位を下げて印刷してください。解決しない場合は、印刷データのサイズを減らしてください。 再度、同じエラーが表示される場合は、ご購入の販売店にご連絡ください。
メモリー不足が発生しました。 機能を多重にご利用している場合は、利用中の機能を終えてから実行してみてください。 改善しない場合は、解像度を低くしてください。 この表示を消すにはオンラインボタンを押してください	—	点滅	メモリー不足が発生しました。 印刷以外に行っている操作が終了してから印刷してください。 それでもエラーになる場合は、プリンタードライバーの印刷品位を下げて印刷してください。
しばらくお待ちください メッセージデータ受信中です	—	—	操作パネルに表示するメッセージを更新しています。 しばらくお待ちください。
しばらくお待ちください メッセージデータ書き込み中です	—	—	操作パネルに表示するメッセージを更新しています。 しばらくお待ちください。
プリンターを再起動してください メッセージデータの書き込みが完了しました	—	—	操作パネルに表示するメッセージの更新が完了しました。 プリンターの電源を切って、再度入れてください。
データを確認してください メッセージデータ書き込みエラー [コード]	—	—	装置に表示するメッセージの更新に失敗しました。 更新しようとしているメッセージのデータが装置に合っているか確認してください。
データ受信タイムアウトが発生しました この表示を消すにはオンラインボタンを押してください 詳しくはヘルプボタンへ	519	点滅	データを適正な時間内に受信できませんでした。
FW アップデートエラー 再度 FW アップデートを実行してください ネットワーク接続できない場合、USB 接続でファームウェアアップデートを実行してください	—	—	ファームウェアのアップデートに失敗しました。 もう一度アップデートしてください。
[トレイ名] の用紙がありません [用紙サイズ] をセットしてください 詳しくはヘルプボタンへ	491 492 493 494	点滅	表示しているトレイに用紙がありません。 用紙をセットしてください。 491：トレイ 1、492：トレイ 2、493：トレイ 3、494：トレイ 4

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
マルチパーパストレイの用紙がありません [用紙サイズ] をセットしてください 詳しくはヘルプボタンへ	490	点滅	マルチパーパストレイに用紙がありません。 用紙をセットしてください。 用紙がある場合は、用紙セットカバーをおろし忘れていました。用紙セットカバーをおろしてください。
[トレイ名] のカセットが入っていません 一旦引き出して、入れ直してください 詳しくはヘルプボタンへ	430 431 432 433 440 441 442 443	点滅	表示しているトレイのカセットがありません。 カセットを入れてください。 カセットが入っている場合は、一度カセットを引き抜いて、入れ直してください。 430, 440：トレイ 1、431, 441：トレイ 2、 432, 442：トレイ 3、433, 443：トレイ 4
廃棄トナーがいっぱいになりました 新しいトナーカートリッジに交換してください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	415 416	点滅	表示しているトナーカートリッジの廃棄トナーがいっぱいになりました。 フロントカバーを開閉するとしばらくは使用できますが、イメージドラムが損傷するおそれがありますので、速やかに新しいトナーカートリッジに交換してください。 415：マゼンタ（赤色）、416：シアン（青色）
トナーがなくなりました 新しいトナーカートリッジに交換してください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	410 411 412 413	点滅	表示している色のトナーがなくなりました。 フロントカバーを開閉するとしばらくは使用できますが、イメージドラムが損傷するおそれがありますので、速やかに新しいトナーカートリッジに交換してください。 410：イエロー、411：マゼンタ、412：シアン、 413：ブラック
このプリンターに最適なトナーカートリッジが装着されていません [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	549 550 551 552 553 554 555 556 557 614 615 616 617 620 621 622 623	点滅	表示している色のトナーカートリッジが、この装置に最適なトナーカートリッジではありません。 この装置に最適なトナーカートリッジをご使用になることをお勧めします。 550, 554, 614, 620：イエロー、 551, 555, 615, 621：マゼンタ、 552, 556, 616, 622：シアン、 549, 553, 557, 617, 623：ブラック
トナーカートリッジが装着されていません [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	610 611 612 613	点滅	消耗品のイメージドラムに装置添付品のスタータートナーカートリッジが取り付けられています。 消耗品のイメージドラムには消耗品のトナーカートリッジを取り付けてください。 610：イエロー、611：マゼンタ、612：シアン、 613：ブラック

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
このプリンターに最適なイメージドラムが装着されていません [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	684 685 686 687 690 691 692 693 700 701 702 703 704 705 706 707	点滅	表示している色のイメージドラムが、この装置に最適なイメージドラムではありません。 この装置に最適なイメージドラムをご使用になることをお勧めします。 684, 690, 700, 704 : イエロー、 685, 691, 701, 705 : マゼンタ、 686, 692, 702, 706 : シアン、 687, 693, 703, 707 : ブラック
イメージドラムが装着されていません [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	694 695 696 697	点滅	表示している色のイメージドラムがセットされていません。 イメージドラムをセットしてください。 694 : イエロー、695 : マゼンタ、696 : シアン、 697 : ブラック
当社指定外の消耗品 / メンテナンス品が実装されています	709	点滅	当社指定外の消耗品 / メンテナンス品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能が発揮できない場合があります。また当社指定外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となるか、または保守契約の対象外となります。 以上の点をご理解のうえ当社指定外の消耗品 / メンテナンス品をご使用される場合は、次の操作を行ってください。 1) プリンターの電源を切る。 2) プリンターの電源を入れる。[PLEASE WAIT] と表示されたら、《キャンセル》を押す。 3) [印刷できます] と表示されたら、《キャンセル》を離す。 上記の操作履歴は装置内部に記録されます。ご不明な点は「お問い合わせ窓口」(P.135) にご連絡願います。
紙詰まりが発生しました [番号] 箇所に用紙があります 用紙を取り除いてください 詳しくはヘルプボタンへ	632 633 634	点滅	表示しているトレイで紙詰まりが発生しています。 トレイを引き出して、詰まっている用紙を取り除いてください。 632 : トレイ 2、633 : トレイ 3、634 : トレイ 4
	637	点滅	フロントカバー付近に紙が詰まっています。 フロントカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。
	638	点滅	イメージドラムの下付近に用紙が詰まっています。 イメージドラムを取り外して、詰まっている用紙を取り除いてください。
	639 640	点滅	定着器ユニット付近に紙が詰まっています。 装置内部を確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。 639、640 : 定着器ユニット
	641 642	点滅	両面印刷ユニット付近に紙が詰まっています。 装置内部を確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。 641 : 両面印刷ユニット、後方付近 642 : 両面印刷ユニット、中央付近
トナーセンサーエラーが発生しました トナーカートリッジの青いレバーの位置を確認してください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	540 541 542 543	点滅	表示している色で、トナーセンサーエラーが発生しました。 トナーカートリッジの青いレバー（トナーロックレバー）が奥側の▶に合うまで回されているか、確認してください。 シアンの場合で、トナーロックレバーが奥側の▶に合うまで回されている場合は、ベルトユニットの青いつまみ（2つ）が固定位置になっているか、確認してください。 540 : イエロー、541 : マゼンタ、542 : シアン、 543 : ブラック
用紙が重なって給紙されました [トレイ名] の用紙をセットし直してください 詳しくはヘルプボタンへ	401	点滅	表示しているトレイから、用紙が重なって給紙されました。 [トレイ名] の用紙をセットし直してください。 セットし直した後、エラーを解除するために、フロントカバーを開閉してください。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
用紙サイズエラーが発生しました [トレイ名] の用紙をセットし直してください 詳しくはヘルプボタンへ	400	点滅	表示しているトレイにセットした用紙のサイズが違います。または、用紙が重なって給紙されました。 用紙サイズダイヤルの設定が、トレイにセットされている用紙と合っているか、確認してください。 合っていない場合は、トレイにセットされている用紙を用紙サイズが合っている用紙に入れかえてください。 カスタムサイズの用紙を使用する場合は、用紙サイズを [カスタム] にし、用紙幅、用紙長を設定してください。用紙が定型サイズの場合は、[カセットサイズ] を選択してください。 用紙が重なって給紙されていた場合は、詰まっている用紙を取り除き、カセットの用紙をセットし直してください。 エラーを解除するために、フロントカバーを開閉してください。
紙詰まりが発生しました [番号] 箇所に用紙があります 用紙を取り除いてください 詳しくはヘルプボタンへ	390	点滅	マルチパーパストレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。 詰まった用紙を取り除いてください。
	391 392 393 394	点滅	表示しているトレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。 詰まっている用紙を取り除いてください。 用紙が詰まっていない場合は、給紙に失敗しています。 トレイにセットする用紙の枚数を減らしてください。また、用紙ストッパーの位置が用紙サイズに合っているかも確認してください。 391：トレイ 1、392：トレイ 2、393：トレイ 3、 394：トレイ 4
	380	点滅	フロントカバー付近で紙づまりが発生しています。 フロントカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。 用紙が見えない場合は、フロントカバーを閉じてください。それでもエラーが表示される場合は、両面印刷ユニット内で紙づまりが発生している場合があります。
	381	点滅	イメージドラムの下付近に用紙が詰まっています。 イメージドラムを取り外して、詰まっている用紙を取り除いてください。
	382 383 385	点滅	定着器ユニット付近で紙づまりが発生しています。 装置内部を確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。 382：本体後方、排出部付近 383：本体後方、両面印刷ユニット付近 385：本体内部、定着器ユニット付近
	370 371 373	点滅	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しています。 両面印刷ユニットを引き抜いて、詰まっている用紙を取り除いてください。 エラーコード 373 の場合は、両面印刷ユニットを引き抜いた後、プリンター内部に紙が残っていないかも確認してください。
	372	点滅	両面印刷ユニットからの用紙搬送路で紙づまりが発生しました。 フロントカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除いてください。 用紙が見えない場合は、本体後方から両面印刷ユニットを引き抜き、両面印刷ユニット内部か、プリンター内部に紙が詰まっているかを確認してください。
	両面印刷ユニットが正しくセットされていません 一旦引き出して、入れ直してください 詳しくはヘルプボタンへ	360	点滅
イメージドラムが寿命です 新しいイメージドラムに交換してください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	350 351 352 353	点滅	表示している色のイメージドラムが寿命です。 フロントカバーを開閉することでしばらくは印刷できますが、早めに新しいイメージドラムに交換してください。 350：イエロー、351：マゼンタ、352：シアン、 353：ブラック

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
イメージドラムが寿命です 新しいイメージドラムに交換してください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	560 561 562 563	点滅	表示している色のイメージドラムが寿命です。 新しいイメージドラムに交換してください。 560：イエロー、561：マゼンタ、562：シアン、 563：ブラック
イメージドラムが寿命です 新しいイメージドラムに交換してください [カラー名] 寿命を超えて印刷する場合はオンラインボタンを押してください 詳しくはヘルプボタンへ	564 565 566 567	点滅	表示している色のイメージドラムが寿命になりました。 新しいイメージドラムに交換してください。 《オンライン》を押すとしばらくは印刷できますが、印刷品質は保証されません。 564：イエロー、565：マゼンタ、566：シアン、 567：ブラック
イメージドラムが寿命のため印刷を停止しました 新しいイメージドラムに交換してください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	680 681 682 683	点滅	表示している色のイメージドラムが寿命になったため、印刷を停止しています。 新しいイメージドラムに交換してください。 680：イエロー、681：マゼンタ、682：シアン、 683：ブラック
定着器ユニットが寿命です 新しい定着器ユニットに交換してください 詳しくはヘルプボタンへ	354	点滅	定着器ユニットが寿命になりました。 新しい定着器ユニットに交換してください。 フロントカバーを開閉するとしばらくは印刷できます。 「お問い合わせ窓口」(P.135) に連絡してください。
ベルトユニットが寿命です 新しいベルトユニットに交換してください 詳しくはヘルプボタンへ	355	点滅	ベルトユニットが寿命になりました。 新しいベルトユニットに交換してください。 フロントカバーを開閉するとしばらくは印刷できます。 「お問い合わせ窓口」(P.135) に連絡してください。
定着器ユニットが正しく装着されていません 定着器ユニットをセットし直してください 詳しくはヘルプボタンへ	348	点滅	定着器ユニットが正しくセットされていません。 定着器ユニットをいったん取り外して、セットし直してください。 それでもエラーになる場合は、定着器ユニットを新しいものに交換してください。
廃棄トナーがいっぱいになりました 新しいベルトユニットに交換してください 詳しくはヘルプボタンへ	356	点滅	ベルトユニットの廃棄トナーがいっぱいになりました。 新しいベルトユニットに交換してください。 「お問い合わせ窓口」(P.135) に連絡してください。
トナーカートリッジの青いレバーの位置が正しくありません 正しい位置にセットしてください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	544 545 546 547	点滅	表示されている色のトナーカートリッジが正しくロックされていません。トナーカートリッジ右側のトナーカートリッジロックレバー（青色）を奥側の▶に合うまで回してください。レバーの位置が正しい場合は、トナーカートリッジの白い保護テープをはがし忘れていないか、確認してください。 544：イエロー、545：マゼンタ、546：シアン、 547：ブラック
イメージドラムが正しく装着されていません イメージドラムをセットし直してください [カラー名] 詳しくはヘルプボタンへ	340 341 342 343	点滅	表示されている色のイメージドラムが、プリンターに正しく装着されていません。 イメージドラムをセットし直してください。 340：イエロー、341：マゼンタ、342：シアン、 343：ブラック
定着器ユニットが正しく装着されていません 定着器ユニットをセットし直してください 詳しくはヘルプボタンへ	320	点滅	定着器ユニットがプリンターに正しく装着されていません。 定着器ユニットをセットし直してください。
このプリンターに最適なベルトユニットが装着されていません 詳しくはヘルプボタンへ	688-01 688-02 688-03 688-04	点滅	お使いのプリンターに合ったベルトユニットをご使用ください。 プリンターの電源を切り、しばらく経ってから再度電源を入れてください。 再起動しても同じエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135) にご連絡ください。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
ベルトユニットが装着されていません 詳しくはヘルプボタンへ	689	点滅	ベルトユニットが正しくセットされていません。 ベルトユニットをいったん取り外して、正しくセットしてください。
ベルトユニットが正しく装着されていません ベルトユニットをセットし直してください 詳しくはヘルプボタンへ	330	点滅	ベルトユニットが正しくセットされていません。 ベルトユニットをいったん取り外して、正しくセットしてください。
このプリンターに最適な定着器ユニットが装着されていません 詳しくはヘルプボタンへ	698-01 698-02 698-03 698-04 698-06	点滅	お使いのプリンターに合った定着器ユニットをご使用ください。 プリンターの電源を切り、しばらく経ってから再度電源を入れてください。 再起動しても同じエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。
定着器ユニットが装着されていません 詳しくはヘルプボタンへ	699	点滅	定着器ユニットがプリンターに正しく装着されていません。 定着器ユニットをセットし直してください。
[カバー名] が開いています。 詳しくはヘルプボタンへ	310 311	点滅	表示されているカバーが開いています。 しっかりと閉じてください。 310：本体排紙トレイ（トップカバー）、 311：フロントカバー
しばらくお待ちください再起動しています [コード]	—	点灯	プリンター内部でエラーが発生したため、プリンターを再起動しています。 しばらくお待ちください。
プリンター内で結露が発生しました 電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください 同じエラーが表示される場合は、お客様相談センターに連絡してください	Fatal 126	点滅	プリンター内部で結露が発生しました。 プリンターの電源を切り、しばらく経ってから再度電源を入れてください。 再起動しても同じエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。

メッセージ	エラーコード	エラーランプ	説明 / 対処方法
nnn: エラーが発生しました プリンターを再起動してください 同じエラーが表示される場合は、 お客様相談センターに連絡してください	131 132 133 134	点滅	LEDヘッドが検出できませんでした。 131: イエロー、132: マゼンタ、133: シアン、 134: ブラック
	136-02 136-03 136-04 980	点滅	定着器ユニットまたは定着器ユニット周辺でエラーが発生しました。 プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。 再起動しても同じエラーが表示される場合は、表示されている英数字をメモに控えて、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。
	166-03	点滅	プリンターの内部が高温になっています。プリンターの通気口をふさぐ物がある場合は取り除き、プリンターを再起動してください。同じエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
	166-04	点滅	プリンター内部が低温になっています。室温を上げた後、プリンターを再起動してください。同じエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
	181	点滅	両面印刷ユニットのエラーです。電源を切り、両面印刷ユニットを取り付け直してください。それでもエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
	231-05 231-06 231-07 231-08 231-23	点滅	消耗品情報の読み出しに失敗しました。 以下の番号が表示されたら、該当する消耗品を取り付け直してください。 231-05 ~ 231-08: トナーカートリッジ / イメージドラム 231-23: 定着器ユニット / ベルトユニット プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。再起動しても同じエラーが表示される場合は、表示されている英数字をメモに控えて、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。
	260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274	点滅	定着器ユニットまたは定着器ユニット周辺でエラーが発生しました。 トレイの用紙の厚さ、サイズが正しいかを確認してください。 プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。 再起動しても同じエラーが表示される場合は、表示されている英数字をメモに控えて、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。
	904	点滅	ベルトユニットが低温になっています。室温を上げた後、プリンターを再起動してください。同じエラーが表示される場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)に連絡してください。
	nnn*	点滅	プリンター内部でエラーが発生しました。 プリンターの電源を切り、再度電源を入れてください。 再起動しても同じエラーが表示された場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。 [*]は3桁のエラーコードです。エラー内容によって表示される数字が変わります。
	Power Off/On nnn: Fatal Error PC: nnnnnnnn LR: nnnnnnnn FR: nnnnnnnn	nnn*	点滅

● 紙づまりが起こった場合の対処方法

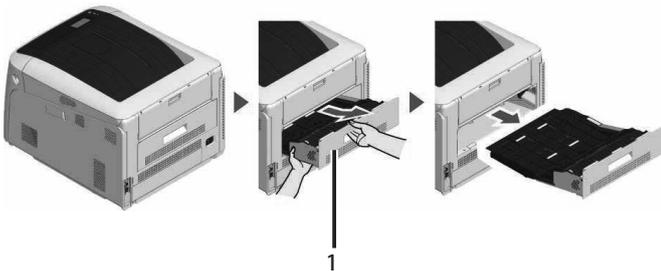
ここでは、本機に用紙が詰まったときの対処方法を説明しています。

操作パネルに表示しているエラーコードを確認し、該当する箇所をご覧ください。

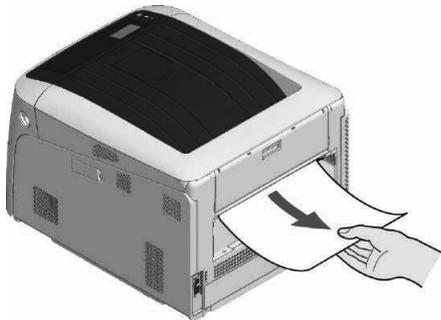
エラーコードが「370」、「371」、「373」の場合

両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しています。

- 1 本機背面の中央のくぼみを持ち、両面印刷ユニット (1) を斜め上に引き出し、本機から取り外します。



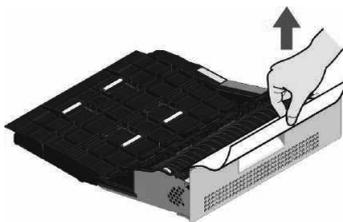
- 2 装置内部に用紙が残っていないかを確認し、残っていれば取り除きます。



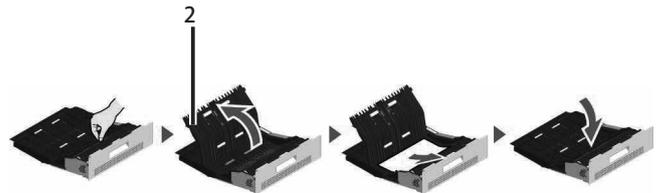
メモ

- 用紙が見えないときは、プリンターの奥のほうも確認してください。
- 取り除いた用紙に破れやちぎれがある場合、装置内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。

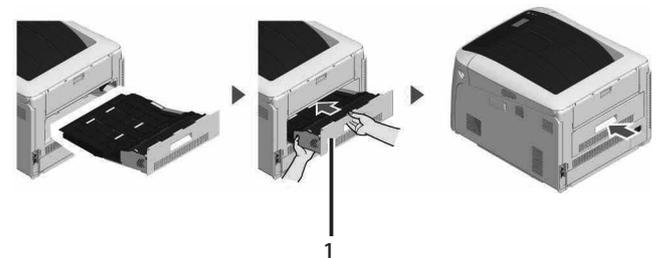
- 3 両面印刷ユニットに用紙が残っているかどうか確認し、つまっている用紙が見えたら、ゆっくり引き抜きます。両面印刷ユニットの裏側も確認し、つまっている用紙が見えたら、ゆっくり取り除きます。



- 4 両面印刷ユニットの上部のカバー (2) を開け、用紙が残っていないか確認します。用紙が残っていたら用紙をゆっくり引き抜き、上部のカバーを閉じます。



- 5 両面印刷ユニット (1) を本体に戻します。



注

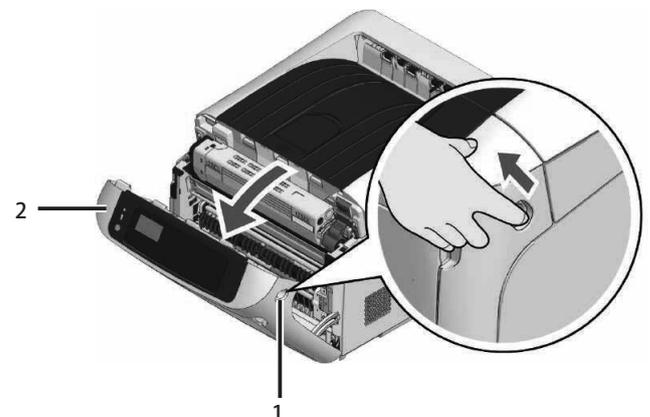
- 両面印刷ユニットは水平にゆっくりと差し込んでください。

これで完了です。

エラーコードが「372」の場合

フロントカバー付近で紙づまりが発生しています。

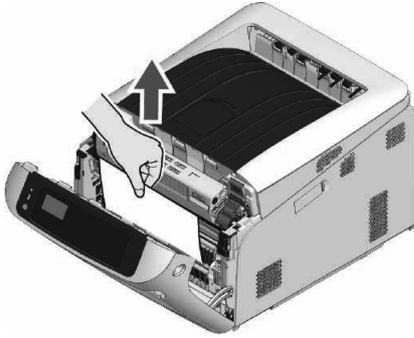
- 1 本機の右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。



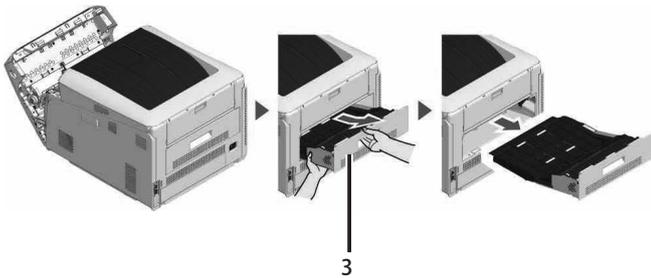
6

こまったときには

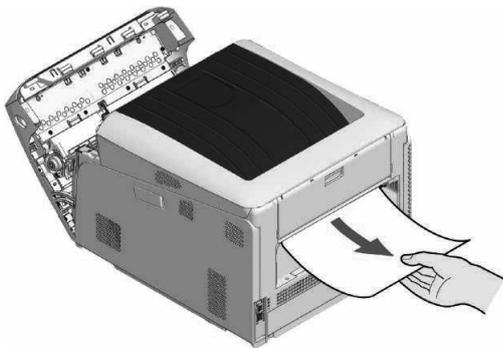
- 2 つまっている用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙を矢印の方向へゆっくり引き出します。その後、手順8へ進みます。つまつた用紙が見えない場合は、手順3へ進みます。



- 3 本機背面の中央のくぼみを持ち、両面印刷ユニット (3) を斜め上に引き出し、本機から取り外します。



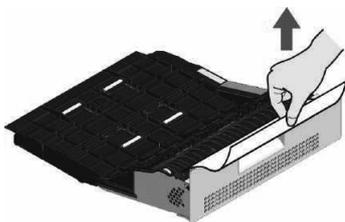
- 4 装置内部に用紙が残っていないかを確認し、残っていれば取り除きます。



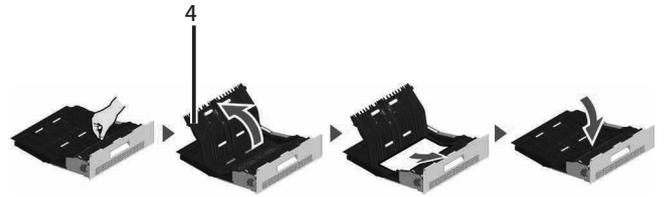
メモ

- 用紙が見えないときは、プリンターの奥のほうも確認してください。

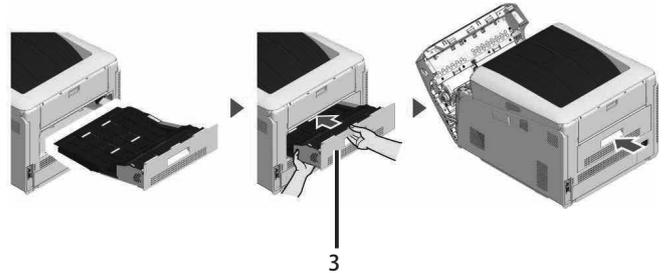
- 5 両面印刷ユニットに用紙が残っているかどうか確認し、つまっている用紙が見えたらゆっくり引き抜きます。両面印刷ユニットの裏側も確認し、つまっている用紙が見えたら、ゆっくり取り除きます。



- 6 両面印刷ユニットの上部のカバー (4) を開け、用紙が残っていないか確認します。用紙が残っていたら用紙を取り除き、上部のカバーを閉じます。



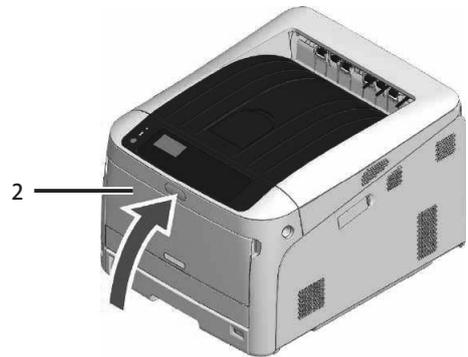
- 7 両面印刷ユニット (3) を本体に戻します。



注

- 両面印刷ユニットは水平にゆっくりと差し込んでください。

- 8 フロントカバー (2) を閉じます。



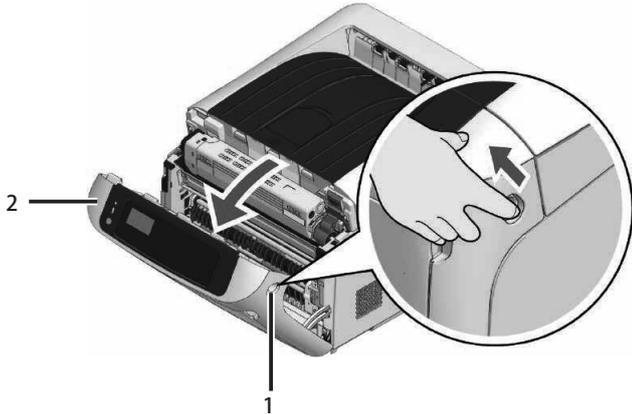
これで完了です。

エラーコードが「380」、「401」、「637」の場合

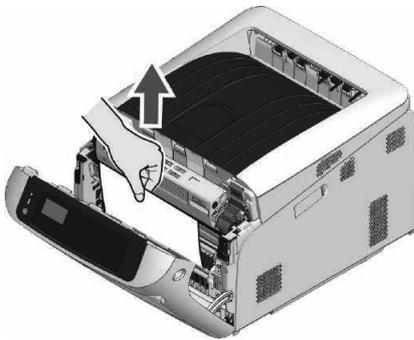
フロントカバー付近で紙づまりが発生しています。

エラーコード 401 の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合はフロントカバーを開閉するとエラーは解除されます。

- 1 本機の右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。



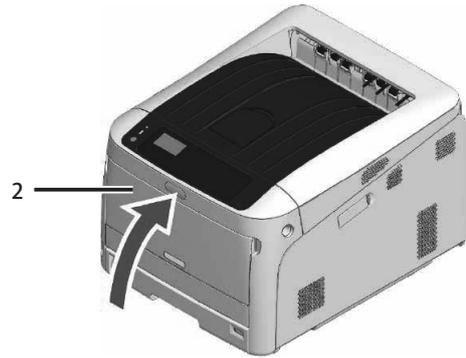
- 2 つまっている用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙を矢印の方向へゆっくり引き抜きます。



メモ

- 用紙が見えないときは、フロントカバーを閉じてください。それでもエラーが表示される場合は、両面印刷ユニット内で紙づまりが発生していることがあります。「エラーコードが「372」の場合」(P.77) を参照して、つまっている用紙を取り除いてください。

- 3 フロントカバー (2) を閉じます。



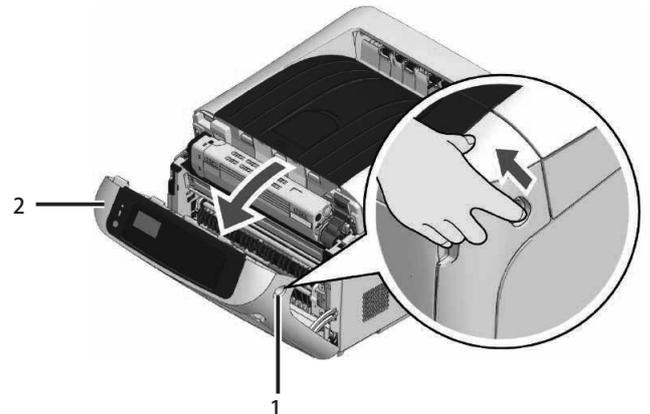
これで完了です。

エラーコードが「381」、「638」の場合

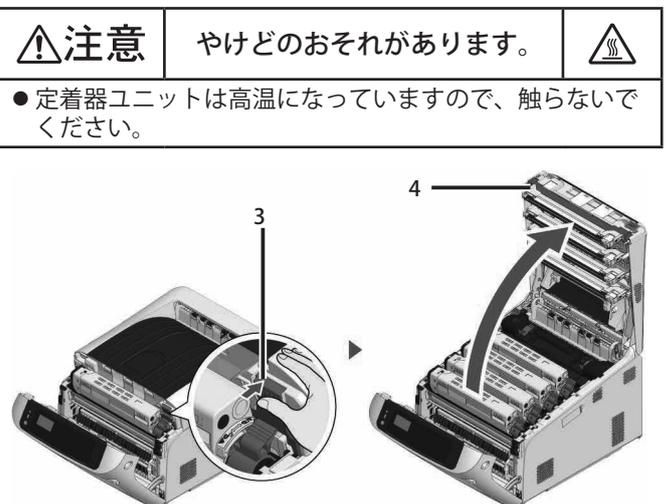
イメージドラム付近に用紙がつまっています。

以下の手順に従って、つまった用紙を取り除いてください。

- 1 本機の右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。



- 2 オープンボタン (3) を押し、本体排紙トレイ (4) を開けます。



注意

やけどのおそれがあります。

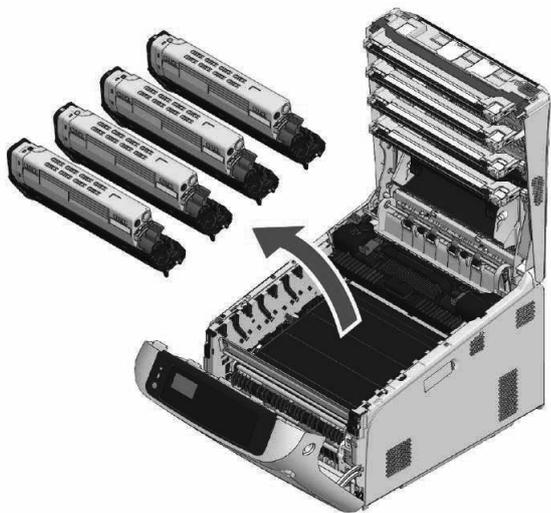


- 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

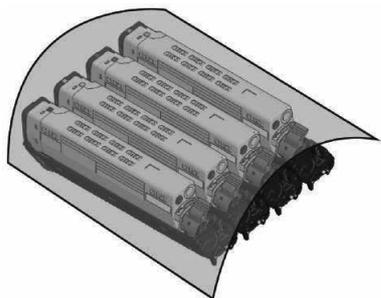
- 3 イメージドラム各色 (4 本) をすべて取り出し、新聞紙などを敷いた平らな場所に置きます。

【注】

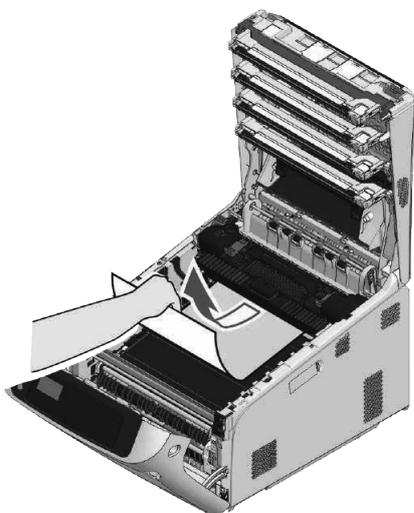
- イメージドラム (緑の筒の部分) は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



- 4 取り出したイメージドラムに光が当たらないように紙をかぶせます。

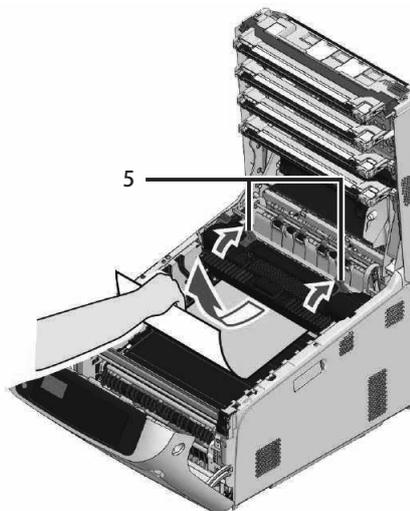


- 5 用紙の先端が見えている場合は、つまった用紙を装置の内側 (矢印の方向) へゆっくり引き出します。



用紙の先端が見えない場合は、定着器ユニットの紙づまり解除レバー (5) を起こし、ゆっくり用紙を定着器ユニットから引き出します。

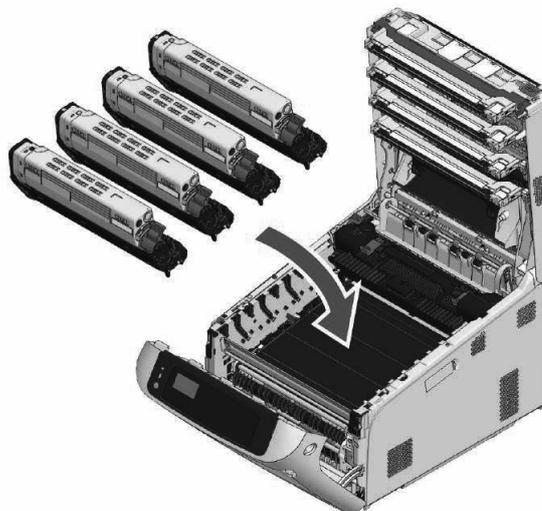
そのときに用紙の後端がまだ装置内にはさまっている場合は、用紙を装置の内側へ引き出します。



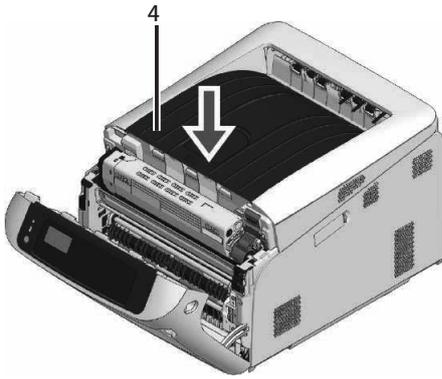
- 6 イメージドラム各色 (4 本) を静かに本体に戻します。

【注】

- イメージドラム (緑の筒の部分) は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



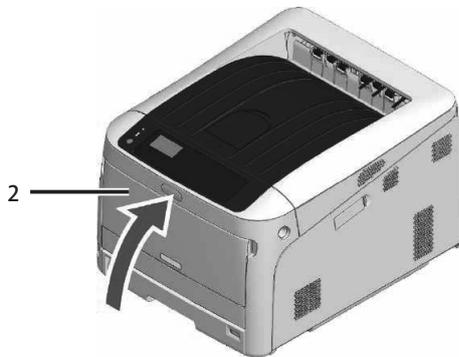
- 7 本体排紙トレイ (4) を閉じ、中央を上からしっかり押します。



- 8 フロントカバー (2) を閉じます。

！注

- 本体排紙トレイを閉じないと、フロントカバーを閉じられません。



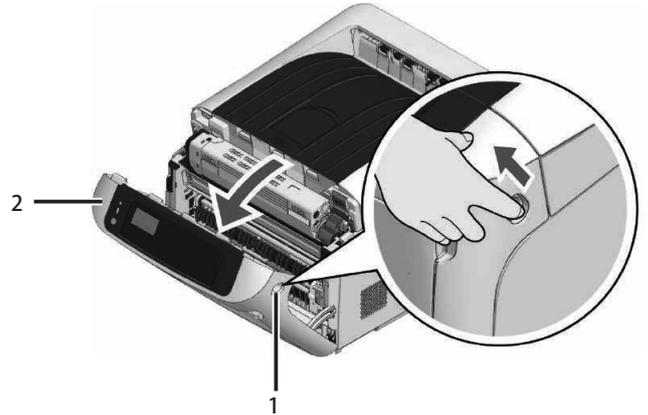
これで完了です。

エラーコードが「382」、「383」、「385」、「639」、「640」の場合

定着器ユニット付近で紙づまりが発生しています。

以下の手順に従って、つまった用紙を取り除いてください。

- 1 本機の右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。



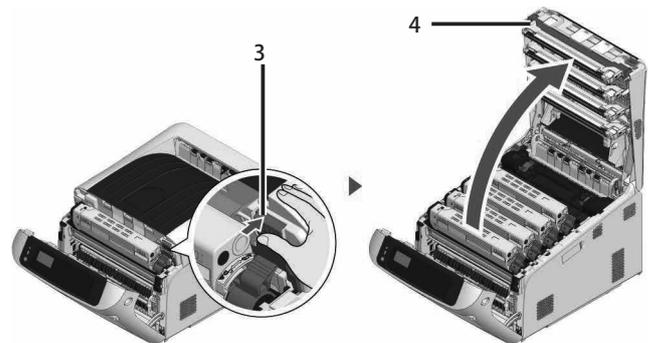
- 2 オープンボタン (3) を押し、本体排紙トレイ (4) を開けます。

⚠注意

やけどのおそれがあります。



- 定着器ユニットは高温になっていますので、作業は慎重に行ってください。



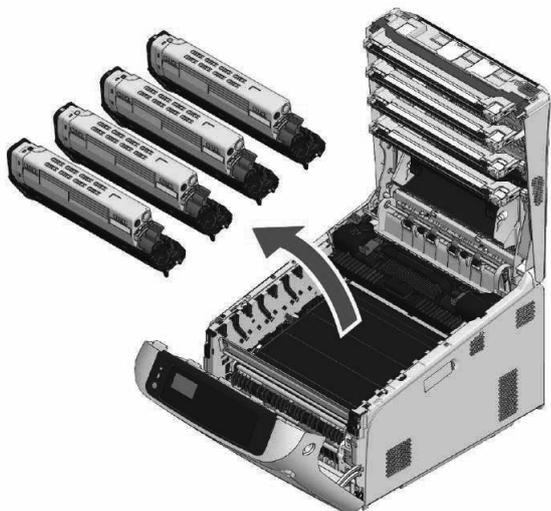
6

こまったときには

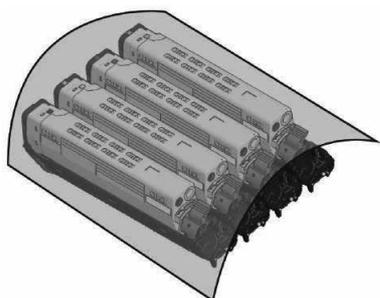
- 3 イメージドラム各色 (4 本) をすべて取り出し、新聞紙などを敷いた平らな場所に置きます。

【注】

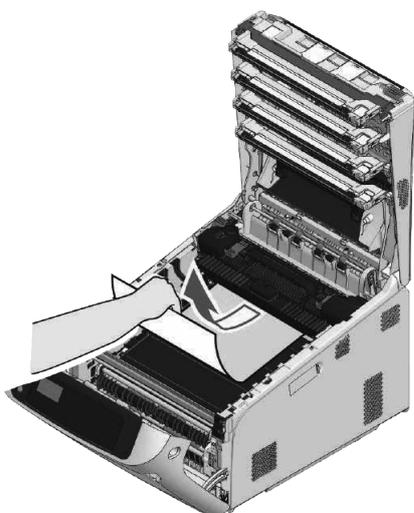
- イメージドラム (緑の筒の部分) は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



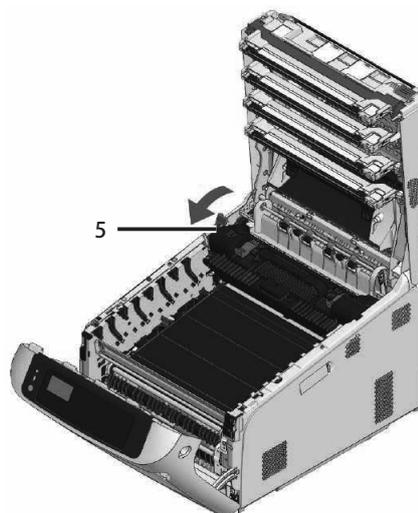
- 4 取り出したイメージドラムに光が当たらないように紙をかぶせます。



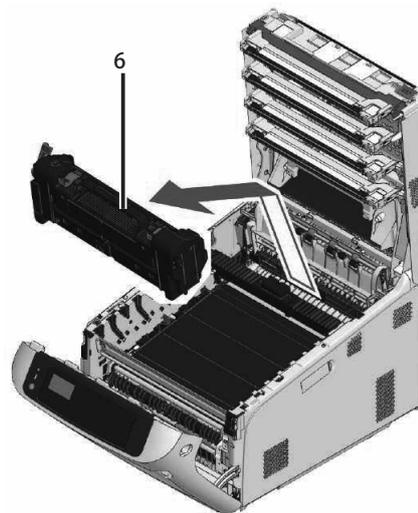
- 5 装置内に残っている用紙を取り除きます。



- 6 定着器ユニット左のロックレバー (5) を手前側に起こします。



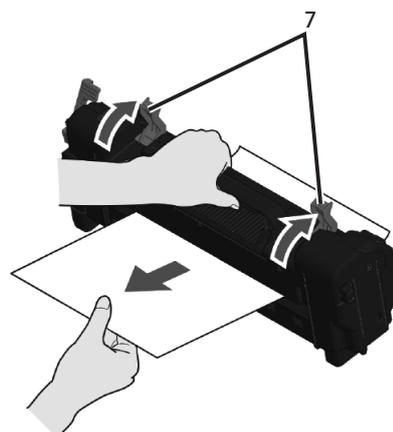
- 7 定着器ユニット (6) のハンドルを持ち、取り出します。



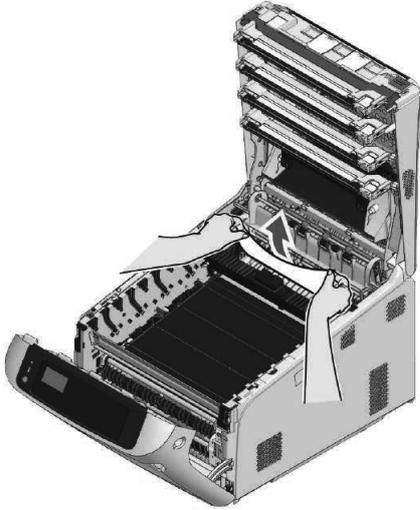
- 8 定着器ユニットの紙づまり解除レバー (7) を引き上げ、つまった用紙を必ず手前方向へゆっくり引き出します。

【注】

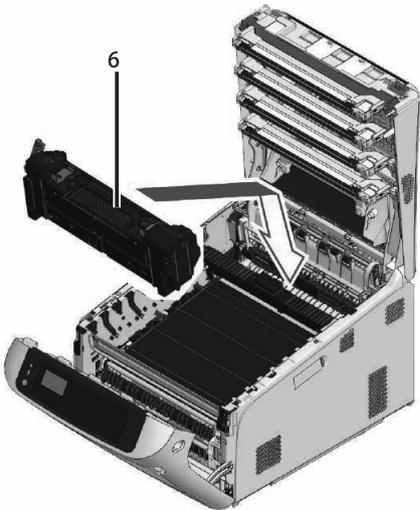
- 用紙を後方に引き出した場合、印刷汚れの原因となります。



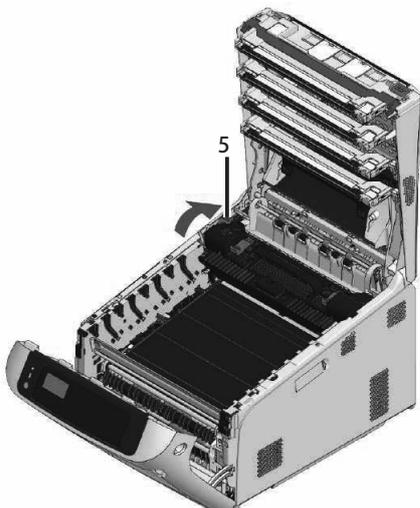
- 9 装置内に用紙が残っている場合は、用紙の両端を持ち、静かに取り除きます。



- 10 定着器ユニット (6) のハンドルを持ち、本機にセットします。



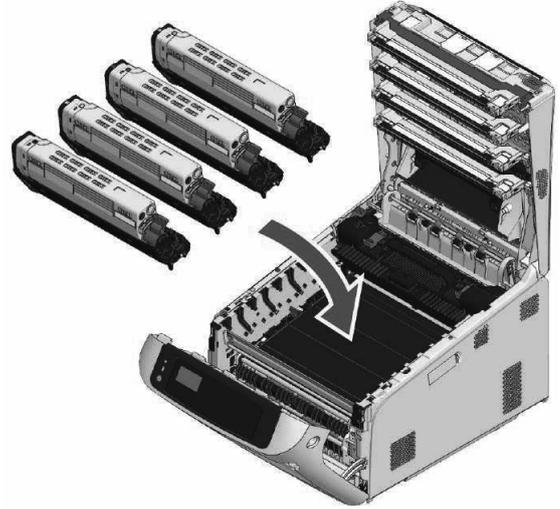
- 11 定着器ユニット左のロックレバー (5) を奥側に倒します。



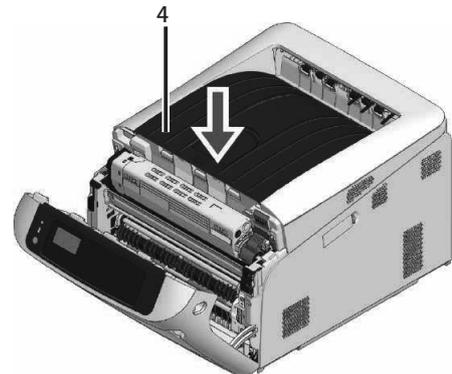
- 12 イメージドラム各色 (4 本) を静かに本機に戻します。

【注】

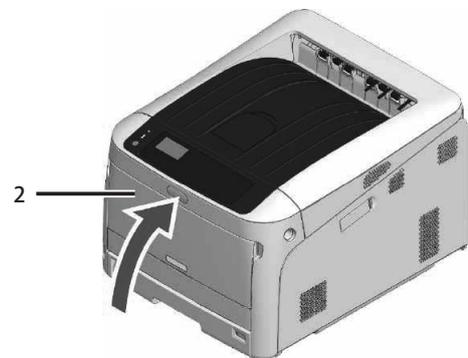
- イメージドラム (緑の筒の部分) は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



- 13 本体排紙トレイ (4) を閉じ、中央を上からしっかり押します。



- 14 フロントカバー (2) を閉じます。
本体排紙トレイを閉じないと、フロントカバーを閉じられません。



これで完了です。

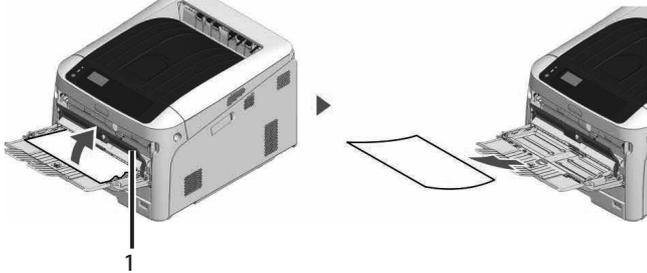
6

こまったときには

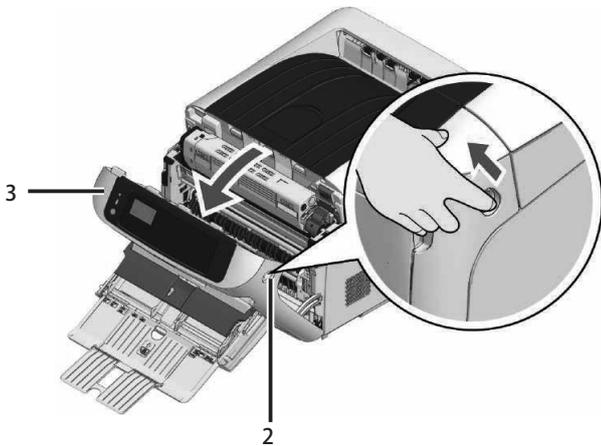
エラーコードが「390」、「637」の場合

トレイから用紙を給紙中に紙づまりが発生しました。以下の手順に従って、つまった用紙を取り除いてください。

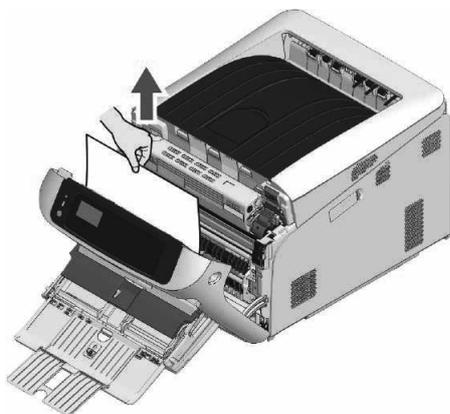
- 1 マルチパーパストレイに用紙が残っているときは、用紙セットカバー (1) を上げ、用紙を取り出します。



- 2 本機の右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (2) を引き、フロントカバー (3) を手前に開きます。



- 3 つまっている用紙の先端を持ってゆっくり引き出します。



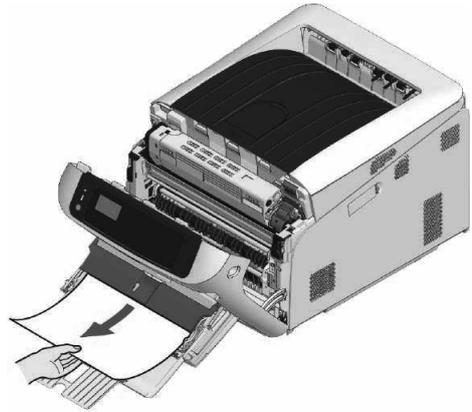
注

- 用紙を勢いよく引き出した場合、破損のおそれがあります。

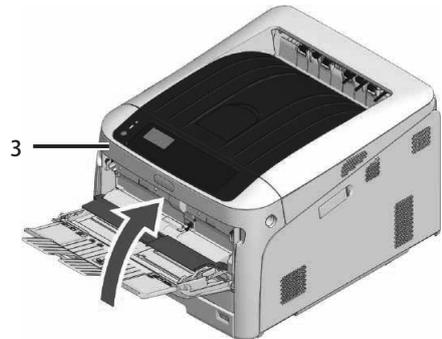
メモ

- 用紙がつまっていない場合は給紙に失敗しています。トレイにセットする用紙の枚数を減らしてください。

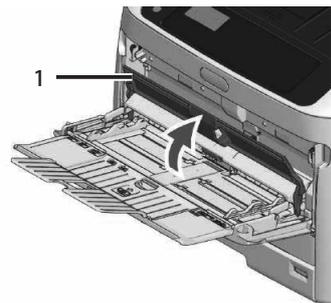
用紙先端が見えない場合は、用紙後端からゆっくり引き出します。



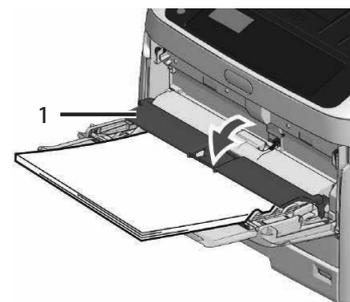
- 4 フロントカバー (3) を閉じます。



- 5 マルチパーパストレイに用紙をセットする場合は、用紙セットカバー (1) を上げ、印刷面を上にしてセットします。



- 6 用紙セットカバー (1) をおろします。



これで完了です。

エラーコードが「391」、「392」、「393」、「394」、「632」、「633」、「634」の場合

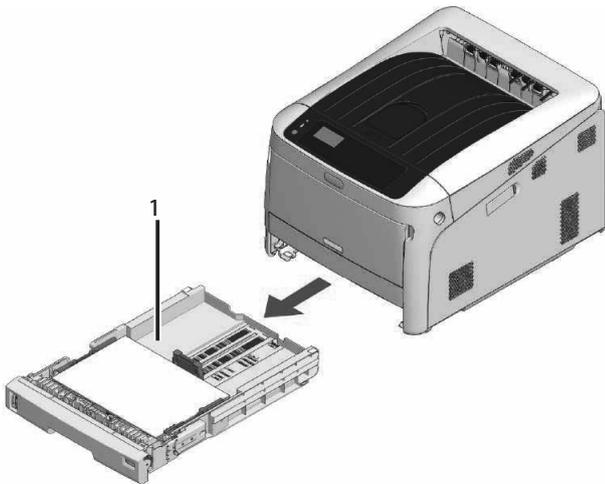
トレイからの給紙中に紙づまりが発生しました。

！注

- 紙づまりが頻繁に起こる場合は、給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、「プリンターのお手入れ」(P.108)をご覧ください。

ここではトレイ1を例にしています。

- 1 エラーが発生しているトレイの用紙カセット(1)をプリンターからゆっくり引き出します。

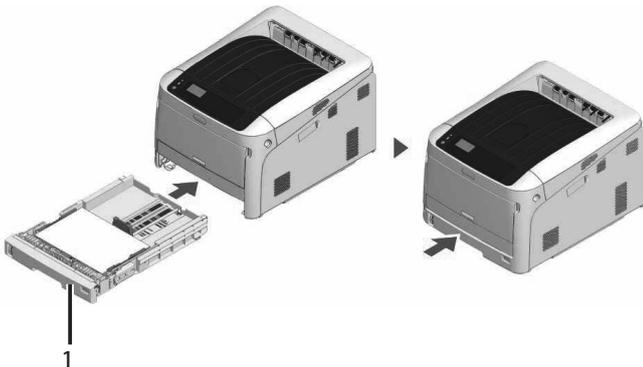


- 2 つまっている用紙を取り除きます。

！注

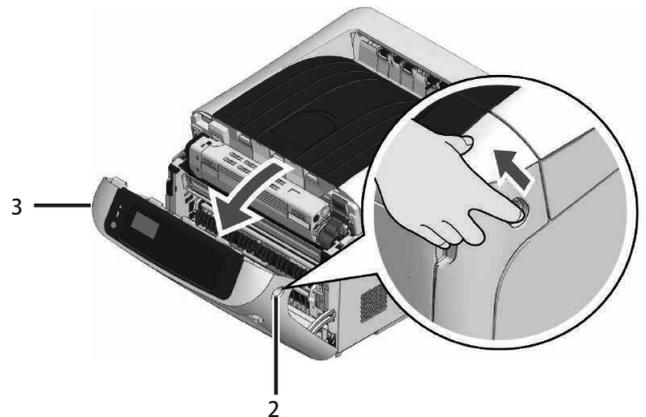
- 用紙がつまっていない場合は給紙に失敗しています。用紙カセットにセットする用紙の枚数を減らしてください。また、用紙ストッパーの位置が用紙サイズに合っているかも確認してください。

- 3 用紙カセット(1)をプリンターに戻します。

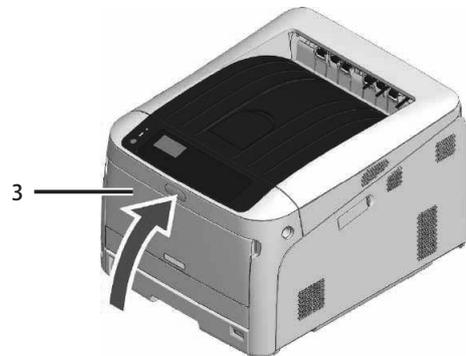


エラーを解除するために、フロントカバーを開閉します。

- 4 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー(2)を引き、フロントカバー(3)を手前に開きます。



- 5 フロントカバー(3)を閉じます。



これで完了です。

● その他のトラブル

ここでは、プリンターの操作中に発生する可能性があるトラブルと、その対処の方法について説明します。

パソコンから印刷できないとき



- 問題を解決できない場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。
- アプリケーションが原因の問題の場合は、アプリケーションのメーカーへご連絡ください。

一般的な原因

原因	対処方法	参照ページ
本機がスリープモードになっています。	操作パネルの《節電》ボタンを押して、待機状態に切り替えます。	60
本機の電源が入っていません。	電源を入れてください。	27
LAN ケーブル / USB ケーブルが外れていません。	ケーブルが本機とパソコンに、正しく接続されているか確認してください。	31
ケーブルに問題があります。	新しいケーブルと交換してください。	-
本機がオフラインになっています。	操作パネルの《オンライン》を押します。	-
操作パネルにエラーメッセージが表示されています。	操作パネルに表示されるエラーメッセージを確認してください。	66
インターフェースの設定が無効になっています。	操作パネルでお使いのインターフェースの設定を確認してください。	31
印刷機能に問題があります。	プリンターの設定内容が印刷できるか確認してください。	28
本機が通常使うプリンターに設定されていません。	通常使うプリンターに設定します。「プリンターフォルダー」を開き、本機のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定]を選択します。	-
プリンタードライバーの出力ポートが間違っています。	本機を接続している出力ポートを選択してください。	-
他のインターフェースからの印刷を処理しています。	処理が完了するまでお待ちください。	-
操作パネルに「無効なデータを受信しました」と表示され印刷しません。	操作パネルのスクロールボタン▼を数回押して、[メニュー]>[システム設定]>[タイムアウト印刷]を選択し、設定時間を長くします。工場出荷時の設定は40秒です。「無効なデータを受信しました」が表示されて印刷されない場合は、エミュレーション言語が本機用でない可能性があります。ご使用のプリンタードライバーが本機モデル名に合致しているかご確認ください。	-

ネットワーク接続の問題

原因	対処方法	参照ページ
クロスケーブルを使っています。	ストレートケーブルを使用してください。	-
ケーブルを接続する前に、本機の電源を入れました。	ケーブルを接続してから、本機の電源を入れてください。	37
ハブとの相性に問題があります。	操作パネルのスクロールボタン▼を数回押して、「管理者用メニュー」>「ネットワーク設定」>「ハブとの接続」で正しい接続を選択します。	-
IP アドレスが間違っています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の IP アドレスの設定と、パソコン上で設定している本機の IP アドレスが一致しているか確認してください。 ● 本機の IP アドレスが他の機器と重複していないか確認してください。 ● 本機に設定されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが間違っていないか確認してください。 ● LPR ユーティリティをお使いの方は、LPR ユーティリティで IP アドレス設定を確認してください。 	28 ソフトウェアガイド
WSD ポートを使用しています。	印刷先のポートを標準 TCP/IP ポートに変更してください。	-

USB 接続の問題

原因	対処方法	参照ページ
ケーブルが規格に合っていません。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。本機は、USB3 に対応していません。	-
USB ハブを使用しています。	パソコンと本機を直接 USB ケーブルで接続してください。本機は USB ハブに対応していません。	32
プリンタードライバーが正しくインストールされていません。	プリンタードライバーをインストールし直してください。	39
本機がオフラインになっています。	「プリンターフォルダー」を開き、本機のアイコンを右クリックし、「印刷ジョブの表示」を選択します。表示された画面で、「プリンター」メニューを選択し、「プリンターをオフラインで使用する」のチェックを外してください。	-
切替器、バッファ、延長ケーブル、USB ハブを使用しています。	パソコンと本機を直接 USB ケーブルで接続してください。	32
USB 接続で動作する他のプリンタードライバーがインストールされています。	パソコンから、他のプリンタードライバーを削除してください。	-

プリンタードライバーのインストールがうまくいかないとき

USB 接続の問題

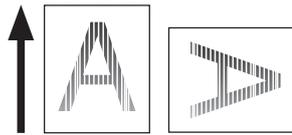
症状	原因 / 対処方法	参照ページ
「プリンターフォルダー」に、本機のアイコンが作成されない。	プリンタードライバーが正しくインストールされていません。 プリンタードライバーを正しく再インストールしてください。	39
「プリンタドライバのインストールに失敗しました」などのエラーメッセージが表示される。	プラグアンドプレイを使用します。 以下の手順に従ってください。 1. 本機とパソコンの電源が切れていることを確認します。 2. USB ケーブルを接続します。 3. 本機の電源を入れます。 4. パソコンの電源を入れます。 5. [新しいハードウェアの検索ウィザード] が表示されたら、画面の指示に従ってセットアップを実行します。	-

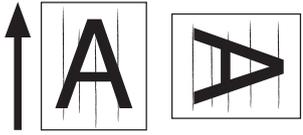
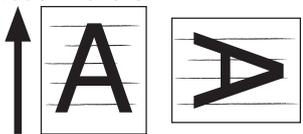
印刷が不鮮明なとき

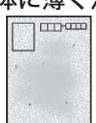
ここでは、印刷結果についてのトラブルについて説明しています。
該当する症状をクリックし、対処方法を確認します。

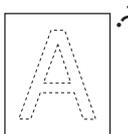
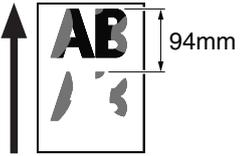


- 問題を解決できない場合、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
縦方向に白いスジが入る  給紙方向	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	108
	トナーが残り少なくなっています。	「トナーカートリッジの交換時期が近づいています。」または、「トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されている場合は、トナーカートリッジを交換してください。	98
	イメージドラムの遮光フィルムが汚れています。	遮光フィルムを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	109
	イメージドラムが正しくセットされていません。	イメージドラムを正しくセットしてください。	102
	イメージドラムに異物がつまっています。	イメージドラムを交換してください。	102
縦方向にかすれる  給紙方向	LED ヘッドが汚れています。	LED ヘッドを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	108
	トナーが残り少なくなっています。	「トナーカートリッジの交換時期が近づいています。」または、「トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されている場合は、トナーカートリッジを交換してください。	98
	用紙が適していません。	適切な用紙を使用してください。	24 46
印刷が薄い 	トナーが残り少なくなっています。	「トナーカートリッジの交換時期が近づいています。」または、「トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されている場合は、トナーカートリッジを交換してください。	98
	用紙が湿気を含んでいます。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	24 46
	用紙が適していません。	適切な用紙を使用してください。	24 46
	用紙が適していません。 用紙の厚さの設定が不適切です。	スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [トレイ構成] > 使用している用紙トレイを選択し、[用紙厚]を適切な値にしてください。または、[用紙厚]を現在の値より厚い値にしてください。	24 46
	再生紙を使用しています。	スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [トレイ構成] > 使用している用紙トレイを選択し、[用紙厚]を現在の値より厚い値にしてください。	24 46
	トナーカートリッジ開口部のテープがついたままになっています。	テープを外してください。	98
白い点や線が現れる 	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	24 46

症状	原因	対処方法	参照ページ
印刷した用紙に結露が発生する	用紙が湿気を含んでいます。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	24 46
	湿度が高い、または急激に温度や湿度が変化する場所で使用しています。	温度、湿度が適切な環境で使用してください。	15
	用紙の端部が濡れています。	スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー]>[プリント調整]>[結露制御]を選択して、設定を変更してください。この設定を行うと1ページ目の印刷完了が遅くなる場合があります。	-
縦方向にスジが入る  給紙方向	トナーが残り少なくなっています。	「トナーカートリッジの交換時期が近づいています。」または、「トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されている場合は、トナーカートリッジを交換してください。	98
	イメージドラムに傷がついています。	イメージドラムを交換してください。	102
	用紙ガイドがずれています。	用紙トレイの用紙ガイドのセット位置を確認します。	24
	定着器に汚れが付着しています。	クリーニングを実行してください。スクロールボタン▼を数回を押し、[メニュー]>[プリンター情報印刷]>[クリーニング]>[Pattern-1]を選択し、クリーニングパターン印刷をしてください。 A4 サイズの用紙に、シアン/マゼンタ/イエローの100%でベタ印刷を各色1枚、計3枚印刷します。	-
点や横方向のスジが、給紙方向に周期的に入る  給紙方向	約 94 mm 周期で特定の色の点やスジが入る場合は、イメージドラムの緑色の筒の部分に傷または汚れがついています。	柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムを交換してください。	102
	約 94 mm 周期でいろいろな色の点やスジが入る場合は、定着器ユニットに傷または汚れがついています。	定着器ユニットを交換してください。「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。	135
	約 50 mm 周期の場合は、ベルトユニット内部の部品が壊れています。	ベルトユニットを交換してください。「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。	135
	約 40 mm 周期または約 58 mm 周期の場合は、イメージドラム内の部品に傷がついています。	イメージドラムを交換してください。	102
	約 37 mm 周期の場合は、イメージドラム内にゴミが混入しています。	フロントカバーの開閉を行い、再度印刷してください。	-
	約 31 mm 周期の場合は、レジストローラーに汚れが付着しています。	フロントカバーを開き、レジストローラーを柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	113
	イメージドラムが光にさらされました。	イメージドラムを本機の内部に戻し、数時間本機を使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムを交換してください。	102
	用紙搬送路に汚れが付着しています。	数枚テスト印刷をしてください。	28
	定着器に汚れが付着しています。	クリーニングを実行してください。スクロールボタン▼を数回を押し、[メニュー]>[プリンター情報印刷]>[クリーニング]>[Pattern-1]を選択し、クリーニングパターン印刷をしてください。 A4 サイズの用紙に、シアン/マゼンタ/イエローの100%でベタ印刷を各色1枚、計3枚印刷します。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
白地の部分が薄く汚れる 	用紙が静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	24 46
	厚い用紙を使用しています。	より薄手の用紙を使用してください。	24 46
	トナーが残り少なくなっています。	「トナーカートリッジの交換時期が近づいています。」または、「トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されている場合は、トナーカートリッジを交換してください。	98
文字の周囲がにじむ 	LED ヘッドが汚れています。	柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。	108
	用紙が適していません。	適切な用紙を使用してください。	24 46
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	24 46
封筒またはコート紙を印刷すると全体に薄く汚れる 	封筒またはコート紙に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	故障ではありません。 コート紙はなるべく使用しないでください。	-
こするとトナーがはがれる 	用紙の厚さの設定が不適切です。	スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [トレイ構成] > 使用している用紙トレイを選択し、[用紙厚] を適切な値にしてください。または、[用紙厚] を現在の値より厚い値にしてください。	24 46
	再生紙を使用しています。	スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [トレイ構成] > 使用している用紙トレイを選択し、[用紙厚] を現在の値より厚い値にしてください。	24 46
光沢にムラが出る 	用紙の厚さの設定が不適切です。	スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [トレイ構成] > 使用している用紙トレイを選択し、[用紙厚] を適切な値にしてください。または、[用紙厚] を現在の値より厚い値にしてください。	24 46
黒点や白点が見える 	用紙が適していません。	適切な用紙を使用してください。 紙粉が多い用紙の場合は、用紙をよくさばいてからセットしてください。	24 46
	約 94 mm 周期の場合は、イメージドラムの緑色の筒の部分に傷または汚れがついています。	イメージドラムを柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。 傷がついていたら、イメージドラムを交換してください。	102
	定着器に汚れが付着しています。	クリーニングを実行してください。 スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [プリンター情報印刷] > [クリーニング] > [Pattern-1] を選択し、クリーニングパターン印刷をしてください。 A4 サイズの用紙に、シアン / マゼンタ / イエローの 100% でベタ印刷を各色 1 枚、計 3 枚印刷します。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
汚れが印刷される 	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	24 46
	用紙が適していません。	適切な用紙を使用してください。	24 46
	定着器に汚れが付着しています。	クリーニングを実行してください。 スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [プリンター情報印刷] > [クリーニング] > [Pattern-1] を選択し、クリーニングパターン印刷をしてください。 A4 サイズの用紙に、シアン / マゼンタ / イエローの 100% でベタ印刷を各色 1 枚、計 3 枚印刷します。	-
用紙全体が黒く印刷される 	機器の故障が考えられます。	「お問い合わせ窓口」(P.135) にご連絡ください。	-
何も印刷されない 	一度に複数枚の用紙が搬送されました。	用紙をよくさばいてからセットし直してください。	24
	機器の故障が考えられます。	プリンター単体で印刷できるかをメニューマップを印刷して確認してください。 メニューマップが正しく印刷できない場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135) にご連絡ください。	28
白抜けが起こる 	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。	24 46
	用紙が適していません。	適切な用紙を使用してください。	24 46
用紙先頭に印刷したものの残像が印刷される 	約 94mm 下に残像が印刷される場合、用紙の厚さの設定が不適切です。	スクロールボタン▼を数回押し、[メニュー] > [トレイ構成] > 使用している用紙トレイを選択し、[用紙厚] を適切な値にしてください。または [用紙厚] を現在の値より薄い値にしてください。	24 46
	約 94 mm 周期で残像が印刷される場合は、定着器ユニットに傷または汚れがついています。	定着器ユニットを交換してください。 「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。	135
画像の色が期待どおりにならない 	トナーが残り少なくなっています。	「トナーカートリッジの交換時期が近づいています。」または、「トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されている場合は、トナーカートリッジを交換してください。	98
	[黒の生成] の設定がアプリケーションに対して不適切です。	プリンタードライバーの [黒の生成] で、[CMYK トナーで生成] または [黒 (K) トナーのみで生成] を選択してください。	ソフトウェアガイド
	カラー調整が変更されました。	プリンタードライバーからカラーマップチングを行ってください。	ソフトウェアガイド
	カラーバランスが調整されていません。	スクロールボタン▼を数回押し、[プリンター調整] を選択し、濃度補正、またはカラーバランス調整を行ってください。	ソフトウェアガイド
	色ずれが補正されていません。	フロントカバーの開閉を行ってください。またはスクロールボタン▼を数回押し、[プリンター調整] > [色ずれ補正] を選択してください。	ソフトウェアガイド

用紙送りがおかしいとき



- 問題を解決できない場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
<ul style="list-style-type: none"> ● 紙づまりがよく起きる。 ● 複数枚同時に引き込まれる。 ● 斜めに引き込まれる。 	本機が傾いています。	安定した水平な場所に設置してください。	-
	用紙が薄すぎるか厚すぎます。	用紙が薄すぎるか厚すぎます。本機に適した用紙を使用してください。	24 46
	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	24 46
	用紙に折り目やシワや反りがあります。	本機に適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。	24 46
	裏面が印刷された用紙を使用しています。	一度印刷した用紙はトレイ 1/2/3/4 からは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。	-
	用紙がそろっていません。	用紙をよくさばき、上下左右をそろえてからセットしてください。	24
	用紙を 1 枚だけセットしています。	用紙は複数枚でセットしてください。	-
	トレイに用紙が入ったまま追加しています。	先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。	24
	用紙がまっすぐにセットされていません。	トレイ 1/2/3/4/5 の用紙ガイドと用紙ストッパーを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。	24
	封筒のセット方向が間違っています。	封筒を正しくセットしてください。	24
	封筒が密着しています。	封筒をよくさばいてセットするか、1 枚ずつ重ねてセットしてください。	-
	用紙の厚さが 221 ~ 256 g/m ² の用紙、封筒、ラベル紙をトレイ 1/2/3/4/5 にセットしています。	用紙の厚さが 221 ~ 256 g/m ² の用紙、封筒、ラベル紙はマルチパーパストレイにセットしてください。	24 46
後方排紙トレイがきちんと閉じられていません。	後方排紙トレイをしっかり閉じます。	24	
紙づまりが頻発する。	給紙ローラーに紙粉などがついています。	給紙ローラーを清掃してください。	110 111
	給紙ローラーが寿命です。	給紙ローラーの寿命は 100,000 枚の通紙カウントが目安です。操作パネルのスクロールボタン▼を数回押して、[機器設定メニュー] > [プリンター情報] > [給紙ローラーカウンター] で、トレイ 1~4、マルチパーパストレイのトレイごとのローラー使用状況を確認し寿命に達していれば交換してください。「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。	135
用紙が送られない。	プリンタードライバーの [給紙方法] の選択が間違っています。	用紙トレイを確認し、プリンタードライバーの [給紙方法] で正しいトレイを選択してください。	-
	プリンタードライバーで手差しの指定をしています。	プリンタードライバーで [マルチパーパストレイを手差しとして扱う] 設定を無効にしてください。	ソフトウェアガイド
トレイ 2/3/4 から用紙が送られない。	プリンタードライバーでトレイ 2/3/4 が設定されていません。	プリンタードライバーにトレイ 2/3/4 を設定してください。	125
つまった用紙を取り除いても復旧しない。	-	フロントカバーをいったん開けて、閉じます。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
用紙がカールしてしまう。 シワが出る。	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	24 46
	薄い用紙を使用しています。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [トレイ構成] > [(トレイ名) 設定] > [用紙厚] を選択してください。その後、現在の設定より薄い値にしてください。	24 46
用紙が定着器ユニットのベルトに巻き付く。	用紙の厚さの設定が不適切です。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [トレイ構成] > [(トレイ名) 設定] > [用紙厚] を適切な値にしてください。または、[用紙厚] を現在の設定より厚い値にしてください。	24 46
	薄い用紙を使用しています。	より厚手の用紙を使用してください。	-
	用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。	-
用紙がベルトユニットに貼り付く。	薄い用紙あるいは腰の弱い用紙を使用しています。	より厚手の用紙を使用してください。または、用紙のセット向きを変更してください。(横送り方向を縦送り方向にセットしてください。)	-
用紙の角が折れる (耳折れ)。	用紙がカールしています。	適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。	24 46
封筒にシワが発生する。	用紙が湿気を含んでいます。	適切な温度湿度で保管された用紙を使用してください。	24 46
	本機が高温多湿の環境で使われています。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [プリント調整] > [多湿制御] の選択肢からモード (モード 1、モード 2、またはオフ) を選択してください。	ソフトウェアガイド
	上記で改善しない場合	封筒のフラップをプリンター側に向けてセットしてください。次に印刷設定から印刷の向きを 180° 反対に設定してください。	ソフトウェアガイド
増設トレイから出力すると印刷位置がずれる	各トレイの印刷位置がずれています。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [プリント調整] > [印刷位置補正] で調整したいトレイを選択し、[X 補正] (横方向) や [Y 補正] (縦方向) の値を修正します。	ソフトウェアガイド

6 プリンターのトラブル



- 問題を解決できない場合は、「お問い合わせ窓口」(P.135) にご連絡ください。

症状	原因	対処方法	参照ページ
電源を入れても表示画面に何も表示されない。	電源コードが抜けています。	電源コードをしっかりと差し込んでください。	-
	停電しています。	コンセントへの送電状況を確認してください。	-
動作しない。	電源コードをしっかりと差し込んでいません。	電源コードを確実に差し込んでください。	-
	電源が入っていません。	電源を入れてください。	27
	オートパワーオフ機能で電源が切れました。	電源を入れてください。もしくは、オートパワーオフ機能を無効にします。	63
	本機はフリーズしています。	プリンターの電源スイッチを 5 秒以上押し、強制終了します。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
電源スイッチのLEDランプが、約0.3秒周期で高速に点滅している。 	本機が故障しています。	直ちに電源コードを抜き、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。 	-
本体排紙トレイとフロントカバーが開まらない。	ベルトユニットとイメージドラムが正しく取り付けられていません。	イメージドラム4本を取り出し、ベルトユニットを取り付け直します。ベルトユニット両側の青いつまみが2箇所ともロックされていない場合、本体排紙トレイとフロントカバーは閉まりません。	-
印刷処理を開始しない。	エラーが表示されています。	エラーコードを確認し、表示画面の指示に従ってください。	66
	LANケーブル/USBケーブルが差し込まれていません。	LANケーブル/USBケーブルを確実に差し込んでください。	31
	LANケーブル/USBケーブルに問題があります。	別のLANケーブル/USBケーブルを使用してください。	-
	LANケーブル/USBケーブルが規格にあっていません。	●本機に適したUSBケーブルを使用してください。 ●Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T仕様のケーブルを使用してください。	-
	印刷機能に問題がある可能性があります。	スクロールボタン▼を押し、[プリンター情報印刷] > [メニューマップ] を選択し、メニューマップの印刷を行い印刷性能を確認してください。	28
	通信プロトコルが無効になっています。	スクロールボタン▼を押し、[管理者用メニュー] > [ネットワーク設定] を選択してから、使用している通信プロトコルを有効にします。	-
	プリンタードライバーが選択されていません。	プリンタードライバーを「通常使うプリンター」に設定してください。	-
プリンタードライバーの出力ポートが間違っています。	LANケーブル/USBケーブルを接続する出力ポートを指定してください。	-	
操作パネルの表示画面に何も表示しない。	本機がスリープモードです。	《節電》ボタンが点滅していることを確認し、《節電》ボタンを押して本機を起動します。	60
印刷データが送信されない。	LANケーブル/USBケーブルが破損しています。	新しいケーブルを接続します。	-
	パソコンのタイムアウトにかかっています。	パソコンのポート設定のタイムアウトを長く設定してください。	-
異常音がする。	本機が傾いています。	安定した水平な場所に設置してください。	-
	本機内部に紙くずや異物があります。	本機内部を点検し、取り除いてください。	-
	本体排紙トレイが開いています。	本体排紙トレイを閉じてください。	-
共振音がする。	本機内の温度が上昇している状態で、幅狭用紙や厚紙などに印刷をしています。	本機の故障ではありません。そのままお使いください。	-
すぐに印刷を開始しない。	パワーセーブモード、スリープモードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	以下の手順に従って、パワーセーブモード、スリープモードに入るまでの時間を延長できます。 スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [システム設定] > [パワーセーブ移行時間]、[スリープ移行時間] を選択してください。	60
	イメージドラムのクリーニング動作を行っていることがあります。	しばらくお待ちください。	-

症状	原因	対処方法	参照ページ
すぐに印刷を開始しない。	定着器ユニットの温度を調整しています。	しばらくお待ちください。	-
	他のインターフェースからのデータを処理しています。	印刷処理が終了するまでお待ちください。	-
[濃度] の設定を変えても印刷結果が変わらない。	[(カラー名) 調整] の設定を変更しました。	[濃度] の設定は、[シアン調整] [マゼンタ調整] [イエロー調整] の設定と関係があり、適切な範囲内で変化するようになっています。	ソフトウェアガイド
印刷の途中で印刷が止まる。	長時間の連続印刷などで本機の内部温度が上昇したため、温度を調整しています。	しばらくお待ちください。 本機の温度が適切になると、自動的に印刷を再開します。	-
メモリー不足になる。	印刷データが大きいため、プリンターのメモリーが足りません。	プリンタードライバーの解像度を下げて印刷してください。	-
すべてのページが印刷されない。	WSD ポートが使われています。	印刷先のポートを Standard TCP/IP Port に変更してください。	-
スリープモード中、印刷、プリンター検索または設定ができない。	スリープモード中、NBT/WINS プロトコル抑制しています。	スクロールボタン▼を押し、[管理者用メニュー] > [USB 設定] > [接続ホスト] で [特定設定] を選択してください。	-
スリープモード中、Eメールアラートの定期通知ができない。	スリープモード中、Eメールアラートの定期通知機能を抑制しています。	スクロールボタン▼を押し、[管理者用メニュー] > [USB 設定] > [接続ホスト] で [特定設定] を選択してください。	-
印刷が遅い。	印刷処理をパソコン側でも行っています。	処理速度の速いパソコンを使用してください。	-
	プリンタードライバーの [印刷オプション] タブで [高精細 (多階調)] または [きれい (1200 × 1200dpi)] を選択しています。	プリンタードライバーの [詳細設定] タブまたは [印刷オプション] タブで、[ふつう (600 × 600dpi)] を選択してください。	-
	印刷データが複雑です。	印刷データを簡単にしてください。	-
	幅の狭い用紙 (216mm 以下) を使用しています。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [プリント調整] > [幅狭用紙速度] を選択して、設定を変更してください。	-
	結露制御を [モード 1] または [モード 2] にしていると、1 ページ目の印刷完了に時間がかかることがあります。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [プリント調整] > [結露制御] を選択して、[オフ] にしてください。	-
プリンタードライバーの表示がおかしい。	プリンタードライバーが正しく動作していない可能性があります。	プリンタードライバーをいったん削除した後、再インストールを行ってください。	116
自動的に電源が切れる。	一定時間 (工場出荷時設定は 4 時間) 本機を使用しないと、自動的に電源が切れます。本機能はオートパワーオフと呼びます。	スクロールボタン▼を押し、[管理者用メニュー] > [電力設定] > [オートパワーオフ] からオートパワーオフを無効にしてください。	60
Web ページが開かない。	IP アドレスが間違っています。	装置の IP アドレスを確認し、正しく入力してください。	ソフトウェアガイド
	LAN ケーブルが外れています。	LAN ケーブルの接続を確認してください。	31
用紙がカールしている。	薄い用紙を使用しています。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [プリント調整] > [多湿制御] を選択して、設定を変更してください。	-
用紙の端部が濡れている。	湿った用紙を使用しています。	スクロールボタン▼を押し、[メニュー] > [プリント調整] > [結露制御] を選択して、設定を変更してください。	-

7 メンテナンス

● 消耗品を交換する

ここでは本機の消耗品の交換方法について説明します。

トナーカートリッジとイメージドラムが消耗品です。

参照

- 「消耗品・オプションについて」(P.126)

交換時の注意事項

以下の点に注意して、交換作業を行ってください。

⚠警告		
 <p>トナーまたは、トナーカートリッジを火中に投入しないでください。トナーがはねて、やけどの原因になります。</p>	 <p>トナーカートリッジを、火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災ややけどの原因になります。</p>	 <p>こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、濡れた布などで拭き取ってください。</p>

⚠注意		
 <p>機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。</p>	 <p>トナーカートリッジは、子供の手に触れないようにしてください。もし、子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。</p>	 <p>トナーを吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。</p>
 <p>トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。</p>	 <p>トナーが目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。</p>	 <p>トナーを飲み込んだ場合は、はきだしてください。必要に応じて医師の診断を受けてください。</p>
 <p>紙づまりの処置やトナーカートリッジを交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。</p>	 <p>イメージドラムやトナーカートリッジを分解しないでください。トナーが飛び散り、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。</p>	 <p>使用済みのトナーカートリッジは、トナーが飛び散らないように袋に入れて保管してください。</p>

注

- トナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）や用紙などは、本製品専用の純正品のご使用をお奨めします。富士通プリンターは、純正のトナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）の使用時に最適な印字品質が得られるよう設計されています。非純正のものをご使用になりますと、プリンター本体の故障の原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮できない場合があります。なお、すべての非純正品で、必ず不具合が発生するわけではありません。非純正の消耗品のご使用に起因する装置故障への対応につきましては、保守契約または保証期間内であっても有償となりますので、ご注意ください。
- トナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）は、安定した画質を維持するために、製造から24ヶ月（開封後は12ヶ月）の有効期限を設定しています。有効期限を過ぎたものを使用すると、印刷ムラ／汚れ／かすれなど、印刷品質が劣化する場合がありますので、有効期限内での使用をお願いいたします。有効期限は梱包箱に記載しています。詳しくは、「消耗品・オプションについて」(P.126)をご覧ください。

トナーカートリッジの交換について

トナーカートリッジの交換時期について説明します。

「[カラー名] トナーの交換時期が近づいています。」メッセージ ([カラー名] には C (シアン)、M (マゼンタ)、Y (イエロー)、K (ブラック) が表示されます。) が表示されたら、交換用のカートリッジをご用意ください。

「[カラー名] トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」が表示されて印刷が止まったら、新しいトナーカートリッジに交換してください。

交換するトナーカートリッジについては、「消耗品・オプションについて」(P.126) をご覧ください。

メモ

- シアン (青)、マゼンタ (赤)、イエロー (黄) のトナーがなくなっても、[モノクロ] または [グレースケール] を選択すると、白黒印刷ができますが、イメージドラムの故障の原因になりますので、トナーがなくなったときは、速やかにトナーカートリッジを交換してください。

注

- 開封後1年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいカートリッジを準備してください。
- 使用中のトナーカートリッジ/イメージドラムを交換すると、使用済みトナーが正確に計算されなくなります。
- 「[カラー名] トナーがなくなりました」と表示された後も、フロントカバーを開閉することにより、印刷することができますが、それ以降の印刷操作ができなくなります。イメージドラムの故障の原因になりますので、トナーがなくなったときは、トナーカートリッジを交換してください。
- トナーがなくなる前に、トナーカートリッジを外すと、トナーがこぼれる場合があります。

参照

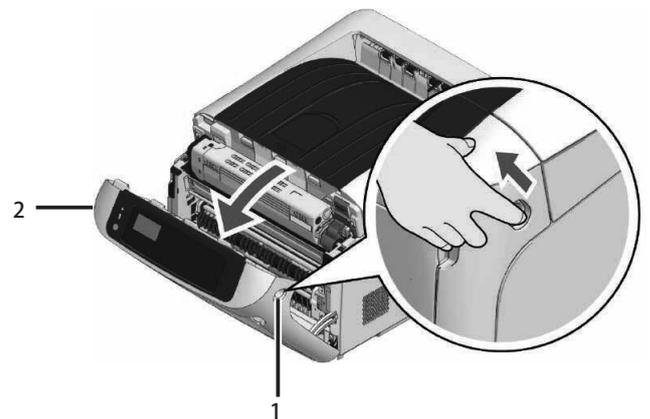
- 「黒 (K) のトナーカートリッジを交換する」(P.98)
- 「シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) のトナーカートリッジを交換する」(P.100)

黒 (K) のトナーカートリッジを交換する

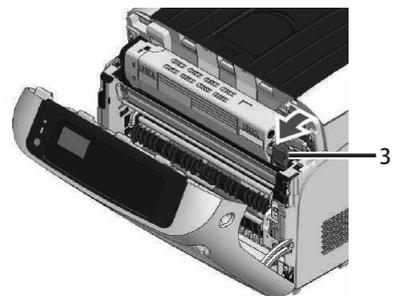
メモ

- C、M、Yのトナーを交換する場合は、「シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) のトナーカートリッジを交換する」(P.100) をご覧ください。

- 新しい [K] トナーカートリッジを準備します。
- 本機右側面のくぼみに指を入れ、フロントカバーオープンレバー (1) を引いて、フロントカバー (2) を手前に開きます。

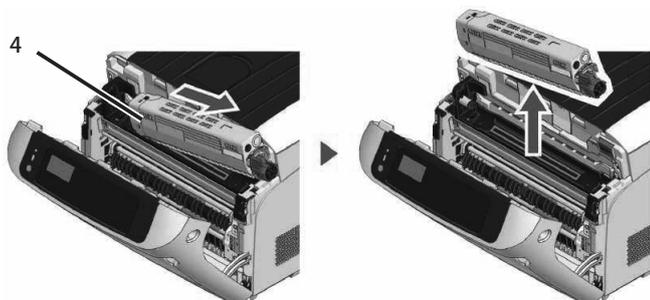


- トナーカートリッジロックレバー (3) (青色) の先端が、手前側の▶に合うまで回し、トナーカートリッジとイメージドラムの連結を解除します。



- 4 トナーカートリッジ(4)を右端から持ち上げ、本機から外します。

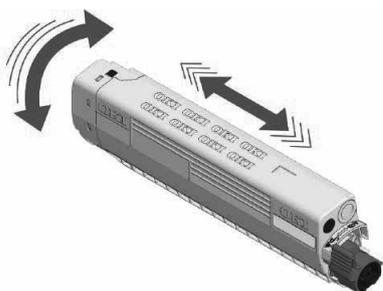
	警告	やけどのおそれがあります。	
<p>●使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れてください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。</p>			



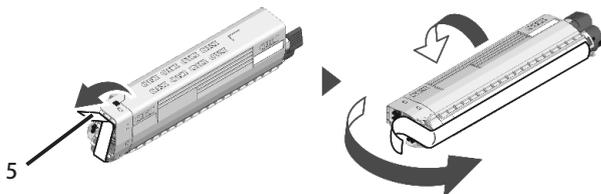
！注

- 本機内部の給紙エリアにトナーがこぼれた場合は、水を含ませてかたく絞った布でトナーを拭き取ってください。

- 5 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出し、縦横に数回振ります。



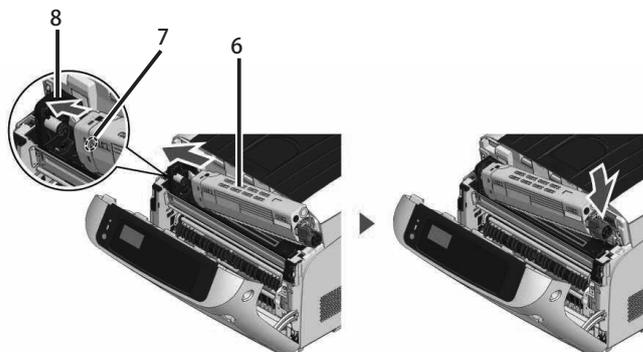
- 6 トナーカートリッジからテープ(5)をはがします。



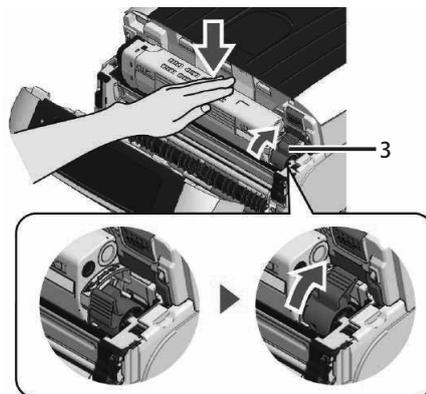
- 7 新しいトナーカートリッジ(6)左側のくぼみ(7)をイメージドラムの突起(8)に合わせて差し込み、トナーカートリッジとイメージドラムの[K]ラベルをそろえます。次に右側を静かにおろします。

！注

- トナーカートリッジのテープを付けたまま、セットしないでください。テープをはがしてから取り付けてください。



- 8 トナーカートリッジを押さえながらトナーカートリッジロックレバー(3)(青色)を矢印方向に▶に合うまで回し、トナーカートリッジをイメージドラムに固定します。正しくロックできると「カチッ」と音がします。



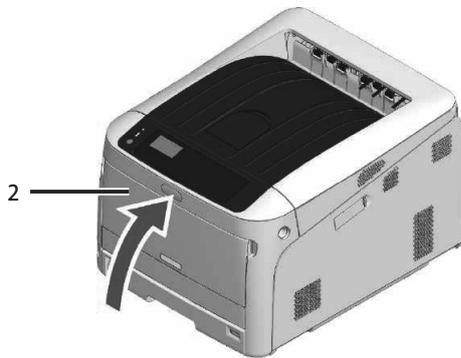
！注

- トナーカートリッジロックレバー(青色)を回さずにカバーを閉めると、故障の原因になります。必ず、トナーカートリッジロックレバーを奥側の▶に合うまで回してください。

9 フロントカバー（2）を閉じます。

【注】

- 本体排紙トレイがしっかり閉じていないと、フロントカバーは閉まりません。



10 使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。詳しくは、「使用済みカートリッジの無償回収サービス」(P.135) をご覧ください。

【メモ】

- やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

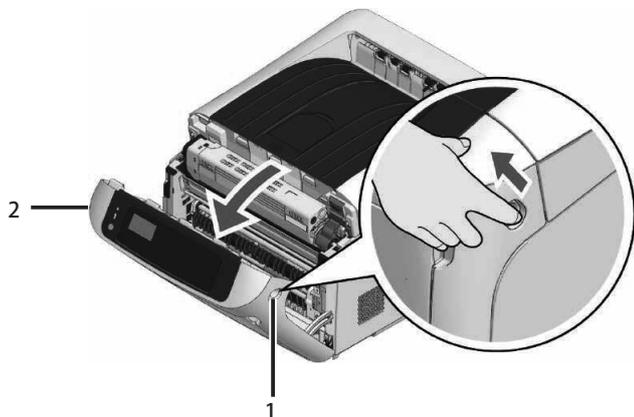
シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) のトナーカートリッジを交換する

【メモ】

- K(ブラック)のトナーカートリッジのみの交換については、「黒 (K) のトナーカートリッジを交換する」(P.98) をご覧ください。

1 新しいトナーカートリッジを用意します。

2 本機右側面のくぼみに指を入れ、フロントカバーオープンレバー（1）を引いて、フロントカバー（2）を手前に開きます。



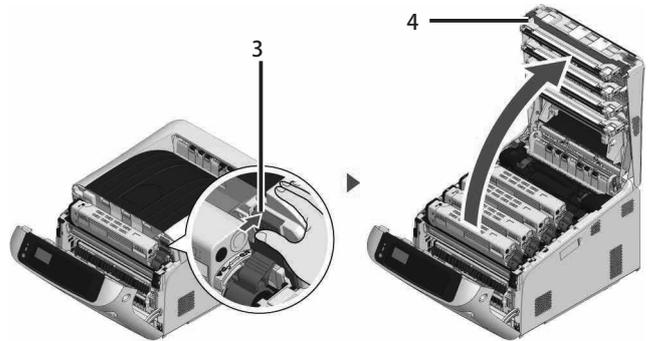
3 オープンボタン（3）を押して、本体排紙トレイ（4）を開きます。

【注意】

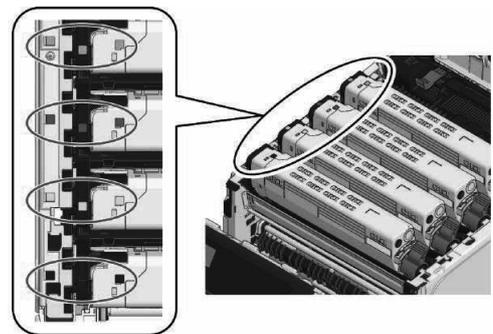
やけどのおそれがあります。



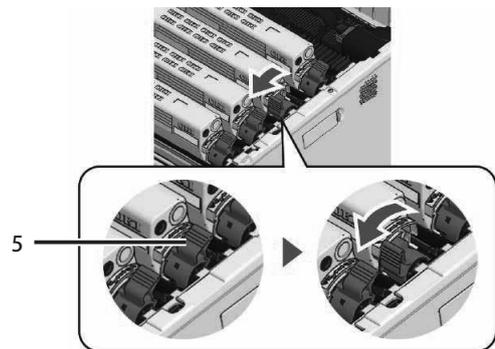
- 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



4 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

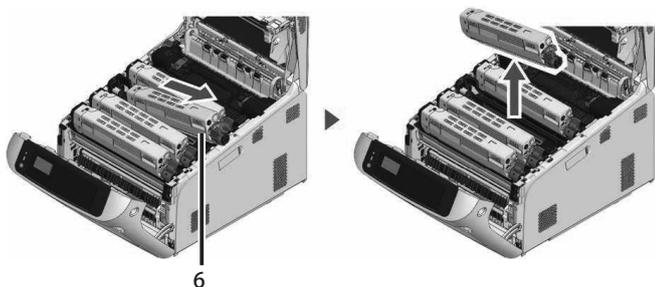


5 トナーカートリッジを押さえながら、右のトナーカートリッジロックレバー（5）（青色）を手前に回し、トナーカートリッジとイメージドラムの連結を解除します。

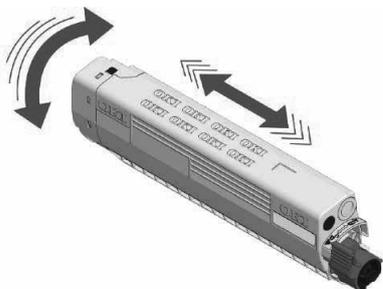


- 6 トナーカートリッジ (6) を右端から持ち上げ、本機から外します。

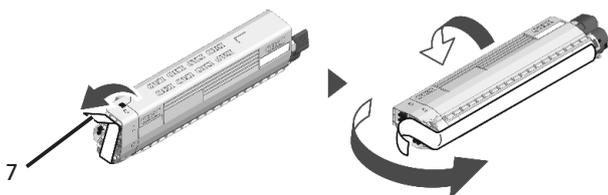
	警告	やけどのおそれがあります。	
<p>● 使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れてください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。</p>			



- 7 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出し、縦横に数回振ります。



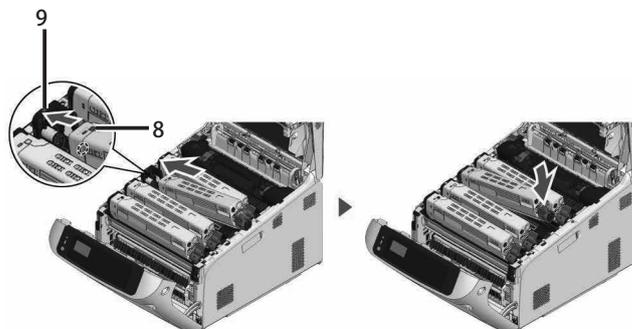
- 8 トナーカートリッジからテープ (7) をはがします。



- 9 新しいトナーカートリッジの色のラベルと、イメージドラムの色のラベルの位置が合うように、トナーカートリッジの左端のくぼみ (8) をイメージドラムの突起 (9) に合わせて差し込み、右側も確実にセットします。

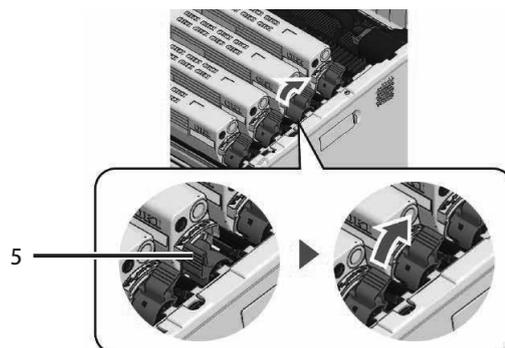
！注

- トナーカートリッジのテープを付けたまま、セットしないでください。テープをはがしてから取り付けてください。



- 10 トナーカートリッジを押さえながら、トナーカートリッジロックレバー (5) (青色) を矢印方向に▶に合うまで回し、トナーカートリッジをイメージドラムに固定します。

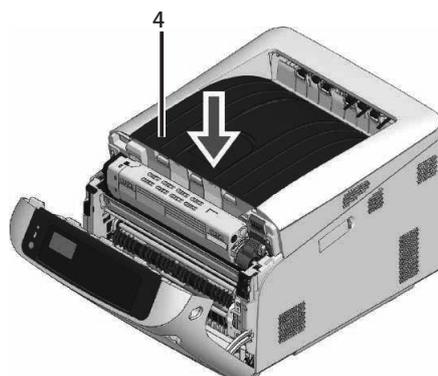
正しくロックできると「カチッ」と音がします。



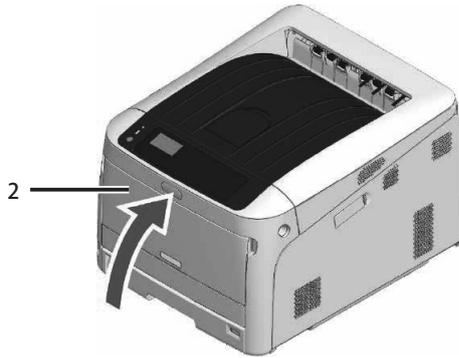
！注

- トナーカートリッジロックレバー (青色) を回さずにカバーを閉めると、故障の原因になります。必ず、トナーカートリッジロックレバーを奥側の▶に合うまで回してください。

- 11 本体排紙トレイ (4) の中央をしっかりと押して、本体排紙トレイ (4) を閉じます。



12 フロントカバー（2）を閉じます。



！注

- 本体排紙トレイがしっかり閉じていないと、フロントカバーは閉まりません。

13 使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。詳しくは、「使用済みカートリッジの無償回収サービス」(P.135) をご覧ください。

メモ

- やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

イメージドラムの交換について

イメージドラムの交換時期と交換方法について説明します。

「[カラー名] イメージドラムの交換時期が近づいています。」のメッセージが表示されたら、交換用のイメージドラムを用意してください。そのまま印刷を続けると、「[カラー名] イメージドラムが寿命です。新しいイメージドラムに交換してください。」が表示されて印刷が止まります。

「イメージドラムを交換してください」と表示され、印刷が停止したら、イメージドラムを交換してください。

イメージドラム交換の目安は、A4 サイズの用紙（横送り片側印刷時）で約 30,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に 3 枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。

！注

- イメージドラムの実際の印刷可能枚数は、使用方法により異なります。印刷条件によっては上記の目安よりさらに半分以下になります。
- イメージドラムは開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下します。新しいイメージドラムと交換してください。
- フロントカバーを開けたり閉めたりすることで、イメージドラムの交換時期を延ばすことができますが、「新しいイメージドラムに交換してください。」が表示されたらすぐに交換されることをお勧めします。
- [管理者用メニュー] > [パネル設定] > [ニアライフ時のステータス] が [無効] に設定されていると、「[カラー名] イメージドラムの交換時期が近づいています。」のメッセージは表示されません。

参照

- 「イメージドラムのみを交換する」(P.103)
- 「イメージドラムとトナーカートリッジを同時に交換する」(P.105)

イメージドラムのみを交換する

イメージドラムのみを交換し、使用中のトナーカートリッジを引き続き使用する場合について説明します。

！注

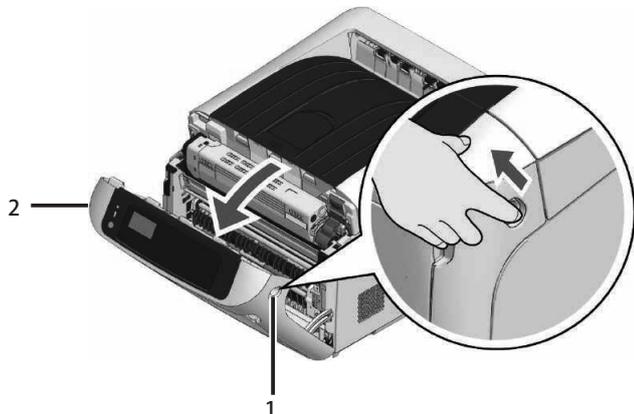
- 今まで使用していたトナーカートリッジを新しいイメージドラムに取り付けて使用すると、それぞれのトナーカートリッジの残量表示は正しく表示されなくなります。また、交換後も「[カラー名] トナーの交換時期が近づいています。」または「[カラー名] トナーがなくなりました。新しいトナーカートリッジに交換してください。」になる場合があります。
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。
- トナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）や用紙などは、本製品専用の純正品のご使用をお奨めします。富士通プリンターは、純正のトナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）の使用時に最適な印字品質が得られるよう設計されています。非純正のものをご使用になりますと、プリンター本体の故障の原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮できない場合があります。なお、すべての非純正品で、必ず不具合が発生するわけではありません。非純正の消耗品のご使用に起因する装置故障への対応につきましては、保守契約または保証期間内であっても有償となりますので、ご注意ください。

メモ

- 「[カラー名] イメージドラムの交換時期が近づいています。」のメッセージを表示するタイミングを変更することができます。操作パネルから [管理者用メニュー] > [その他設定] > [ニアライフ設定] > [ドラムニアライフタイミング] で設定します。設定可能な範囲は、500 ~ 5,000 (500 カウント単位) です。

1 新しいイメージドラムを準備します。

- 2 本機右側面のくぼみに指を入れ、フロントカバーオープンレバー（1）を引いて、フロントカバー（2）を手前に開きます。



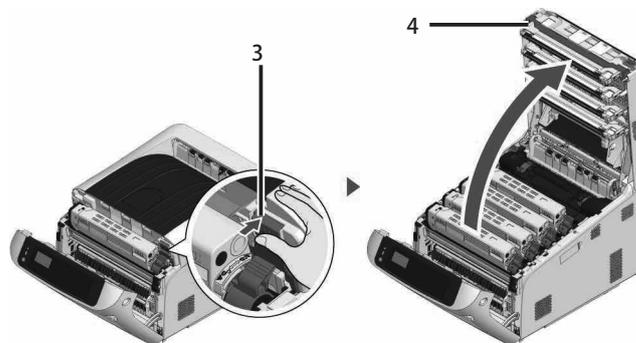
- 3 オープンボタン（3）を押して、本体排紙トレイ（4）を開きます。

！注意

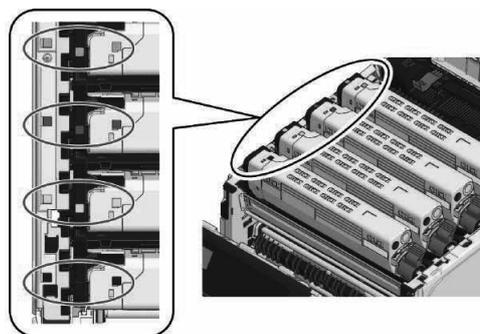
やけどのおそれがあります。



- 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



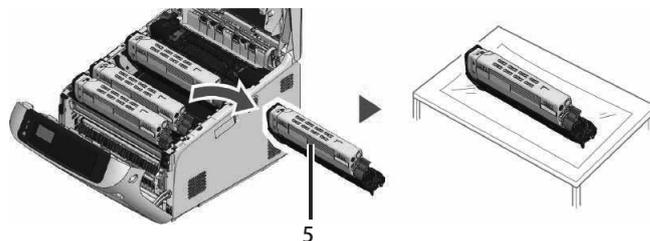
- 4 交換するイメージドラムをラベルの色で確認します。



- 5 イメージドラム（5）を本機から取り出し、新聞紙などを敷いた平らな場所に置きます。

！注

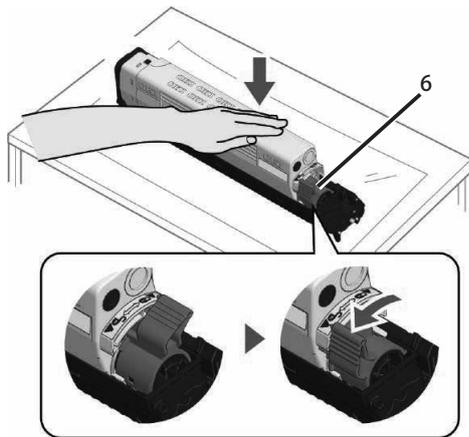
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



メモ

- イメージドラムはプリンターに固定されていません。持ち上げるだけで取り出すことができます。

- 6 トナーカートリッジを押さえながら、青色のレバー（6）の先端が、手前側の▶に合うまで回します。



- 7 トナーカートリッジ（7）の右側を持ち上げ、イメージドラムから外します。

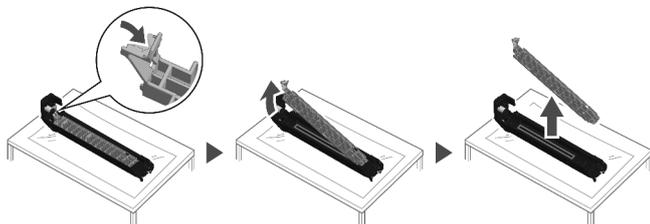


- 8 新しいイメージドラムを開封し、新聞紙などを敷いた平らな場所に置きます。

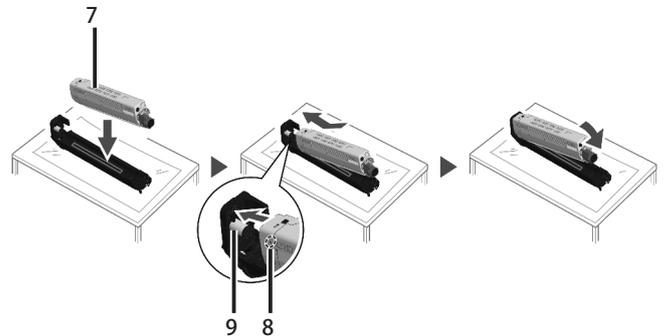
- 9 乾燥剤と保護シートを外します。



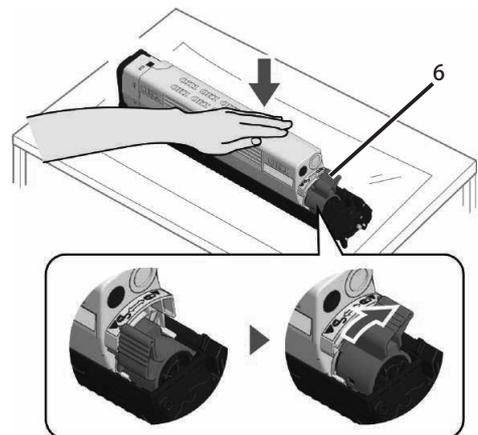
- 10 トナーカバーを外します。



- 11 手順7で取り外したトナーカートリッジ（7）の左端のくぼみ（8）を、イメージドラムの突起（9）に合わせて差し込み、トナーカートリッジとイメージドラムのカラーラベルをそろえます。次に右側を静かにおろします。



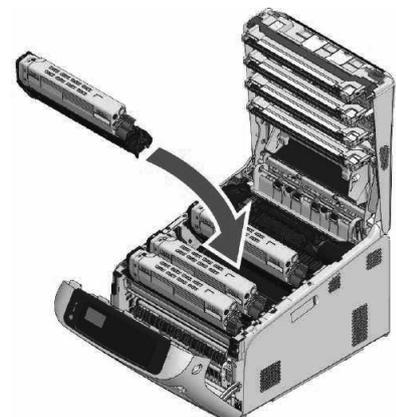
- 12 トナーカートリッジを押さえながら、トナーカートリッジロックレバー（6）（青色）の先端が、奥側の▶に合うまで回し、トナーカートリッジをイメージドラムに固定します。正しくロックできると「カチッ」と音がします。



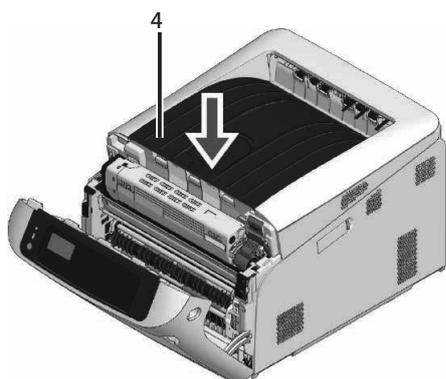
- 13 新しいイメージドラムの色を確認し、本機に装着します。

！注

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



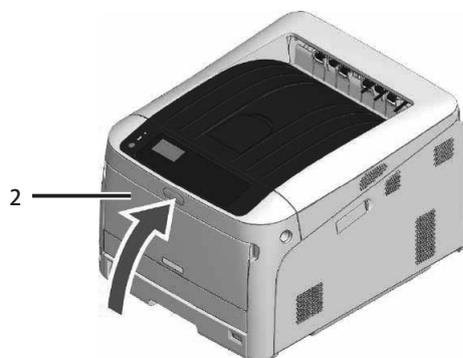
14 本体排紙トレイ (4) の中央をしっかりと押して、本体排紙トレイ (4) を閉じます。



15 フロントカバー (2) を閉じます。

【注】

- 本体排紙トレイがしっかりと閉じていないと、フロントカバーは閉まりません。



16 使用済みのイメージドラムの回収にご協力ください。詳しくは、「使用済みカートリッジの無償回収サービス」(P.135) をご覧ください。

【メモ】

- やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

イメージドラムとトナーカートリッジを同時に交換する

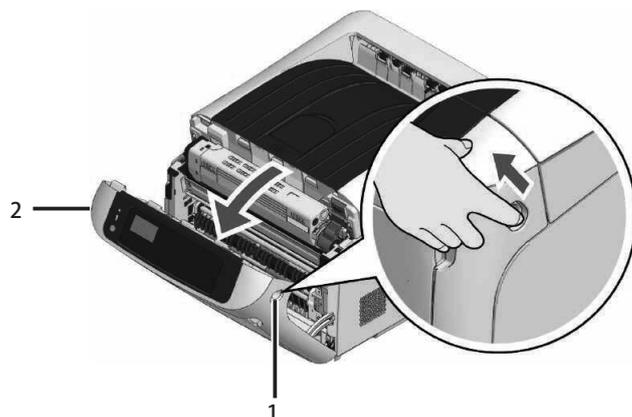
イメージドラムとトナーカートリッジを同時に新しいものに交換する場合について説明します。

【注】

- イメージドラム (緑の筒の部分) は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムは、直射日光や強い光 (約 1500 ルクス以上) に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。
- トナーカートリッジ、イメージドラム (ドラムカートリッジ) や用紙などは、本製品専用の純正品のご使用をお奨めします。富士通プリンターは、純正のトナーカートリッジ、イメージドラム (ドラムカートリッジ) の使用時に最適な印字品質が得られるよう設計されています。非純正のものをご使用になりますと、プリンター本体の故障の原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮できない場合があります。なお、すべての非純正品で、必ず不具合が発生するわけではあり

ません。非純正の消耗品のご使用に起因する装置故障への対応につきましては、保守契約または保証期間内であっても有償となりますので、ご注意ください。

- 1 新しいイメージドラムとトナーカートリッジを準備します。
- 2 本機右側面のくぼみに指を入れ、フロントカバーオープンレバー (1) を引いて、フロントカバー (2) を手前に開きます。



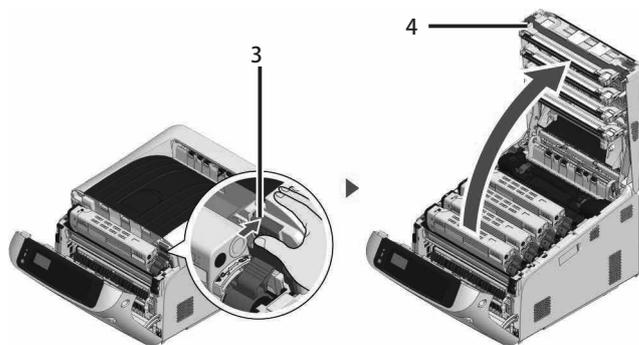
- 3 オープンボタン (3) を押して、本体排紙トレイ (4) を開きます。

⚠注意

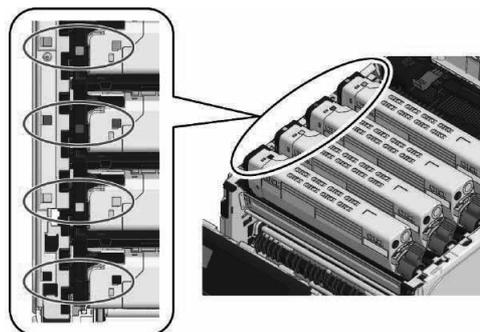
やけどのおそれがあります。



- 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



- 4 交換するイメージドラムをラベルの色で確認します。

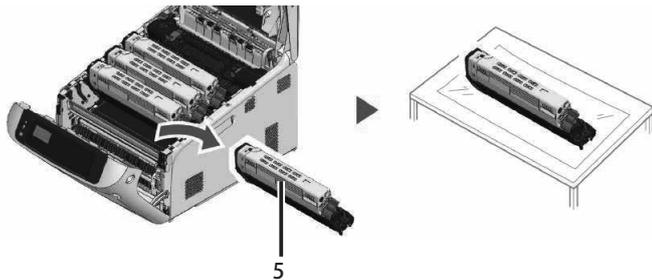


- 5 イメージドラム (5) を本機から取り出し、新聞紙などを敷いた平らな場所に置きます。

警告	やけどのおそれがあります。	
<p>● 使用済みイメージドラムとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れてください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。</p>		

注

- イメージドラム (緑の筒の部分) は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



メモ

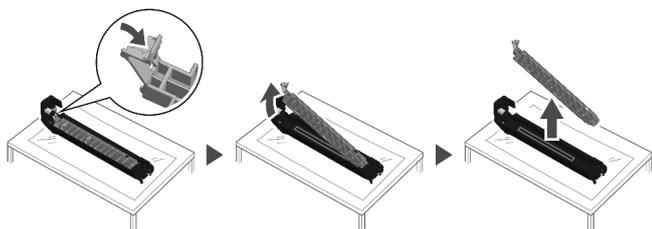
- イメージドラムはプリンターに固定されていません。持ち上げるだけで取り出すことができます。

- 6 新しいイメージドラムを開封し、新聞紙などを敷いた平らな場所に置きます。

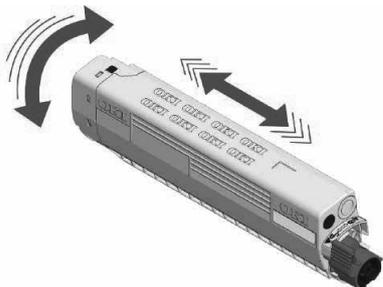
- 7 乾燥剤と保護シートを外します。



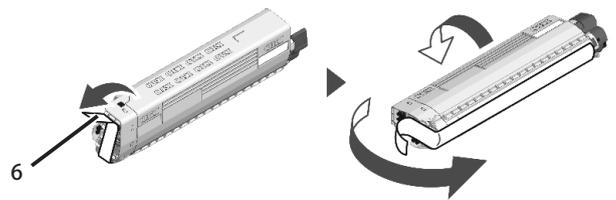
- 8 トナーカバーを外します。



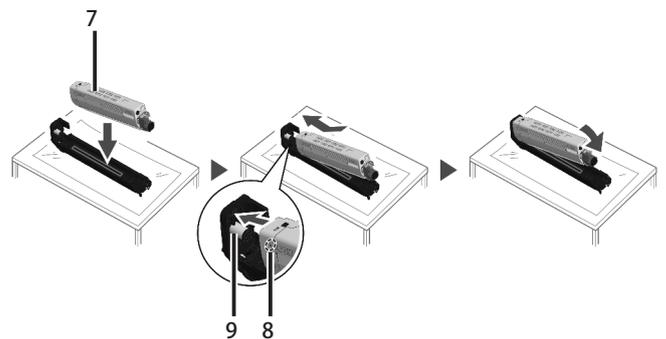
- 9 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出し、縦横に数回振ります。



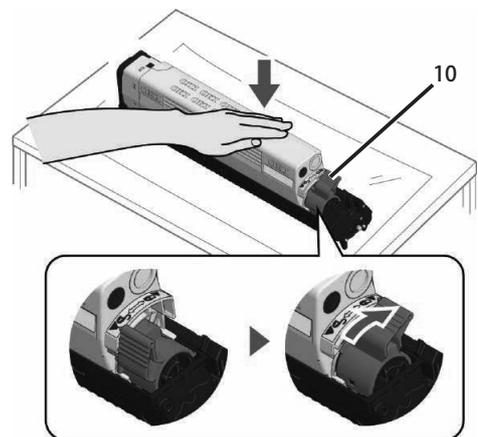
- 10 トナーカートリッジからテープ (6) をはがします。



- 11 新しいトナーカートリッジ (7) の左端のくぼみ (8) を、イメージドラムの突起 (9) に合わせて差し込み、トナーカートリッジとイメージドラムのカラーラベルをそろえます。次に右側を静かにおろします。



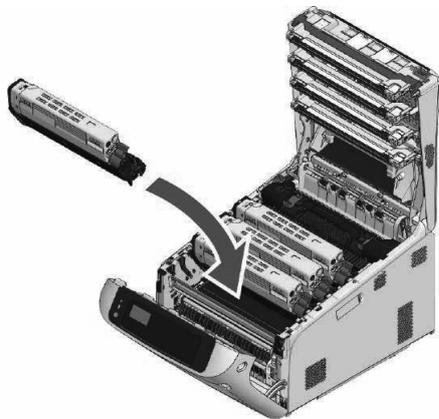
- 12 トナーカートリッジを押さえながら、トナーカートリッジロックレバー (10) (青色) の先端が、奥側の▶に合うまで回し、トナーカートリッジをイメージドラムに固定します。正しくロックできると「カチッ」と音がします。



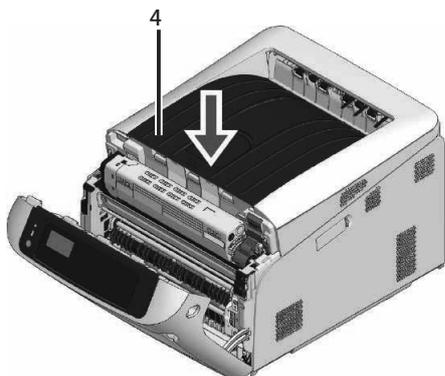
13 新しいイメージドラムのラベルの色を確認し、本機の中にセットします。

！注

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。



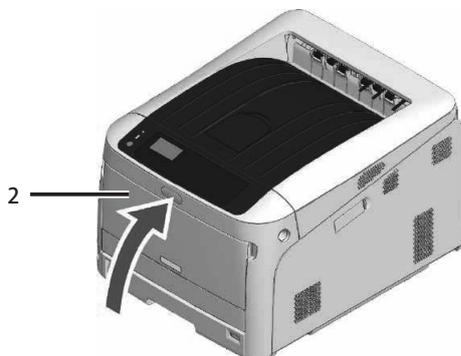
14 本体排紙トレイ（4）の中央をしっかりと押して、本体排紙トレイ（4）を閉じます。



15 フロントカバー（2）を閉じます。

！注

- 本体排紙トレイがしっかりと閉じていないと、フロントカバーは閉まりません。



16 使用済みのイメージドラムとトナーカートリッジの回収にご協力ください。詳しくは、「使用済みカートリッジの無償回収サービス」(P.135) をご覧ください。

メモ

- やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

● プリンターのお手入れ

ここでは、本機の各部の清掃方法について説明します。

プリンターの表面を清掃する

【注】

- 清掃するときに、塩化ベンザルコニウムを含む消毒薬を使用しないでください。また、製品を取り扱う前の手指消毒は、エタノール系の消毒薬を用いるものとし、塩化ベンザルコニウム成分を含む消毒薬は使用しないでください。手指消毒の後は、手指を十分に乾かしてください。消毒薬が手指に付着した状態では製品に触らないでください。
塩素が製品の内部に混入し、接続端子部の腐食による感電、火災、故障の原因になります。
- ベンジン、塗料用シンナー、アルコールは、本機のプラスチック部分や塗装を傷める場合がありますので、使用しないでください。
- 本機の部品は油をさす必要はありません。注油しないでください。

1 本機の電源を切ります。

【参照】

- 「電源の切り方」(P.27)

2 水または中性洗剤を含ませてたたく絞った布で、本機の表面を拭きます。

【注】

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。



3 乾燥した柔らかい布で、本機の表面を拭きます。

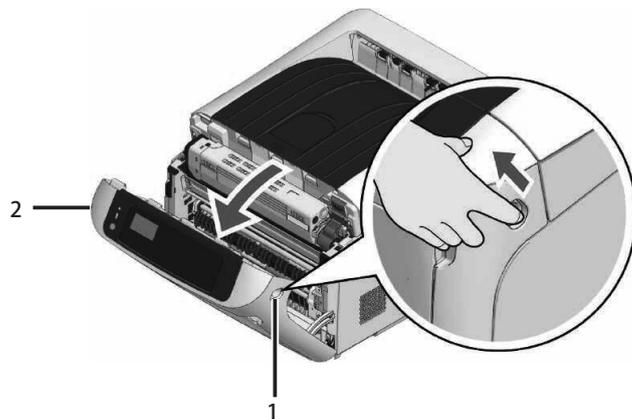
LED ヘッドを清掃する

出力紙に白いスジが入ったり、画像が消えたり、文字がにじんだりするときは、LED ヘッドを清掃してください。

【注】

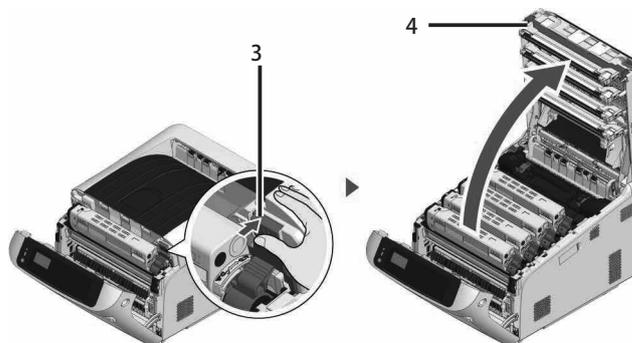
- メチルアルコールまたはシンナーを使用しないでください。LED ヘッドを傷める場合があります。
- イメージドラムは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。

- 1 本機右側面のくぼみに指を入れ、フロントカバーオープンレバー（1）を引いて、フロントカバー（2）を手前に開きます。

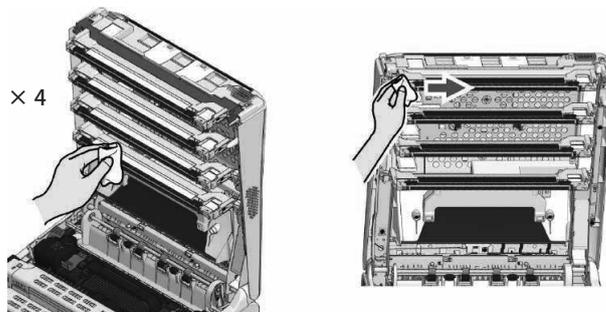


- 2 オープンボタン（3）を押して、本体排紙トレイ（4）を開きます。

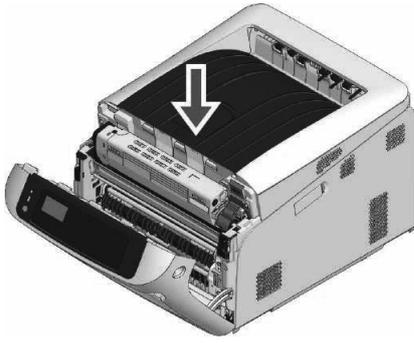
⚠️ 注意	やけどのおそれがあります。	⚠️
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		



- 3 柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッド（4 箇所）のレンズ面を軽く拭きます。



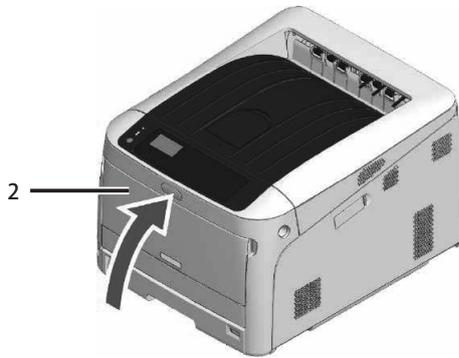
- 4 本体排紙トレイの中央をしっかりと押して、本体排紙トレイを閉じます。



- 5 フロントカバー（２）を閉じます。

【注】

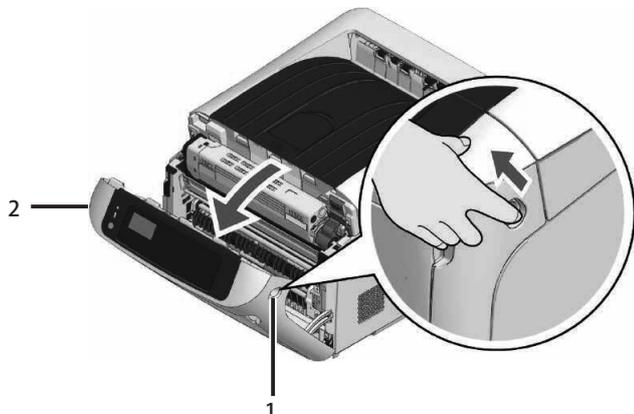
- 本体排紙トレイがしっかりと閉じていないと、フロントカバーは閉まりません。



イメージドラムの遮光フィルムを清掃する

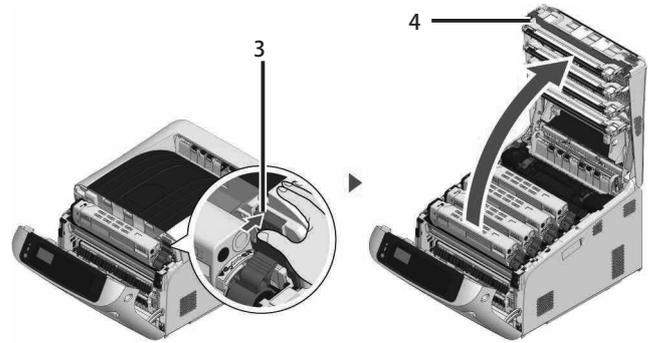
トナーをこぼしたりして、イメージドラムの遮光フィルムが汚れたときは、以下の手順で拭きます。

- 1 本機右側面のくぼみに指を入れ、フロントカバーオープンレバー（１）を引いて、フロントカバー（２）を手前に開きます。

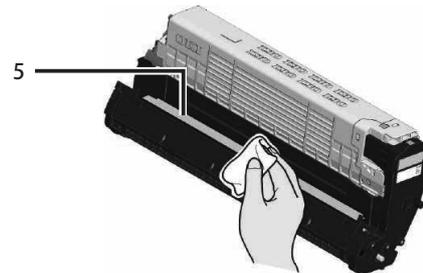


- 2 オープンボタン（３）を押して、本体排紙トレイ（４）を開きます。

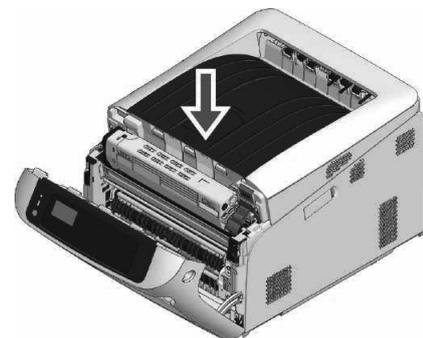
注意	やけどのおそれがあります。	
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		



- 3 イメージドラムを取り出します。
- 4 遮光フィルム（５）を柔らかいティッシュペーパーで拭きます。



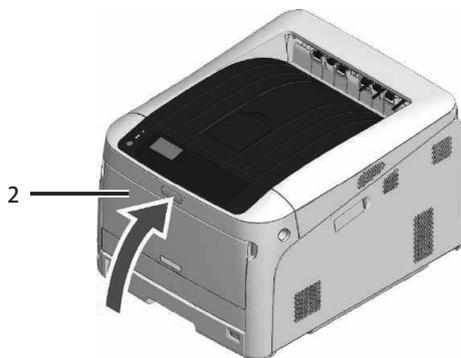
- 5 イメージドラムをプリンター本体に戻します。
- 6 本体排紙トレイの中央をしっかりと押して、本体排紙トレイを閉じます。



7 フロントカバー（2）を閉じます。

！注

- 本体排紙トレイがしっかり閉じていないと、フロントカバーは閉まりません。



給紙ローラーを清掃する（トレイ1～4）

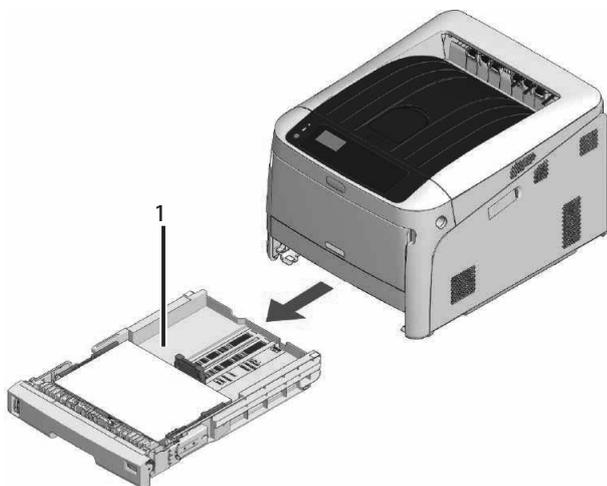
用紙トレイの給紙ローラーと本機内部の給紙ローラーを清掃します。

メモ

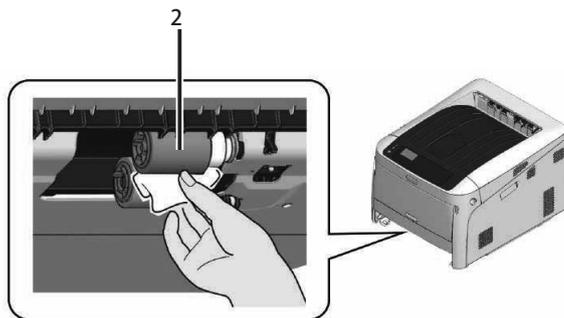
- 給紙ローラーを清掃しても紙づまりが続くときは給紙ローラーの交換をお勧めします。

次の手順ではトレイ1を例にしていますが、トレイ2/トレイ3/トレイ4も同じ手順で清掃してください。

1 用紙カセット（1）を引き出します。

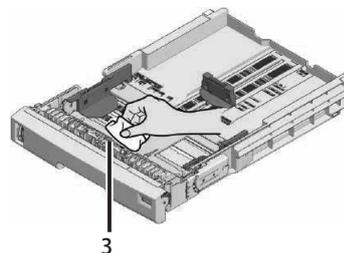


2 プリンター内部の2つの給紙ローラー（2）を水を含ませてかたく絞った布で拭きます。



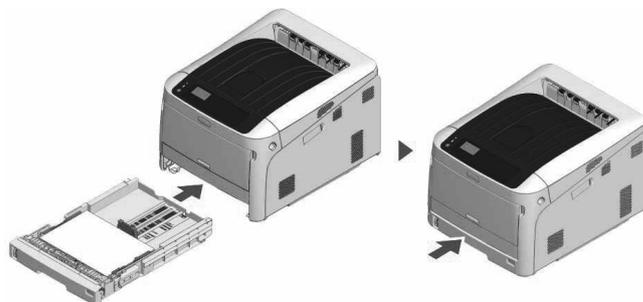
3 用紙カセットの中の用紙を取り出します。

4 用紙カセットの給紙ローラー（3）を水を含ませてかたく絞った布で拭きます。



5 用紙カセットに用紙をセットします。

6 用紙カセットをプリンターに戻します。



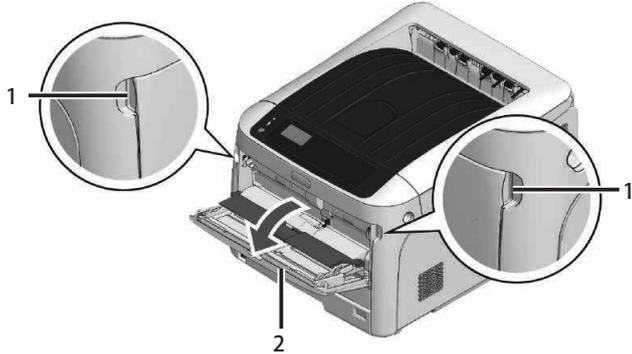
給紙ローラーを清掃する（マルチパーパストレイ）

紙づまりが頻繁に発生する場合、給紙ローラーを清掃してください。

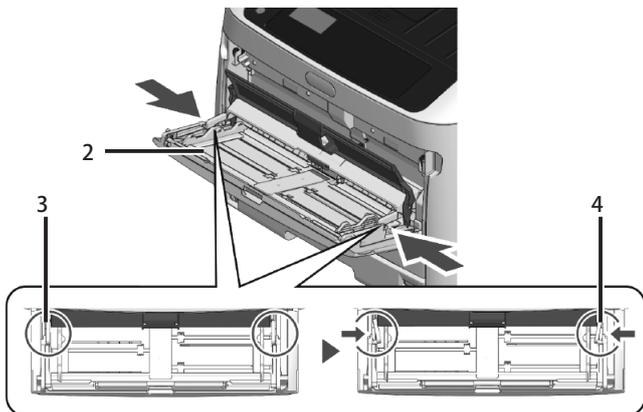
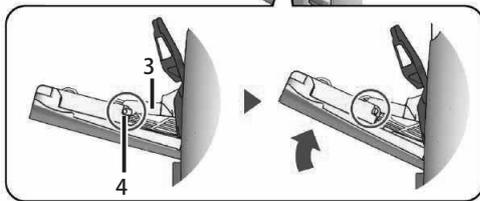
メモ

- 給紙ローラーを清掃しても紙づまりが続くときは給紙ローラーの交換をお勧めします。

1 正面のくぼみ（1）に指を入れ、マルチパーパストレイ（2）を手前に開きます。

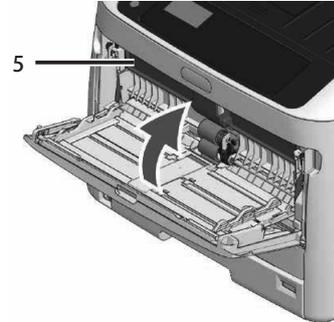


2 マルチパーパストレイ（2）を軽く持ち上げながら、右側のアーム（3）を内側に押し、爪（4）を外します。

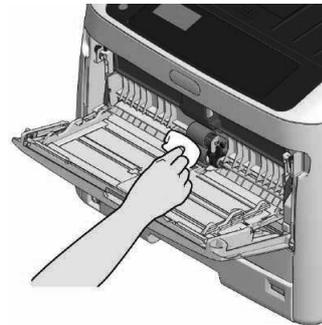


3 同様に、マルチパーパストレイを軽く持ち上げながら、左側のアームを内側に押し、爪を外します。

4 用紙セットカバー（5）を本体に付くまで開きます。

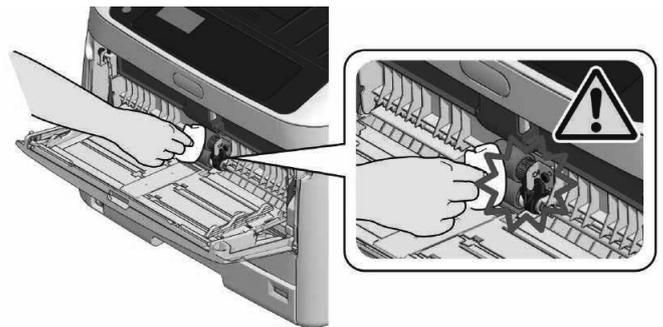


5 給紙ローラーを、水を含ませてかたく絞った布で拭きます。

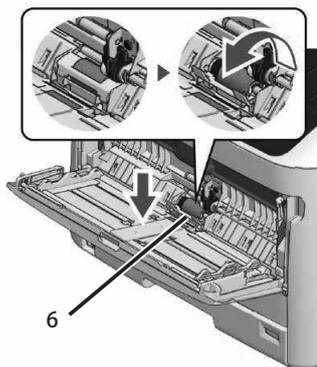


注

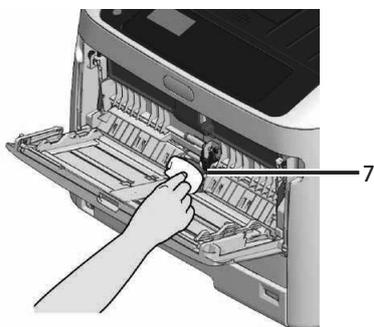
- 給紙ローラーの右側の部品に手を触れないように注意してください。



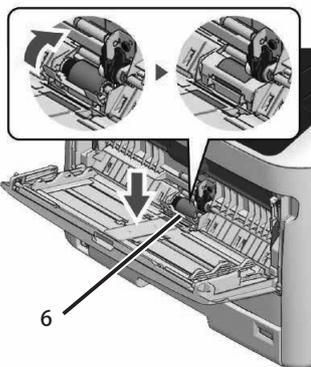
- 6 マルチパーパストレイの中央部分を押しながら、分離ローラーカバー (6) を手前に開きます。



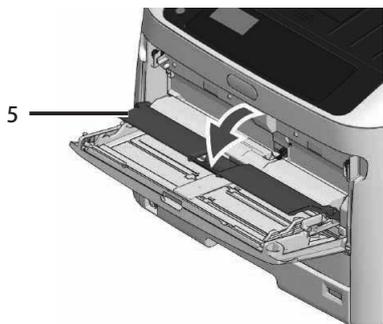
- 7 分離ローラー (7) を水を含ませてかたく絞った布で拭きます。



- 8 分離ローラーカバー (6) を閉じます。



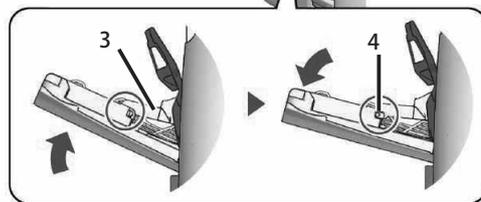
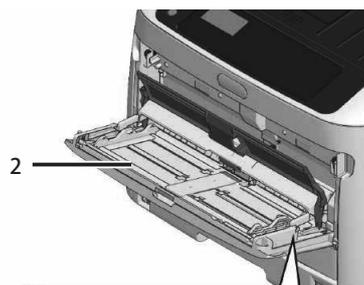
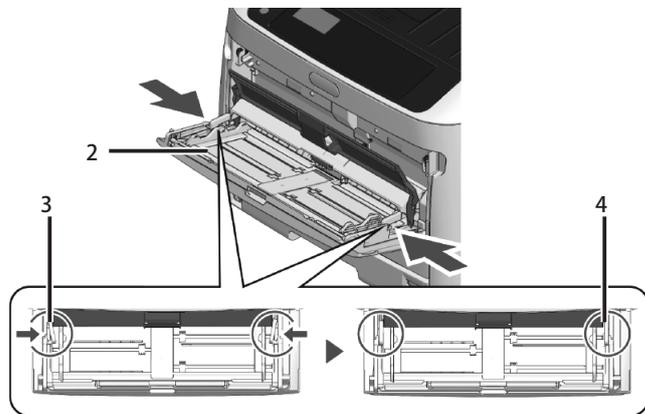
- 9 用紙セットカバー (5) をおろします。



- 10 マルチパーパストレイ (2) の右側のアーム (3) を内側に押したままマルチパーパストレイ (2) を軽く持ち上げ、爪 (4) を引っ掛けます。

！注

- 正しい位置に爪を戻さないでマルチパーパストレイを閉めると、用紙セットカバーが割れることがあります。必ず元の位置に戻してください。



- 11 同様に、マルチパーパストレイの左側のアームを内側に押したままマルチパーパストレイを軽く持ち上げ、爪を引っ掛けます。

！注

- 正しい位置に爪を戻さないでマルチパーパストレイを閉めると、用紙セットカバーが割れることがあります。必ず元の位置に戻してください。

12 マルチパーパストレイを閉じます。

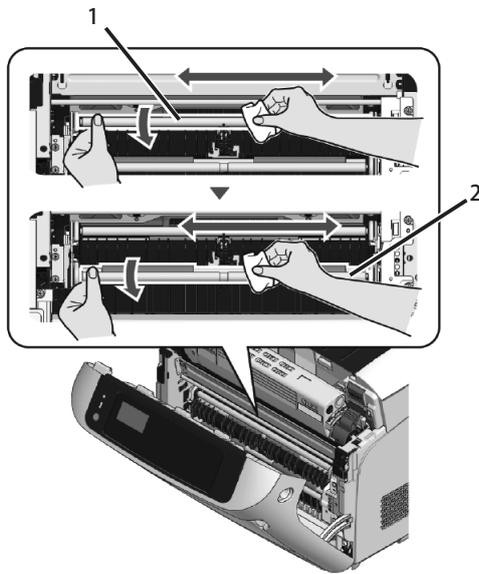
マルチパーパストレイが閉まらない場合は、マルチパーパストレイの用紙セット部分を下に押しして用紙セットカバーを正しい位置に戻してください。



レジストローラーを清掃する

レジストローラーが汚れたときは、以下の手順で清掃します。

- 1 フロントカバーを開けます。
- 2 手前に見えるレジストローラーの金属部 (1) と (2) を柔らかいティッシュペーパーで拭きます。



メモ

- 金属部 (2) を清掃するときは、金属部 (2) に接触しているゴムローラーを触らないようにしてください。

- 3 金属部を下方方向に回転させ、汚れが取れるまで繰り返し拭きます。
- 4 フロントカバーを閉じます。

● 本機を移動する

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	⚠
● 本機は、重量が約 40 kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。		

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 すべてのケーブルを取り外します。
 - 電源コード
 - LAN ケーブル / USB ケーブル
- 3 用紙カセットから用紙を取り除きます。
- 4 本機を持ち上げ、移動先に移動します。

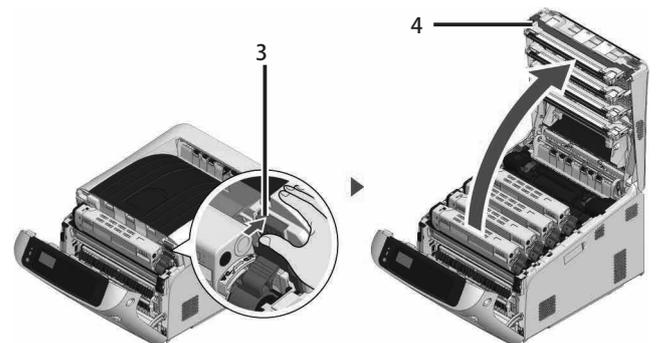
● 本機を輸送する

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	⚠
● 本機は、重量が約 40 kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。		

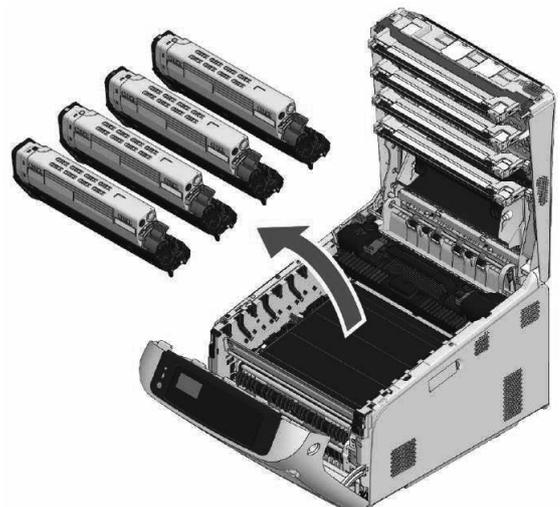
⚠注意	やけどのおそれがあります。	⚠
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		

- 5 オープンボタン (3) を押し、本体排紙トレイ (4) を開けます。

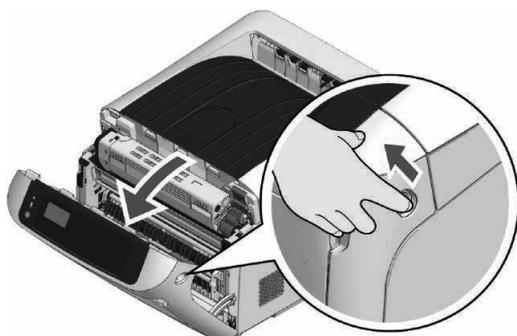
⚠注意	やけどのおそれがあります。	⚠
● 定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。		



- 6 トナーカートリッジを両手で持ち、そのままイメージドラムも一緒に取り出します。4 色すべてのトナーカートリッジとイメージドラムを取り出し、新聞紙などを敷いた平らな場所へ置きます。



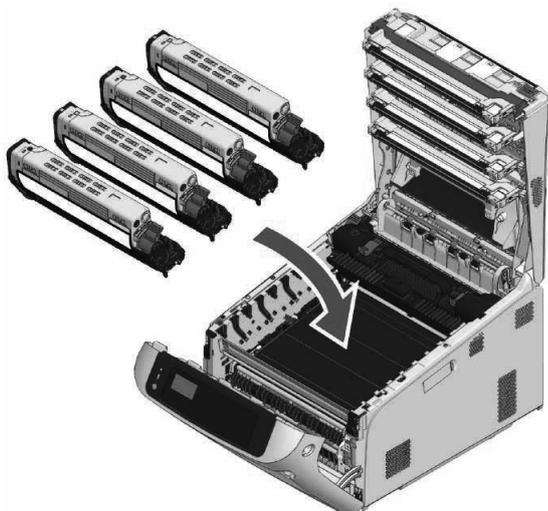
- ！注**
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
 - イメージドラムは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。
 - 製品購入時の梱包箱と緩衝材を使用してください。
- 1 本機の電源を切ります。
 - 2 すべてのケーブルを取り外します。
 - 電源コード
 - LAN ケーブル / USB ケーブル
 - 3 用紙カセットから用紙を取り除きます。
 - 4 本機の右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。



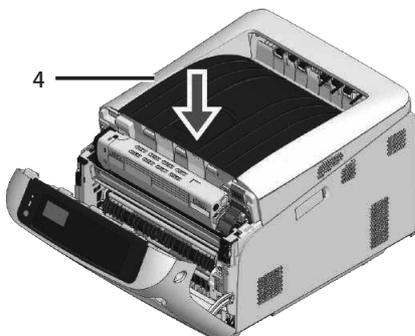
- 7 トナーカートリッジを、各イメージドラムにビニールテープ (5) で固定します。



- 8 イメージドラム/トナーカートリッジ (4本) を本機に戻します。



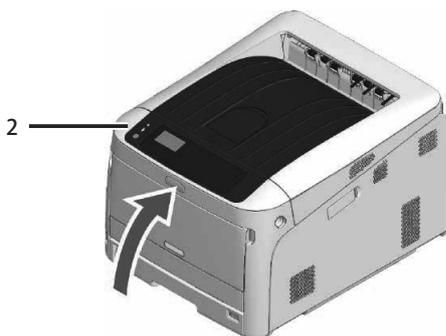
- 9 本体排紙トレイ (4) を閉じ、両端を上からしっかり押します。



- 10 フロントカバー (2) を閉じます。

【注】

- 本体排紙トレイを閉じないと、フロントカバーを閉じられません。



- 11 オプションの増設トレイユニットを取り付けている場合は、本機と増設トレイを連結している部品を取り外します。

取り外しは、取り付けの逆の手順で行います。

【参照】

- 「増設トレイユニットを取り付ける」(P.123)

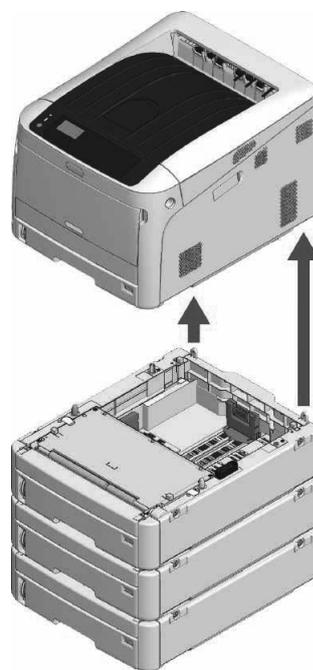
【注】

- 取り外した連結部品をなくさないようにしてください。
- 増設トレイ同士を連結している部品は、まだ外さないでください。

- 12 本機を持ち上げ、増設トレイユニットから取り外します。

【注】

- 本体と増設トレイは別々に梱包して輸送してください。



- 13 本機に緩衝材を取り付け、梱包箱に入れます。

- 14 増設トレイが複数ある場合は、連結している部品を取り外し、それぞれの連結部品と共に梱包します。

取り外しは、取り付けの逆の手順で行います。

【参照】

- 「増設トレイユニットを取り付ける」(P.123)

【注】

- 取り外した連結部品をなくさないようにしてください。

【注】

- 本機を輸送後、再度設置するときには、イメージドラムとトナーカートリッジを固定したビニールテープをはがしてください。

● プリンタードライバーを削除する

ここでは、パソコンから、プリンタードライバーを削除する方法を説明します。

！注

- プリンタードライバー、OS のバージョンによって、記載と異なることがあります。
- この手順を行うには、管理者としてログインする必要があります。
- パソコンを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

- 1 「プリンターフォルダー」を開きます。
- 2 削除したいプリンターのアイコンを右クリックし、[デバイスの削除] を選択します。
- 3 確認メッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

！注

- デバイス使用中のメッセージが表示されたら、パソコンを再起動して、再度手順 1、2 を実行してください。
- 4 [プリンター] のいずれかのアイコンを選択し、トッパーの [プリントサーバープロパティ] をクリックします。
 - 5 [ドライバー] タブを選択します。
 - 6 [ドライバー設定の変更] が表示されている場合は、クリックします。
 - 7 削除するドライバーを選択し、[削除] をクリックします。
 - 8 プリンタードライバーのみ、またはプリンタードライバーとパッケージをシステムから削除するかメッセージが表示されたら、[ドライバーとパッケージの削除] を選択し、[OK] をクリックします。
 - 9 確認メッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
 - 10 [ドライバー パッケージの削除] 画面が表示されたら、[削除] > [OK] をクリックします。

！注

- 削除を拒否されたら、パソコンを再起動して、再度手順 4～10 を実行してください。
- 11 [プリント サーバーのプロパティ] 画面の [閉じる] をクリックします。
 - 12 パソコンを再起動します。

8 付録

● プリンターフォルダーの開き方

Windows の各バージョンでのプリンタードライバーアイコンのフォルダーを開く方法を説明します。

■ Windows 11 の場合

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのアプリ] > [Windows ツール] を選択し、[コントロールパネル] をダブルクリックします。
- 2 [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

■ Windows 10 (バージョン 1703 以降) / Windows Server 2022/ Windows Server 2019 の場合

- 1 [スタート] をクリックし、アプリの一覧を表示します。
- 2 [Windows システムツール] > [コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

■ Windows Sever 2012 R2/Windows Sever 2016 の場合

[コントロールパネル] > [デバイスとプリンターの表示] を選択します。

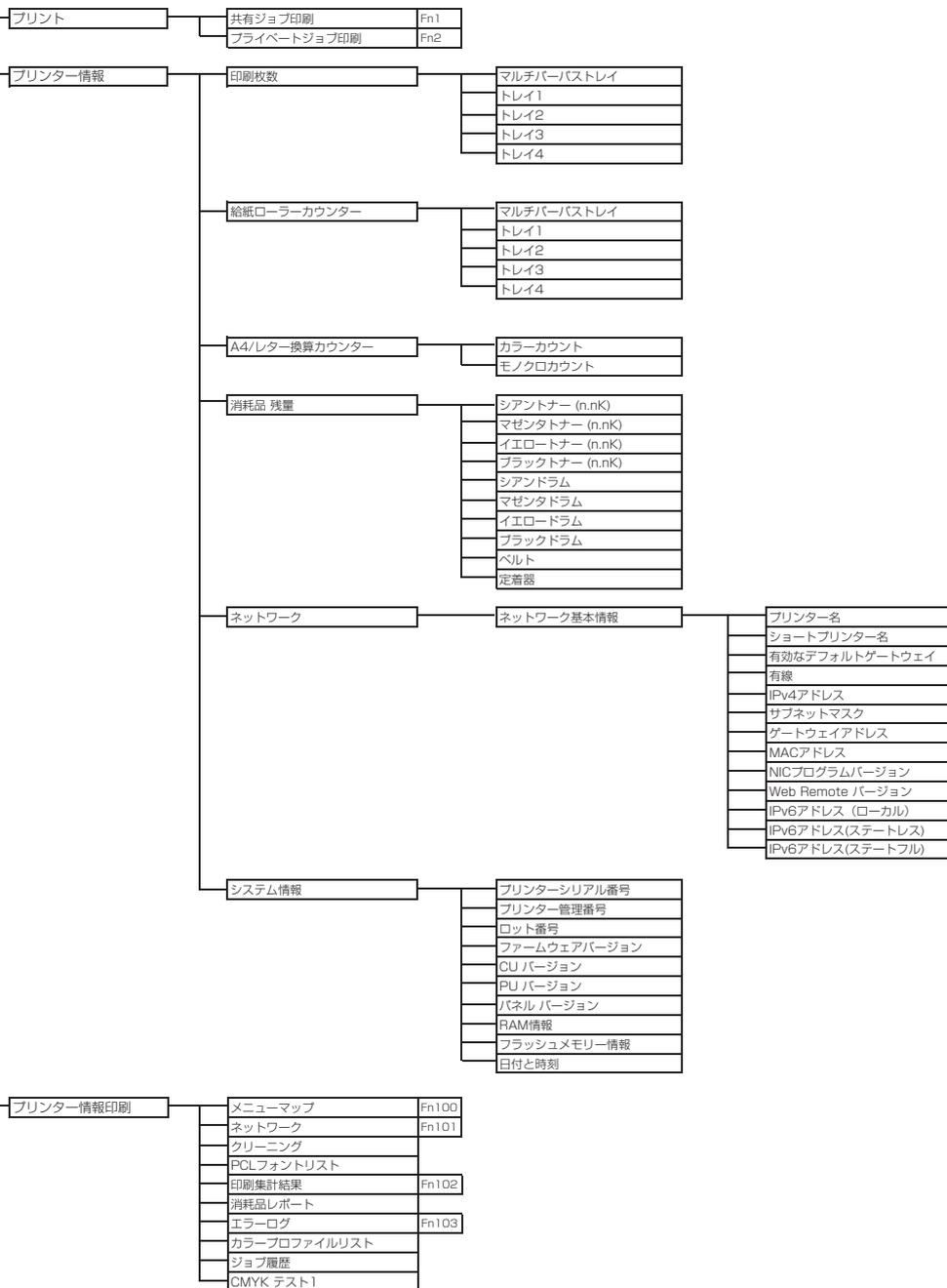
■ Windows 10/ Windows 8.1/ Windows Sever 2012 の場合

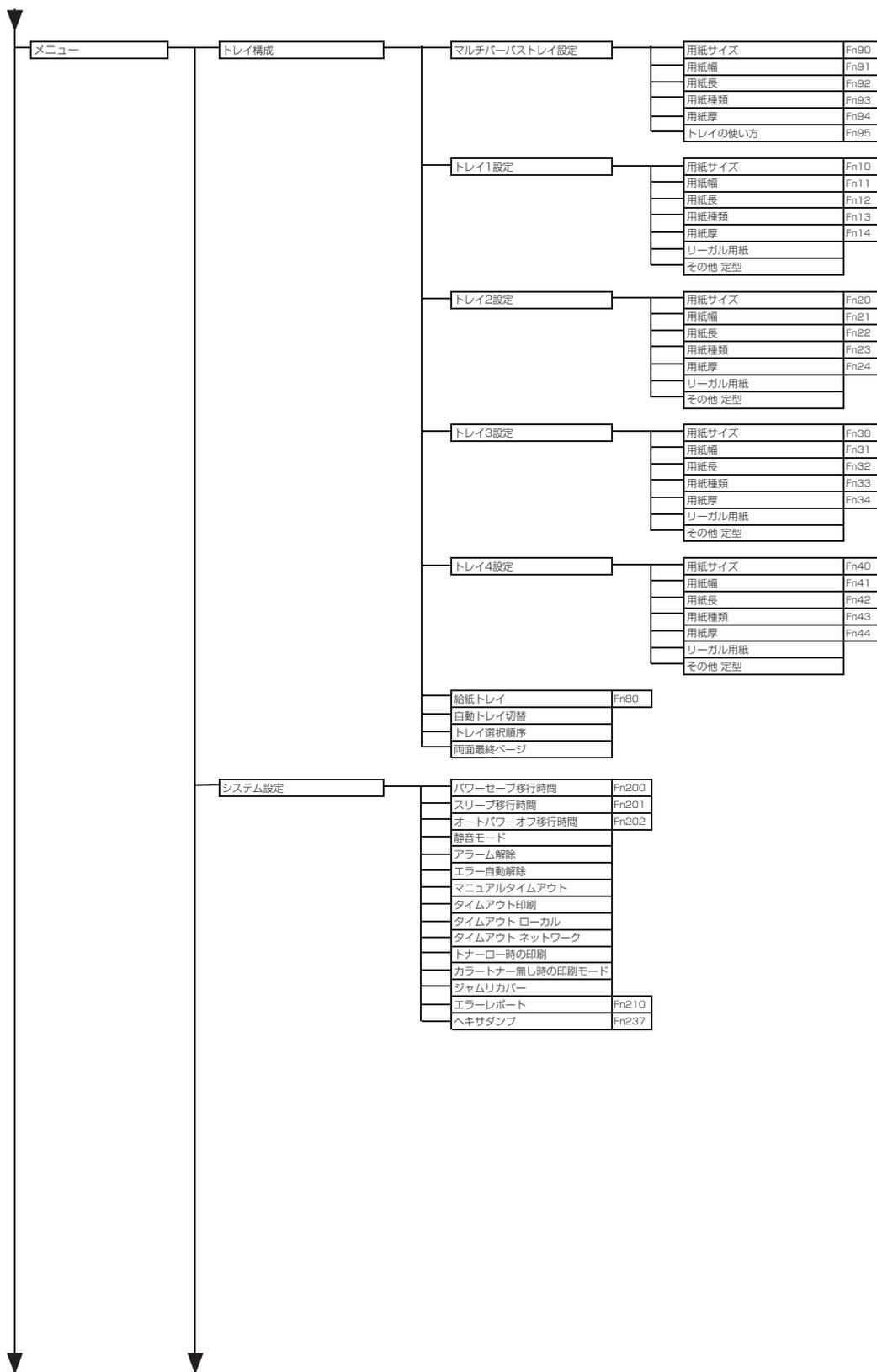
コントロールパネルを開き、[デバイスとプリンターの表示] を選択します。

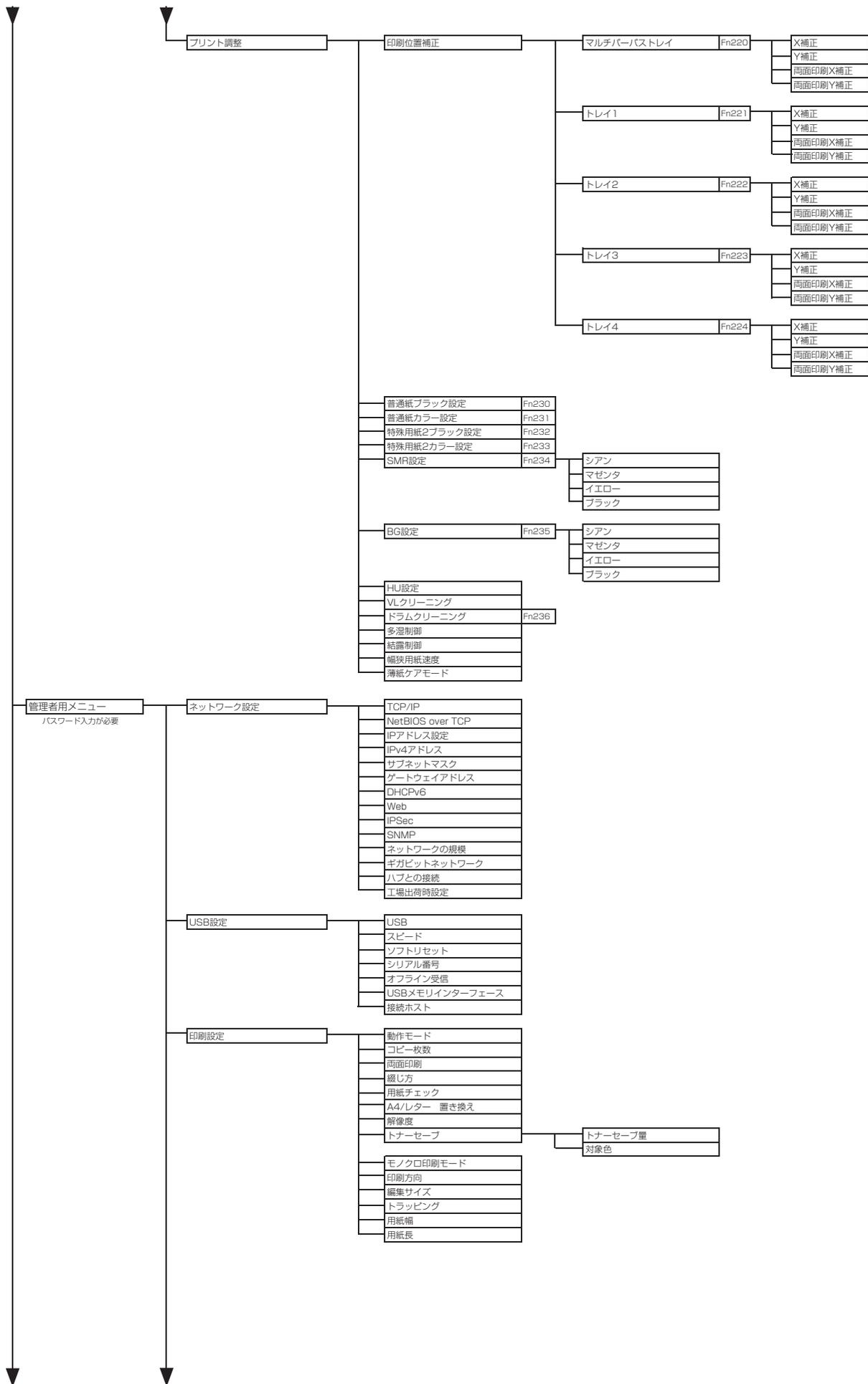
● 操作パネルのメニュー一覧

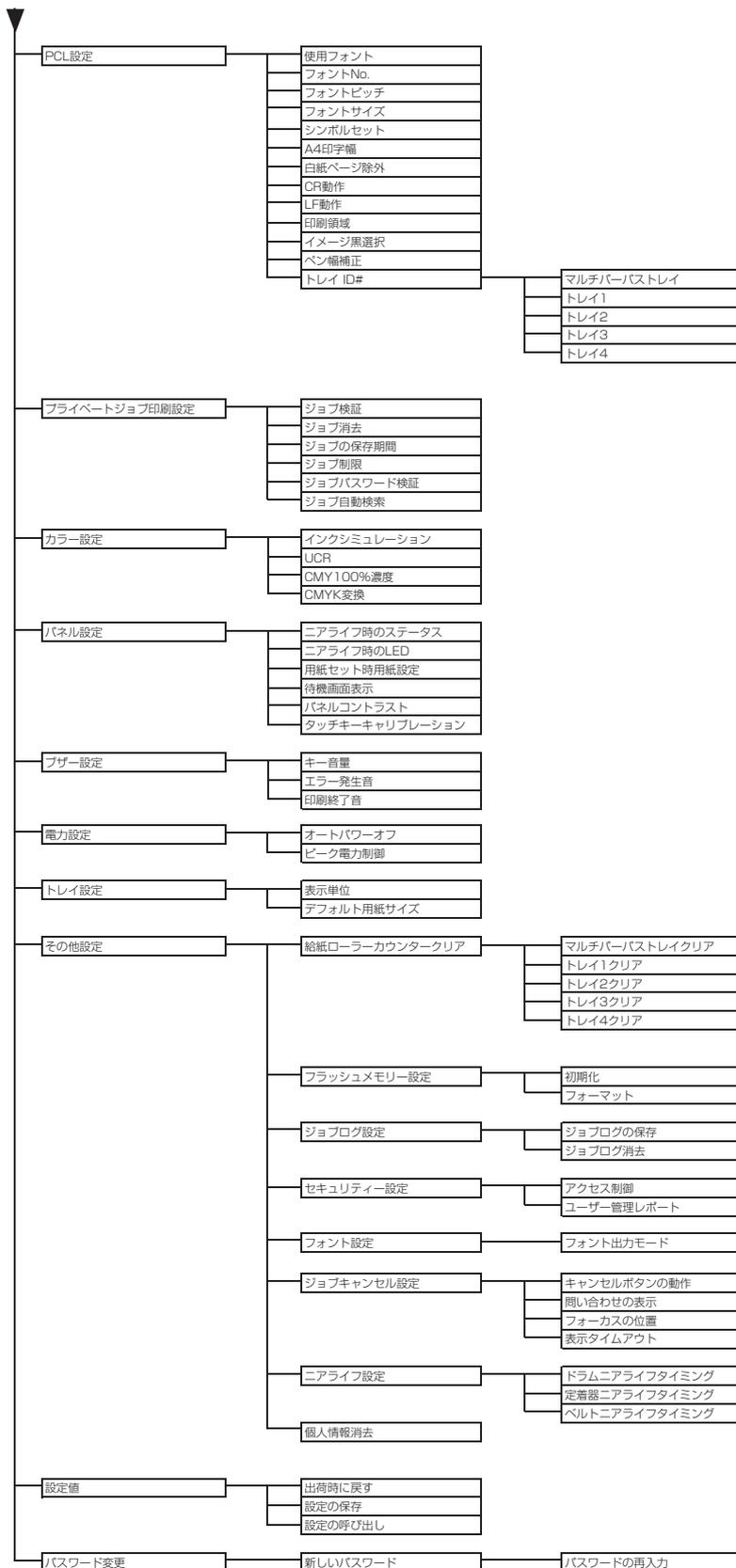
メニュー項目の Fn に続く数字は、機能番号を表します。

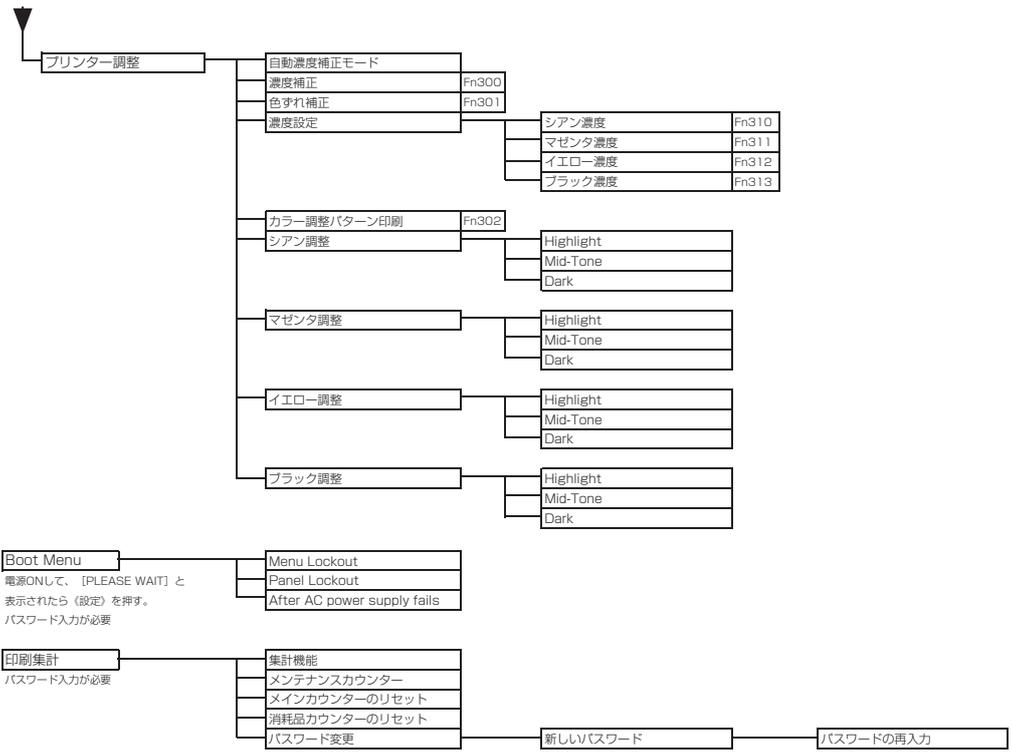
機器設定メニュー











● オプション品

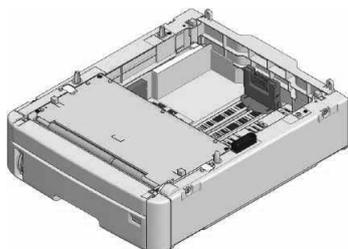
ここでは、オプション品の取り付けについて説明します。

以下のオプションが利用できます。

参照

- 「消耗品・オプションについて」(P.126)

- 増設トレイユニット



拡張給紙ユニット XL-EF58CF

注意

- 必ず電源を切り、電源コードとLANケーブル/USBケーブルを抜いてから、オプションを取り付けてください。電源を入れた状態でオプションを取り付けると、プリンターとオプション品が故障する場合があります。
- オプション品は必ず、指定のものをご使用ください。指定以外のオプション品をご使用いただく場合、プリンターの動作保証は一切致しかねますのでご注意ください。

メモ

- オプション品を取り付けた後は、プリンタードライバーでオプションの設定を行います。「オプションを追加した場合の設定」(P.125)をご覧ください。

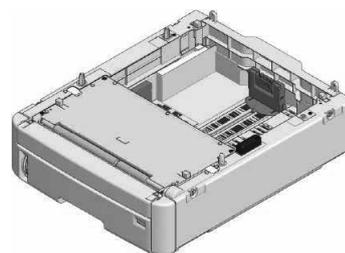
増設トレイユニットを取り付ける

増設トレイユニットは、セットできる用紙を増やしたいときに取り付けます。取り付け後、プリンタードライバーでトレイの数を設定します。

増設トレイは3段まで増設できます。標準トレイと合わせて4段まで使用できます。

注意

- 梱装箱や緩衝材は増設トレイを輸送するときに必要です。捨てずに保管しておいてください。



拡張給紙ユニット XL-EF58CF

注意

ケガをするおそれがあります。



- 本機は、重量が約40kgありますので、2人以上で持ち上げてください。

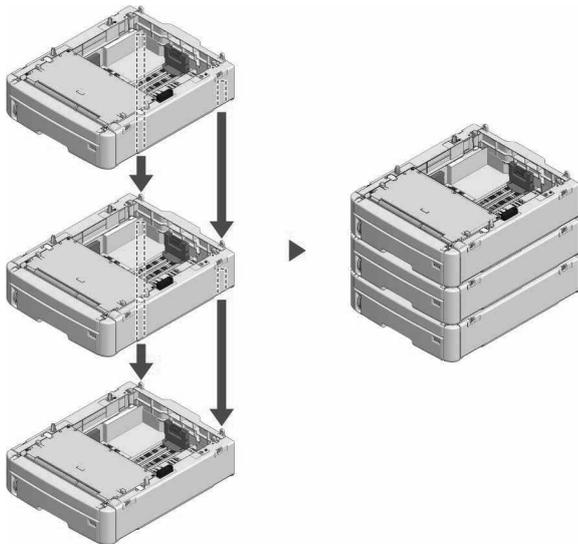
ここでは、増設トレイユニットを3段取り付ける場合を例に説明します。

1 本機の電源を切り、電源コードとすべてのケーブルを取り外します。

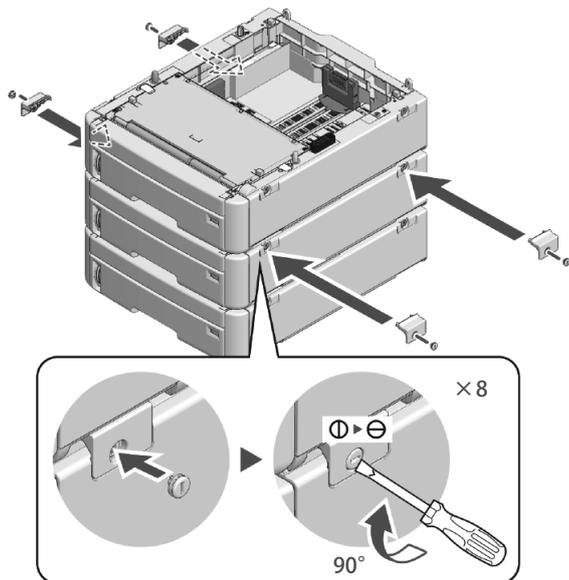
注意

- 必ず電源を切り、電源コードとすべてのケーブルを抜いてから、増設トレイユニットを取り付けてください。電源を入れた状態で増設トレイユニットを取り付けると、本機と増設トレイユニットが故障する場合があります。
- ケーブルを差し込んだまま取り付けると、ケーブルに足を引っ掛けたりしてケガをするおそれがあります。

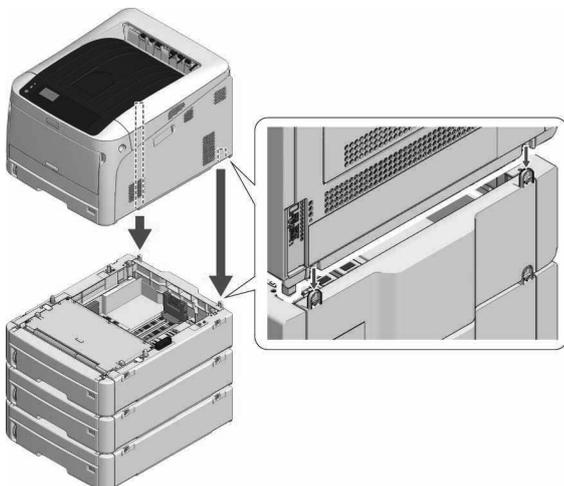
2 下段の増設トレイと取り付ける増設トレイの後ろの突起が合うように、静かに重ねます。



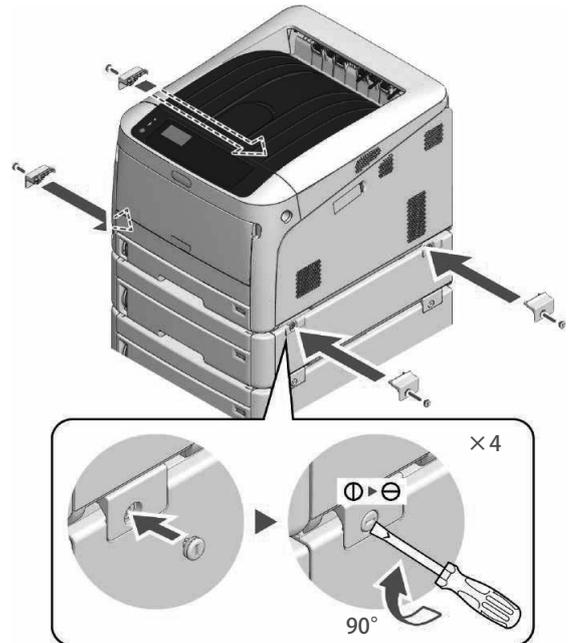
3 増設トレイ間を連結します。



4 プリンター本体の背面と増設トレイの後面が合うように、プリンター本体を静かに重ねます。

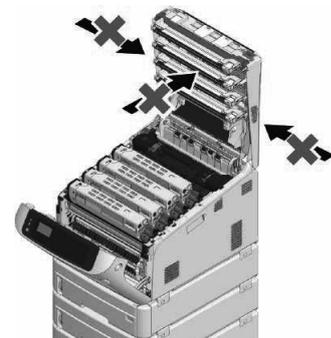


5 プリンター本体と増設トレイを連結します。



! 注

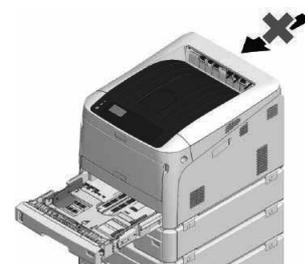
- 本機の運搬時や消耗品、メンテナンス品の交換時、用紙をトレイにセットするときなどに、本機の転倒防止のため、以下の点に注意してください。
 - 本機の本体排紙トレイを開けた状態で、本体排紙トレイを押さないでください。



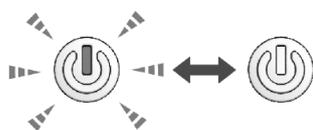
- カセットを引き出した状態で、カセットを上から押さないでください。



- カセットを引き出した状態で、本機を背面から押さないでください。



- 6 プリンターに電源コードと取り外したケーブルを取り付けます。
- 7 電源スイッチを約 1 秒間押します。
電源が入ると電源スイッチの LED ランプが点灯します。



- 8 操作パネルのスクロールボタン▼を数回押し、[プリンター情報] を選択し、《設定》を押しします。
- 9 [印刷枚数] が選択されていることを確認し、《設定》を押しします。
- 10 操作パネルに取り付けた増設トレイが表示されていることを確認します。
- 11 内容を確認し終わったら、《戻る》を押しします。
- 12 プリンタードライバーにオプションの設定をします。

「オプションを追加した場合の設定」へ進みます。

オプションを追加した場合の設定

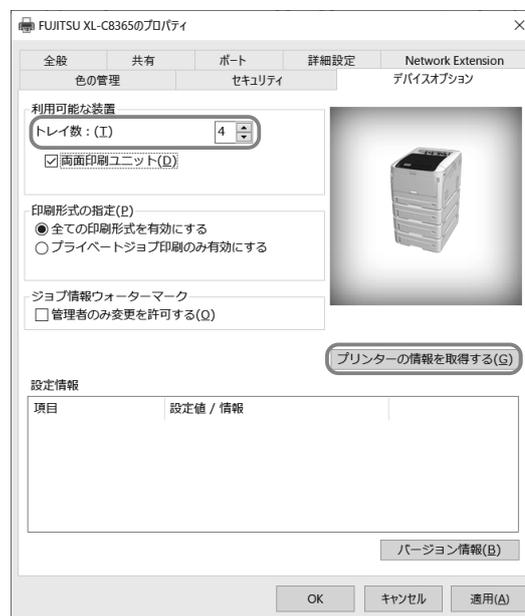
プリンターに増設トレイユニットなどのオプションを取り付けた場合は、以下の手順でプリンタードライバーの設定を変更します。

！注

- この手順を実行する場合は、パソコンに管理者権限でログインする必要があります。
- あらかじめプリンタードライバーをパソコンにインストールしておく必要があります。
- 増設トレイから印刷した場合、印刷位置がずれるときは、増設トレイごとに印刷位置を補正します。詳しくは「ソフトウェアガイド」をご覧ください。

- 1 「プリンターフォルダー」を開きます。
- 2 [XL-C8365] のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。
- 3 [デバイスオプション] タブを選択します。
- 4 ネットワーク接続の場合は、[プリンターの情報を取得する] をクリックします。
USB 接続の場合は、[トレイ数] にマルチパーパストレイを除いたトレイ数を入力します。

例えば、オプショントレイを 3 つ取り付けた場合は、トレイ 1/2/3/4 が使用可能となるので、「4」と入力します。



- 5 [OK] をクリックします。

● 消耗品・オプションについて

以下の消耗品・オプションの情報は、このマニュアルを発行した時点のものです。

最新情報は、富士通製品情報ページ (<https://jp.fujitsu.com/platform/pc/product/peripheral/printer/>) でご確認ください。

オプション品のご購入については、本製品をご購入の販売店にご相談ください。

■ 増設トレイユニット

商品名	商品番号	備考
拡張給紙ユニット	XL-EF58CF	2 段目、3 段目、4 段目のトレイユニットとして使用できます。収容枚数は約 580 枚 (64g/ m ² の用紙の場合) です。給紙カセット添付

■ USB ケーブル

商品名	商品番号	備考
プリンタ USB ケーブル	XL-CBLU2G	対応 OS が動作するコンピューターに接続できます。本ケーブルは USB2.0 に対応しています。(1.5m)

サプライ品のご購入については、本製品をご購入の販売店または株式会社カウネットにご相談ください。

● サプライ品に関するお問い合わせについて

株式会社カウネット

<通話料無料> 0120-505-279

月～金：9:00～12:00 および 13:00～17:30

(祝日、株式会社カウネット指定の休日を除く)

■ トナーカートリッジ、イメージドラム (ドラムカードリッジ)

商品名	商品番号	備考
トナーカートリッジ CL117(ブラック)	0809610	印刷量の目安は、約 10,000 ページ* ¹ です。
トナーカートリッジ CL117(イエロー)	0809620	印刷量の目安は、約 10,000 ページ* ¹ です。
トナーカートリッジ CL117(マゼンタ)	0809630	印刷量の目安は、約 10,000 ページ* ¹ です。
トナーカートリッジ CL117(シアン)	0809640	印刷量の目安は、約 10,000 ページ* ¹ です。
イメージドラム CL117(ブラック)	0809710	印刷量の目安は、3 ページ/ジョブ～連続印刷時は約 30,000 ページ* ² です。
イメージドラム CL117(イエロー)	0809720	印刷量の目安は、3 ページ/ジョブ～連続印刷時は約 30,000 ページ* ² です。
イメージドラム CL117(マゼンタ)	0809730	印刷量の目安は、3 ページ/ジョブ～連続印刷時は約 30,000 ページ* ² です。
イメージドラム CL117(シアン)	0809740	印刷量の目安は、3 ページ/ジョブ～連続印刷時は約 30,000 ページ* ² です。

*1 A4 横送り片面印刷、ISO/IEC 19798 に準拠の参考値

*2 A4 横送り片面、一度に 3 ページずつ印刷時

(注)

- トナーカートリッジ、イメージドラム (ドラムカートリッジ) や用紙などは、本製品専用の純正品をご使用をお奨めします。富士通プリンターは、純正のトナーカートリッジ、イメージドラム (ドラムカートリッジ) の使用時に最適な印字品質が得られるよう設計されています。非純正のものをご使用になりますと、プリンター本体の故障の原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮できない場合があります。なお、すべての非純正品で、必ず不具合が発生するわけではありません。非純正の消耗品のご使用に起因する装置故障への対応につきましては、保守契約または保証期間内であっても有償となりますので、ご注意ください。
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙種類、使用環境などや本体の電源の ON・OFF に伴う初期化動作やプリント品質保持のための調整動作などにより異なることがあります。
- トナーカートリッジ、イメージドラム (ドラムカートリッジ) は、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光を避け、温度：0～35℃、湿度：20～85% RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

●仕様

ここでは、本機の仕様について説明します。

一般仕様

項目		XL-C8365	
CPU		ARM Processor (667MHz)	
メモリー	内蔵	1GB	
重量 (消耗品を含む)		約 40 kg	
外形寸法 (W × D × H)		449 × 552 × 360 mm	
電源		100V AC + / - 10%	
消費電力 (本体のみ)	動作時	680 W (Ave.)	
	待機時	13 W (Ave.)	
	ピーク時	1400 W	
	パワーセーブモード時	11 W 未満	
	スリープモード時	0.7 W 未満	
	オートパワーオフ時	0.1 W 未満	
TEC 値		0.57kWh	
エネルギー消費効率		区分	A
		印刷速度	カラー：36 枚
		年間消費電力量	99kWh/年
騒音		待機時：32db(A) 以下 稼働時：54db(A) 以下	
使用環境条件	動作時	温度：10℃～32℃、湿度：20%～80% RH	
	停止時	温度：0℃～43℃、湿度：10%～90% RH	
インターフェース		USB 2.0、Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T	
表示画面		グラフィック LCD パネル、60 (W) × 32.6 (H) mm、 128 × 64 ドット	
対応 OS		Windows 11/Windows Server 2022/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows 10/Windows 8.1/ Windows Server 2012	
装置寿命 (耐用年数) *1		5 年 または 100 万ページ *2	
保管環境		温度：- 10 ～ 43℃ 相対湿度：10 ～ 90%	

*1 装置寿命は、お客様の使用状況によって異なります。

用紙サイズや用紙種類、印刷条件、オプション構成、およびプリンター本体の電源オン、オフによる初期化動作の頻度などにより異なります。
ご使用の頻度や用紙、温湿度環境により、装置寿命が大幅に短くなる場合があります。記載の内容は目安であり、保証するものではありません。

*2 100 万ページの通紙性能を維持するため、保守員による当社指定部品の交換が必要な場合があります。

印刷部仕様

項目		XL-C8365
印刷方式		LED（発光ダイオード）を露光光源とする乾式電子写真記録方式
内蔵フォント		PCL：欧文 87 書体、日本語 4 書体
解像度		600 × 600 dpi、600 × 1200 dpi、600 × 600 dpi 2bit
印刷色		イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック
印刷速度（A4 横）		カラー・モノクロ 片面印刷：36ppm 両面印刷：27ppm
ファースト印刷時間	カラー	約 6.3 秒（A4）
	モノクロ	約 6.3 秒（A4）
用紙サイズ	トレイ 1	A3、A4、A5、A6、B4、B5、B6、リーガル、レター、カスタムサイズ（幅 105 ～ 297 mm × 長さ 148 ～ 431.8 mm）
	増設トレイユニット（オプション）	A3、A4、A5、B4、B5、リーガル、レター、カスタムサイズ（幅 148 ～ 297 mm × 長さ 182 ～ 431.8 mm）
	マルチパーパストレイ	A3、A4、A5、A6、B4、B5、B6、リーガル、レター、カスタムサイズ（幅 55 ～ 297 mm × 長さ 90 ～ 1321 mm）、はがき、往復はがき、封筒（長形 3 号、長形 4 号、洋形 0 号、洋形 4 号、角形 2 号、角形 3 号）
	両面印刷	A3、A4、A5 ^{*1} 、B4、B5、B6 ^{*1} 、リーガル、レター、カスタムサイズ（幅 127 ～ 297 mm × 長さ 182 ～ 431.8 mm）
	カスタムサイズ	<ul style="list-style-type: none"> ● トレイ 1 幅：105 ～ 297 mm、長さ：148 ～ 431.8 mm ● 増設トレイユニット 幅：148 ～ 297 mm、長さ：182 ～ 431.8 mm ● マルチパーパストレイ 幅：55 ～ 297 mm、長さ：90 ～ 1321 mm ● 両面 幅：127 ～ 297 mm、長さ：182 ～ 431.8 mm
用紙種類 ^{*2}		普通紙（64 g/m ² ～ 256 g/m ² ）、郵便はがき、封筒、ラベル紙、葉袋、耐水紙、熨斗紙
給紙方式		トレイ 1、マルチパーパストレイ、増設トレイユニット（オプション）による自動給紙 マルチパーパストレイによる手差し給紙
給紙容量		<ul style="list-style-type: none"> ● トレイ 1 320 枚（64 g/m² 以下）総厚 30 mm 以下 ● マルチパーパストレイ 110 枚（64 g/m² 以下）総厚 10 mm 以下、郵便はがき 40 枚、封筒 10 枚（坪量 85 g/m²） ● 増設トレイユニット 普通紙 580 枚（64 g/m²）総厚 53 mm 以下
排紙方法		本体排紙トレイ、後方排紙トレイ
排紙容量		<ul style="list-style-type: none"> ● 本体排紙トレイ 普通紙 270 枚（64 g/m²） ● 後方排紙トレイ 普通紙 110 枚（64 g/m²）
印刷保証範囲		用紙の端から 6.35 mm 以上（封筒などの特殊な用紙は除く）
印刷精度		書き出し位置精度：± 2 mm、用紙の斜行：± 1 mm/100 mm 画像伸縮：± 1 mm/100 mm（80 g/m ² ）
ウォームアップ時間		<ul style="list-style-type: none"> ● 電源投入時 約 20 秒以下（室温 25℃、定格電圧） ● パワーセーブ復帰時 約 9.9 秒以下（室温 25℃、定格電圧）

*1 A5,B6 用紙は、片面印刷時には縦送り / 横送り印刷可能ですが、両面印刷時には縦送りのみ印刷可能です。

*2 厚い紙の場合、用紙の厚さは 0.22mm 未満のものをお使いください。



- プリンタードライバーでは、「カスタムサイズ」を「ユーザー定義サイズ」と表示します。

項目	XL-C8365
使用環境条件	<ul style="list-style-type: none"> ● 動作時 10～32℃ / 20～80% RH (最高湿球温度 25℃、最高乾球湿球温度差 2℃) ● 停止時 0～43℃ / 10～90% RH (最高湿球温度 26.8℃、最高乾球湿球温度差 2℃)
印刷品質保証条件	<ul style="list-style-type: none"> ● 動作範囲 温度 10℃時、湿度 20～80% RH 温度 32℃時、湿度 20～60% RH 湿度 30% RH 時、温度 10～32℃ 湿度 80% RH 時、温度 10～27℃ ● フルカラー印刷品質保証範囲 温度 17～27℃時、湿度 50～70% RH
消耗品	トナーカートリッジ、イメージドラム
メンテナンス品 (定期交換部品)	ベルトユニット、定着器ユニット、給紙ローラセット

増設トレイユニット仕様

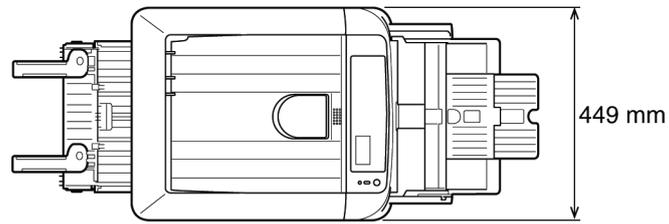
項目	増設トレイユニット
重量	約 7.0 kg
寸法	449 (W) × 571 (D) × 139 (H) mm

ネットワーク仕様

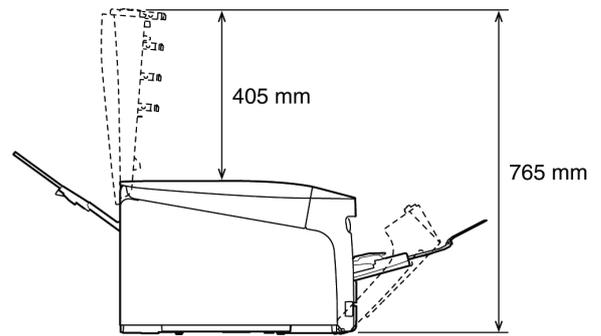
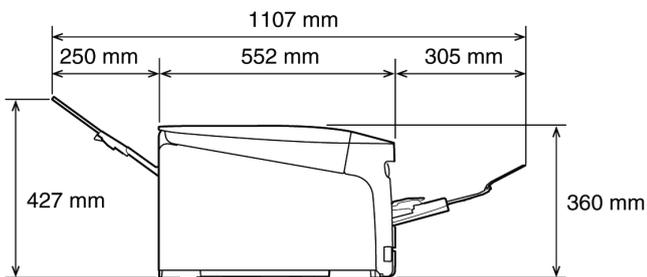
項目	XL-C8365
インターフェース	Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
プロトコル	TCP/IPv4、TCP/IPv6、LPR、Port9100、HTTP、SMTP、SNMPv1、DHCP、DHCPv6、DNS、Web Services Discovery (WSD)

外形寸法

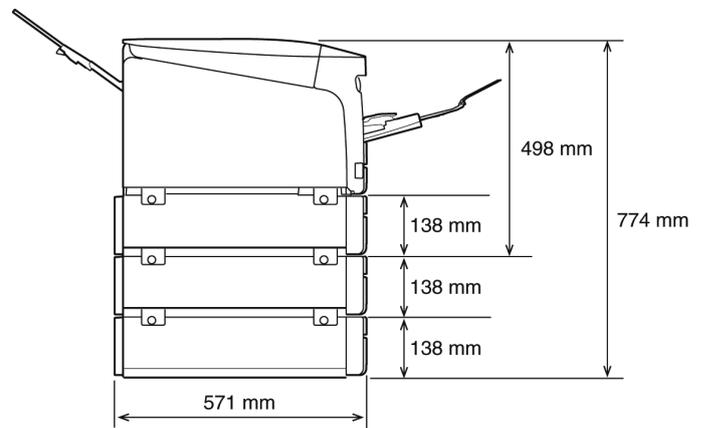
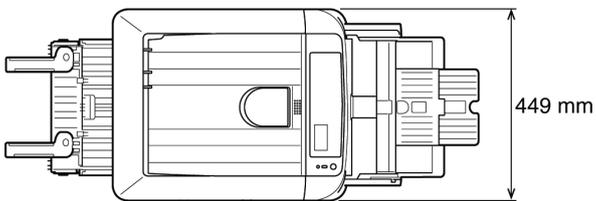
■ 平面図



■ 側面図



■ オプション装着時



● 有寿命部品／摩耗・劣化部品／消耗品／24時間運用について

有寿命部品、消耗品、24時間運用について、留意していただきたい点を説明します。

有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
- 有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、適切な使用環境（温度：17～27℃、湿度：50～70%RH）において1日8時間のご使用で約5年または100万ページ印刷のいずれか早いほうです（用紙サイズや用紙種類、印刷条件、およびプリンター本体の電源オン、オフ頻度などにより印刷ページ数が減少します）。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
- 本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液のもれや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
- 摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での、修理による交換となります。交換するときは「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。
- 補修用性能部品の保有期間は、プリンター本体の製造終了後5年間です。
- 本製品をより長く安定してご利用いただくために、省電力機能の使用をお勧めします。また、一定時間お使いにならない場合は電源をお切りください。

<主な有寿命部品一覧>

制御基板、電源基板、高圧電源基板、用紙搬送ガイド、給紙ローラー

摩耗・劣化部品について

下記の部品は、ゴム材料の部品を含む構成ユニットであるため、製品の使用量や使用時間に伴い摩耗・劣化が生じることから、製品寿命（5年または100万ページ印刷）以前に交換が必要となる場合があります。

<摩耗・劣化部品について>

レジストローラユニット、排紙ユニット、両面ユニット

消耗品について

トナーカートリッジやイメージドラムなどの消耗品は、その性能／機能を維持するために適時交換が必要となります。なお、交換する場合は、保証期間の内外を問わずお客様ご自身での新品購入ならびに交換となります。

消耗品については、「消耗品・オプションについて」(P.126)をご覧ください。

24時間以上の連続運用について

本製品は、24時間以上の連続運用を前提とした設計にはなっておりません。

24時間以上の連続運用を行うと、有寿命部品の交換時期の目安となる期間よりも、早期に部品交換が必要となる場合があります。

メンテナンス品（定期交換部品）について

本機には、下表の定期交換部品が設定されています。安定してご使用いただくためには、定期的な交換が必要です。交換するときは、保守運用支援サービス「SupportDesk」をご契約のお客様は、専用の窓口にご連絡ください。未契約のお客様は、「お問い合わせ窓口」(P.135)にご連絡ください。

なお、定期交換部品料金および交換作業費は契約保守サービスの料金に含まれています（ご契約によっては有償となりますので、詳しくは富士通担当営業または販売パートナーまでお問い合わせください）。なお、保守サービス未契約のお客様は保証期間の内外を問わず有償となります。

保守運用支援サービス「SupportDesk」については、富士通ホームページ「製品サポート（法人のお客様向け）」（<https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>）をご覧ください。補修用性能部品（保守部品）、定期交換部品の保有期間は、プリンター本体の製造終了後5年間です。

定期交換部品	交換時期の目安
定着器	10万ページ
ベルトユニット	8万ページ
給紙ローラキット（本体）	10万ページ
給紙ローラキット（MPT）	10万ページ

！注

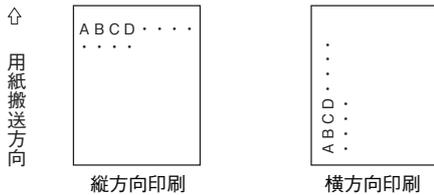
- 上記は、A4サイズ横送り換算／片面印刷での目安であり、これ以外の印刷の場合、交換時期がずれることがあります。A4サイズ縦送りの場合や長い用紙をご使用の場合は、装置寿命までに印刷できるページ数が減少します。

● 用紙の印刷方向と印刷可能領域について

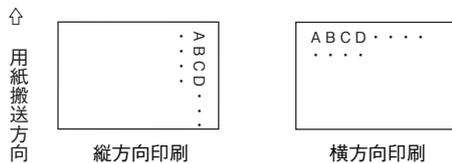
本プリンターは、用紙カセット（トレイ）やマルチパーパストレイを使い分けることによって、いろいろな用紙を使うことができます。ここでは、給紙方法と用紙サイズとの対応を説明します。

印刷方向

■ A4 縦送り、A3、B4、B5 縦送り、A5 縦送り、B6、A6、レター縦送り、往復はがき、はがき、リーガルサイズの場合



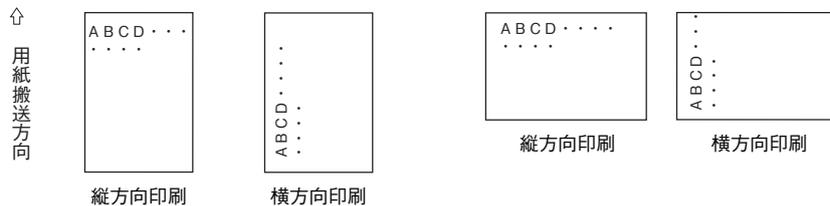
■ A4 横送り、A5 横送り、B5 横送り、レター横送りサイズの場合



■ ユーザー定義サイズの場合

縦長（幅＜長さ）の場合

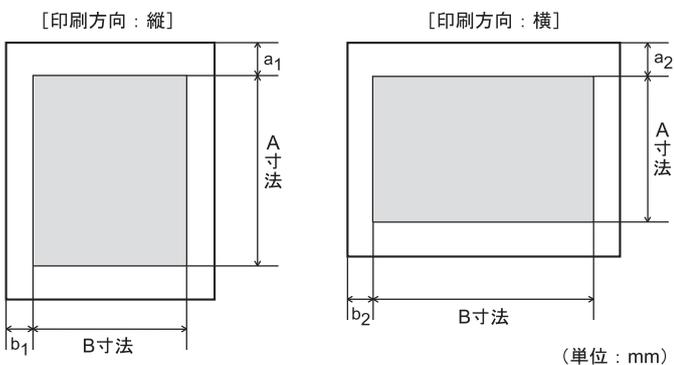
横長（幅＞長さ）の場合



- 用紙方向、印刷の向きに関する設定は、プリンタードライバーで設定できます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプか「ソフトウェアガイド」-「便利な印刷機能」をご覧ください。

印刷可能領域

本プリンターで印刷できる、各用紙サイズの印刷可能領域は次のとおりです。



a1=a2=5 mm、b1=b2=5 mm

用紙方向	用紙サイズ	A3	B4	A4	B5	A5	リーガル	レター	はがき
縦方向	A 寸法	410	354	287	247	200	346	270	138
	B 寸法	287	247	200	172	138	206	206	90
横方向	A 寸法	287	247	200	172	138	206	206	90
	B 寸法	410	354	287	247	200	346	270	138

● アフターサービスについて

本製品のアフターサービスについて説明します。

- ご購入時に販売店でお渡しする保証書は、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内のみで有効です。
- 無償保証期間は、お買い上げ日より6ヶ月です。詳しくは保証書をご覧ください。
- 本製品の保守部品の最低保有期間は製造終了後5年です。ご了承ください。
- 分解、改造などを行わないでください。無償保証の期間内でも無償修理が受けられないことがあります。
- トナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）や用紙などは、本製品専用の純正品のご使用をお奨めします。
富士通プリンターは、純正のトナーカートリッジ、イメージドラム（ドラムカートリッジ）の使用時に最適な印字品質が得られるよう設計されています。
非純正のものをご使用になりますと、プリンター本体の故障の原因になったり、印刷品質が低下するなど、本来の性能が発揮できない場合があります。
なお、すべての非純正品で、必ず不具合が発生するわけではありません。
非純正の消耗品のご使用に起因する装置故障への対応につきましては、保守契約または保証期間内であっても有償となりますので、ご注意ください。

- 故障時は下記にご連絡ください。

- お問い合わせ窓口

保守運用支援サービス「SupportDesk」をご契約のお客様は専用の窓口にご連絡ください。

未契約のお客様は「富士通ハードウェア修理相談センター」の「修理ご相談フォーム」からご相談ください。

「富士通ハードウェア修理相談センター」

<https://eservice.fujitsu.com/webrepair/>

- 本製品の使用に関する技術的なご相談などにつきましては、製品のご購入元、または弊社の担当営業／SEにお問い合わせください。

なお、保守運用支援サービス「SupportDesk」をご契約のお客様は、ご契約のお客様専用の電話やホームページなどで製品に関するご質問を受け付けております。

使用済みカートリッジの無償回収サービス

「トナーカートリッジ回収センター」までご連絡ください。回収便にて引き取りに伺います。

- 株式会社カウネット「トナーカートリッジ回収センター」

<通話料無料> 0120-594-525

月～金：9:00～12:00 および 13:00～17:30

（祝日、株式会社カウネット指定の休日を除く）

回収対象は富士通製カートリッジ、またはカウネットでご購入いただいたレーザープリンタ用のトナーカートリッジ（ドラムカートリッジ含む）のみです。回収対象外の商品を依頼された場合は、着払いで返却させていただく場合があります。

お客様のご理解とご協力をお願いいたします。

修理装置の返却準備 ～お客様へ～

「お問い合わせ窓口」（P.135）に連絡した結果、修理装置の返却が必要と判断された場合は、輸送時のトラブル防止のため、次の手順で準備をお願いいたします。

- 1 操作パネルから設定の一覧を印刷し、設定を復元するときに必要となる情報を控えます。
詳しくは「プリンターの動作を確認する（メニューマップ印刷）」（P.28）をご覧ください。
- 2 「本機を輸送する」（P.114）の手順に従って、本製品の梱包を行います。

本製品の廃棄について

本製品（付属品を含む）を廃棄する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

本製品の廃棄については、富士通ホームページ「ICT 製品の処分・リサイクル方法」(<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/>) をご覧ください。

本マニュアルで紹介している URL について

本マニュアルで紹介している URL は、以下のとおりです。

- 富士通製品情報
<https://jp.fujitsu.com/platform/pc/product/peripheral/printer/>
- 製品サポート（法人のお客様向け）製品別サービスメニュー
<https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>
- 本製品の廃棄について
<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/>

● 安全データシート

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : CL117シリーズ イメージドラム

会社名 : 富士通株式会社

問合せ先

会社名 : 株式会社カウネット

住所 : 東京都港区港南一丁目8番35号

電話番号 : 0120-505-279

整理番号 : TR21-M002

作成・改定 : 2025.04.01

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 本製品は「成形品」であり、GHSの適用範囲外である。

GHSラベル要素 : 非該当

絵表示又はシンボル : 非該当

注意喚起語 : 非該当

危険有害性情報 : 非該当

注意書き : 非該当

安全対策 : 非該当

応急措置 : 非該当

保管 : 非該当

廃棄 : 非該当

GHS分類区分に該当しない危険有害性 : 通常の使用をする限り危険有害性は低い。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : その他（成形品）

化学名又は一般名 : 電子写真感光体

No.	成分名	CAS RN®	化学式	含有量
1	アルミニウム素管	非公開	非公開	>97%
2	バインダー樹脂	非公開	非公開	<1%
3	光導電性物質	非公開	非公開	<1%
4	顔料	非公開	非公開	<1%

その他 : 「成形品」であり GHS の適用範囲外であるが、含有化学物質について記載した。

4. 応急措置

吸入した場合 : 通常の使用で吸入することはないが、もしも感光層の削れかす等を吸入し、咳、呼吸困難やその他の症状が出たときは、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 特別の処置は必要ないが、もしも感光層の削れかす等が大量に付着した場合には、水でよく洗い流すこと。

眼に入った場合 : 通常の使用で目に入ることはないが、もしも削れかす等が目に入った場合は、清浄な水で十分に洗い流す。もし異常を感じたら、眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 通常の使用で飲み込むことはないが、もしも感光層の削れかす等を飲み込んでしまった場合には、できるだけ吐き出し、もし異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	: 水、泡消火剤、粉末消火剤等
使ってはならない消火剤	: 情報なし
特有の危険有害性	: 燃焼すると二酸化炭素、一酸化炭素を含む有害性のガスを発生する。
特有の消火方法	: 消火活動は出来るだけ風上より行う。適切な消火剤を使用する。
消火を行う者の保護	: 状況に応じて適切な保護具（呼吸用の保護具・耐熱性着衣など）を着用する。
その他	: -

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 通常の使用では特別の措置は必要ない。
保護具及び緊急時措置	: 情報なし
環境に対する注意事項	: 回収すること。回収にあたって特別の措置は必要ない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 成形品のため、通常の取扱いでは漏出することはないが、切断等により塵埃が生じた場合は掻き集めるなどの方法により回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策（局所排気、全体換気等）	: 安全上特別な措置は必要ない。
安全取扱注意事項	: 有機溶剤等の蒸気や直射日光にさらされないこと。
接触回避	: 特性の劣化を防ぐため、感光層に直接触れないこと。
保管	
安全な保管条件	: 直射日光を避けて暗所に通常環境下で保管する。結露、有機溶剤の蒸気等に暴露しないこと。荷崩れ等による人身事故を招く可能性があるため、荷崩れ防止や落下防止等、一般的な製品取扱上の注意をする。
安全な容器包装材料	: 特になし

8. ばく露防止措置及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない。
許容濃度	: 設定されていない。
設備対策	: 特に必要としない。
保護具	: 特に必要としない。
呼吸用保護具	: 特に必要としない。
手の保護具	: 特に必要としない。
眼の保護具	: 特に必要としない。
皮膚及び身体の保護	: 特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	: 固体（円筒形の成形品）
色	: 深緑色
臭い	: 無臭
融点/凝固点	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: 情報なし
可燃性	: 情報なし
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	: 適用対象外
引火点	: 適用対象外
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 情報なし
動粘性率	: 適用対象外
溶解度	: 水に不溶。感光層は有機溶剤（テトラヒドロフラン等）に可溶。
n-オクタノール/水分配係数（log値）	: 情報なし

蒸気圧	: 情報なし
密度及び/又は相対密度	: 2.7g/cm ³
相対ガス密度	: 適用対象外
粒子特性	: 情報なし
その他のデータ	: なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 常温・常圧では反応しない。
科学的安定性	: 通常取り扱いでは科学的に安定である。
危険有害反応可能性	: 通常取り扱いでは有害性はないが、燃焼により一酸化炭素・二酸化炭素等を生成する。
避けるべき条件	: 火気付近での使用
混触危険物質	: なし
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	: 情報なし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 変異原性試験 (Ames 試験) 結果: 陰性 (感光層成分)

12. 環境影響情報

生態毒性	: 情報なし
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壤中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 焼却する場合、関連法規・法令を遵守する。 廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法 (廃棄物の処置及び清掃に関する法律) 及び関連法規・法令を遵守し、適正に処理する。
-------	--

14. 輸送上の注意

国際規則	: 該当しない
海上輸送	: 該当しない
国連番号	: なし
国連分類	: 該当しない
航空輸送	: 該当しない
国連番号	: なし
国連分類	: 該当しない
国内規制	: 該当しない
海上規制情報	: 該当しない
航空規制情報	: 該当しない
陸上規制情報	: 該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	: 水漏れ、異物混入および荷崩れ防止を行う。 包装を傷つけるような乱暴な取り扱いをしない。火気、高温の熱源を避ける。
その他	: -

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法：該当しない。
労働安全衛生法：該当しない。
毒物及び劇物取締法：該当しない。
消防法：該当しない。
外国為替及び外国貿易法：リスト規制には非該当
輸出貿易管理令キャッチオール規制：該当する。

16. その他の情報

参考文献：なし
その他：本データシートは、現時点で入手できた資料や情報にもとづいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
また、記載事項は通常取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする等の場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。
また、本データシートは保証値ではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : CL117シリーズ トナー (ブラック)

会社名 : 富士通株式会社

問合せ先

会社名 : 株式会社カウネット

住所 : 東京都港区港南一丁目8番35号

電話番号 : 0120-505-279

整理番号 : TR21-M003

作成・改定 : 2025.04.01

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

: 区分に該当しない。

GHSラベル要素

絵表示

: シンボルなし

注意喚起語

: 注意喚起語なし

危険有害性情報

: 対象外

安全対策

: 取扱い後はよく洗うこと。必要に応じて個人用保護具を使用すること。

応急措置

: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

保管

: 直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。

廃棄

: -

3. 組成及び成分情報

混合物

一般情報

: データなし

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント(%)
ポリエステル樹脂	企業秘密			
カーボンブラック	1333-86-4	Yes	Yes	1 - 10%
シリカ	企業秘密	Yes	Yes	1 - 5%
ワックス	企業秘密	Yes	Yes	1 - 5%

4. 応急措置

必要な応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

: 多量の水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。

5. 火災時の措置

適切な (および不適切な) 消火剤

適切な消火剤

: 水噴霧、粉末消火薬剤

- 使ってはならない消火剤 : データなし
 化学物質に起因する特定の危険有害性 : 火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出するかもしれない。
 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。この製品自体は、燃焼しない。
 消防士のための特別な保護具 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。
 多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。
 風上から作業する。
 封じ込めと洗浄の方法および材料 : 粉塵爆発安全対策仕様の掃除機、ほうき等を使用して、粉塵が発生しないように回収する。
 環境に対する注意事項 : 漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。
 二次災害の防止策 : データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
 技術的対策（局所排気、全体換気等） : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を使用する。
 安全取扱注意事項 : 粉塵を吸入してはならない。適切な排気換気装置を使用する。
 取扱い後はよく洗うこと。必要に応じて個人用保護具を使用すること。
 粉塵の発生を避ける。
 粉塵爆発の危険性も考えられるので大量の取扱いには注意する。
 接触回避 : データなし
 衛生対策 : データなし
 保管
 安全な保管条件 : 密閉した容器に保管する。
 直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。
 安全な容器包装材料 : データなし
 貯蔵温度 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度等
 ばく露限界値
 製品 :
 日本産業衛生学会 : (第2種粉塵) 吸入性粉塵 1 mg/m³ 総粉塵 4 mg/m³
 カーボンブラック
 2mg/m³ (吸入性粉塵) 8mg/m³ (総粉塵) (第3種粉塵)
 その他の無機および有機粉塵
 ACGIH : TWA 3mg/m³ (Inhalable fraction), STEL - カーボンブラック
 TWA 2mg/m³, STEL - パラフィンワックスヒューム
 10mg/m³ TWA (inhalable particles, recommended);
 3mg/m³ TWA (respirable particles, recommended)
 (Particulates(insoluble or poorly soluble)not otherwise specified(PNOS))
 個人用保護具
 眼/顔面の保護具 : 側板付き保護眼鏡（必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡）
 手の保護具 : 素材：ゴム保護手袋
 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣
 呼吸用保護具 : 必要により防塵マスク
 衛生対策 : データなし

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観

物理的状態	: 固体
形状	: 粉末
色	: 黒色
臭い	: 無臭
臭いの閾値	: データなし
融点	: データなし
沸点	: データなし
可燃性	: データなし

燃焼又は爆発限界の上限/下限

爆発限界－上限	: データなし
爆発限界－下限	: データなし

引火点	: 検出せず
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 測定不可

粘度 (粘性率)

粘性率	: データなし
動粘性率	: データなし
浮遊時間	: データなし

溶解度

溶解度 (水)	: 水に不溶
溶解度 (その他)	: トルエン、クロロホルム、テトラヒドロフランに一部溶解

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

蒸気圧 : データなし

比重 : データなし

密度 : 1.2g/ml(68° F/20°C)

蒸気密度(Air=1) : データなし

粒子特性

粒子径	: データなし
粒度分布	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の使用では安定
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性 (可能性のある全てのばく露経路をリストアップする)

経口

製品	: LD50 (ラット) : >2,000mg/kg 区分に該当しない 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
----	--

経皮

製品	: データ不足のため分類できない。
----	-------------------

吸入した場合

製品	: データ不足のため分類できない。
水生植物毒性	
製品	: データなし
残留性・分解性	
生分解性	
製品	: データなし
BOD/COD比	
製品	: データなし
生態蓄積性	
生物濃縮係数(BCF)	
製品	: データなし
n-オクタノール/水分配係数(log Kow)	
製品	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし
その他の情報	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: “取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。 産業廃棄物処理業者に委託する。 粉塵爆発の危険性があるので粉塵爆発防止措置を講じて、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い処理する。
汚染容器及び包装	: データなし

14. 輸送上の注意

国際規則	
IMDG	: 該当せず
IATA	: 該当せず
国内規制	
国内規制	: 国内法に従う。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法	: 規制されない
労働安全衛生法	
通知対象物	: カーボンブラック 1 - 10% 固形パラフィン 1 - 5%
表示対象物	: カーボンブラック 固形パラフィン
毒物及び劇物取締法	: 規制されない
火薬類取締法	: 規制されない
高圧ガス保安法	: 規制されない
消防法	: 危険物、指定可燃物に該当しない。
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	: 規制されない
船舶安全法・危規則	: 規制されない
航空法・施行規則	: 規制されない
輸出貿易管理令	: 規制されない
登録状況	
TSCA	: On or in compliance with the inventory
DSL	: Not in compliance with the inventory
AICS	: On or in compliance with the inventory

KECI(KR)	: Not in compliance with the inventory
ENCS(JP)	: On or in compliance with the inventory
ISHL(JP)	: On or in compliance with the inventory
PICCS(PH)	: Not in compliance with the inventory
IECSC	: Not in compliance with the inventory
REACH(EU)	: Contact us for information
TCSI	: On or in compliance with the inventory

16. その他の情報

免責事項

: 記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いします。

また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。

貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡お願いいたします。

香料製品の場合は、化粧品原料として通常の使用ではIFRAスタンダードに適合しています。詳細については供給者に問い合わせして下さい。

引用文献

- : ・GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
 ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) (JIS Z 7253:2019)
- ・国際化学物質安全性カード(ICSC)コンパイラズガイド
 日本語版国立衛生試験所 化学物質情報部編、化学工業日報社、1994年
- ・GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、
 (社)日本化学工業協会、2019
- (1): GHS分類結果データベース, 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : CL117シリーズ トナー (イエロー)

会社名 : 富士通株式会社

問合せ先

会社名 : 株式会社カウネット

住所 : 東京都港区港南一丁目8番35号

電話番号 : 0120-505-279

整理番号 : TR21-M004

作成・改定 : 2025.04.01

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

環境有害性 : 水生環境有害性 長期 (慢性) 区分3

GHSラベル要素

絵表示

: シンボルなし

注意喚起語

: 注意喚起語なし

危険有害性情報

: 長期継続的影響によって水生生物に有害

安全対策

: 環境への放出を避けること

応急措置

: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

保管

: 直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。

廃棄

: 内容物/容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

未知の毒性 - 環境

: 水生環境有害性 短期 (急性) 95.12%

水生環境有害性 長期 (慢性) 95.12%

3. 組成及び成分情報

混合物

一般情報

: データなし

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント (%)
ポリエステル樹脂	企業秘密			
顔料	企業秘密	Yes		
シリカ	企業秘密			1 - 5%
ワックス	企業秘密	Yes	Yes	1 - 5%
アルキルサリチル酸亜鉛	企業秘密			

4. 応急措置

必要な応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

: 多量の水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。

5. 火災時の措置

適切な（および不適切な）消火剤

適切な消火剤 : 水噴霧、粉末消火薬剤
使ってはならない消火剤 : データなし

化学物質に起因する特定の危険有害性：火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出するかもしれない。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。この製品自体は、燃焼しない。
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消防士のための特別な保護具 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。

多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。
風上から作業する。

封じ込めと洗浄の方法および材料 : 粉塵爆発安全対策仕様の掃除機、ほうき等を使用して、粉塵が発生しないように回収する。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること

二次災害の防止策 : データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）：取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

粉塵が発生する場合は、局所排気装置を使用する。

安全取扱注意事項 : 適切な排気換気装置を使用する。取扱い後はよく洗うこと。

適切な保護具を着用すること。粉塵の発生を避ける。

粉塵爆発の危険性も考えられるので大量の取扱いには注意する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : データなし

保管

安全な保管条件 : 密閉した容器に保管する。

直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。

安全な容器包装材料 : データなし

貯蔵温度 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

ばく露限界値

製品

日本産業衛生学会 : 2mg/m³（吸入性粉塵）8mg/m³（総粉塵）（第3種粉塵）

その他の無機および有機粉塵

ACGIH : 10mg/m³ TWA (inhalable particles, recommended);

3mg/m³ TWA (respirable particles, recommended)

(Particulates(insoluble or poorly soluble)not otherwise specified(PNOS))

成分	タイプ	暴露限界値	ソース
ホルムアルデヒド	CEILING	0.2ppm 0.24mg/m ³	日本,OELs - JSOH（許容濃度等の勧告）,改正(05 2009)
ホルムアルデヒド	TWA	0.1ppm 0.12mg/m ³	日本,OELs - JSOH（許容濃度等の勧告）,改正(05 2009)

ホルムアルデヒド	TLV	0.1ppm	日本,OEL - ISHL (作業環境評価基準)、改訂された場合はその改訂版(04 2009)
ホルムアルデヒド	STEL	0.3ppm	米国ACGIH作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版(03 2017)
ホルムアルデヒド	TWA	0.1ppm	米国ACGIH作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版(03 2017)

個人用保護具

眼/顔面の保護具	: 側板付き保護眼鏡 (必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)
手の保護具	: 素材: ゴム保護手袋
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣
呼吸用保護具	: 必要により防塵マスク
衛生対策	: データなし

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観

物理的状态	: 固体
形状	: 粉末
色	: 黄色
臭い	: 無臭
臭いの閾値	: データなし
融点	: データなし
沸点	: データなし
可燃性	: データなし

燃焼又は爆発限界の上限/下限

爆発限界—上限	: データなし
爆発限界—下限	: データなし

引火点	: 検出せず
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 測定不可

粘度 (粘性率)

粘性率	: データなし
動粘性率	: データなし
浮遊時間	: データなし

溶解度

溶解度 (水)	: 水に不溶
溶解度 (その他)	: トルエン、クロロホルム、テトラヒドロフランに一部溶解

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

蒸気圧 : データなし

比重 : データなし

密度 : 1.2g/ml(68° F/20°C)

蒸気密度(Air=1) : データなし

粒子特性

粒子径	: データなし
粒度分布	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の使用では安定

危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性（可能性のある全てのばく露経路をリストアップする）

経口 製品	: LD50（ラット）：>2,000mg/kg 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
経皮 製品	: データ不足のため分類できない。
吸入した場合 製品	: LD50（ラット,4h）：>5.07mg/l粉じん、ミストおよびヒューム 粉じん、ミストおよびヒューム：データ不足のため分類できない。 蒸気：データなし 成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
皮膚腐食性/刺激性 製品	: OECD TG404（ウサギ,4h）：刺激性なし 未希釈 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 製品	: OECD TG405（ウサギ）：刺激性なし 未希釈 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 製品	: 皮膚感作性,LLNA皮膚：（マウス）：陰性 皮膚：利用可能なデータに基づき区分に該当しない。 呼吸器：データ不足のため分類できない。
発がん性 製品	: データ不足のため分類できない。
IARC	: 発癌性成分は確認されていません。
NTP	: 発癌性成分は確認されていません。
日本産業衛生学会	: 発癌性成分は確認されていません。
EU	: 発癌性成分は確認されていません。
生殖細胞変異原性 インビトロ(in vitro) 製品	: Ames試験(TA98,TA100,TA1535,TA1537,TA1538,WP2uvrA)：陰性 データ不足のため分類できない。
インビボ(in vivo) 製品	: データ不足のため分類できない。
生殖毒性 製品	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露） 製品	: データ不足のため分類できない。
成分	: ワックス区分3：気道刺激性：(1)
特定標的臓器毒性（反復ばく露） 製品	: データ不足のため分類できない。
誤えん有害性 製品	: データなし
その他の影響	: データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

魚類

製品

：利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

水生無脊椎動物

製品

：EC 50（ミジンコ属,48 h）：>100mg/l（類似品のデータ）
利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

水生植物毒性

製品

：データなし

成分

：アルキルサリチル酸亜鉛 区分1：(34)

水生環境有害性 長期（慢性）

魚類

製品

：データなし

水生無脊椎動物

製品

：データなし

水生植物毒性

製品

：データなし

成分

：アルキルサリチル酸亜鉛 区分1：(34)

残留性・分解性

生分解性

製品

：データなし

BOD/COD比

製品

：データなし

生態蓄積性

生物濃縮係数(BCF)

製品

：データなし

n-オクタノール/水分配係数(log Kow)

製品

：データなし

土壌中の移動性

：データなし

オゾン層への有害性

：データなし

その他の情報

：データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

：“取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。
産業廃棄物処理業者に委託する。
粉塵爆発の危険性があるので粉塵爆発防止措置を講じて、廃棄物の処理
及び清掃に関する法律に従い処理する。

汚染容器及び包装

：データなし

1 4. 輸送上の注意

国際規則

IMDG

：該当せず

IATA

：該当せず

国内規制

国内規制

：国内法に従う。

1 5. 適用法令

化学物質排出把握

：規制されない

管理促進法

労働安全衛生法

通知対象物	: 固形パラフィン 1 - 5%
表示対象物	: 固形パラフィン
毒物及び劇物取締法	: 規制されない
火薬類取締法	: 規制されない
高压ガス保安法	: 規制されない
消防法	: 危険物、指定可燃物に該当しない。
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	: 規制されない
船舶安全法・危規則	: 規制されない
航空法・施行規則	: 規制されない
輸出貿易管理令	: 規制されない
登録状況	
TSCA	: On or in compliance with the inventory
DSL	: Not in compliance with the inventory
AICS	: On or in compliance with the inventory
KECI(KR)	: Not in compliance with the inventory
ENCS(JP)	: On or in compliance with the inventory
ISHL(JP)	: On or in compliance with the inventory
PICCS(PH)	: Not in compliance with the inventory
IECSC	: Not in compliance with the inventory
REACH(EU)	: Contact us for information
TCSI	: On or in compliance with the inventory

16. その他の情報

免責事項

: 記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。

また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。

貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡お願いいたします。

香料製品の場合は、香粧品原料として通常の使用ではIFRAスタンダードに適合しています。詳細については供給者に問い合わせして下さい。

引用文献

- : • GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
 - ー ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) (JIS Z 7253:2019)
 - 国際化学物質安全性カード(ICSC)コンパイラズガイド
 - 日本語版国立衛生試験所 化学物質情報部編、化学工業日報社、1994年
 - GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、(社)日本化学工業協会、2019
- (1): GHS分類結果データベース, 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)
- (34): 原料の安全データシート

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : CL117シリーズ トナー (マゼンタ)

会社名 : 富士通株式会社

問合せ先

会社名 : 株式会社カウネット

住所 : 東京都港区港南一丁目8番35号

電話番号 : 0120-505-279

整理番号 : TR21-M005

作成・改定 : 2025.04.01

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

環境有害性 : 水生環境有害性 長期 (慢性) 区分3

GHSラベル要素

絵表示

: シンボルなし

注意喚起語

: 注意喚起語なし

危険有害性情報

: 長期継続的影響によって水生生物に有害

安全対策

: 環境への放出を避けること

応急措置

: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

保管

: 直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。

廃棄

: 内容物/容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

未知の毒性 - 環境

: 水生環境有害性 短期 (急性) 92.03%

水生環境有害性 長期 (慢性) 92.03%

3. 組成及び成分情報

混合物

一般情報

: データなし

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント (%)
ポリエステル樹脂	企業秘密			
顔料	企業秘密	Yes		
ワックス	企業秘密	Yes	Yes	1 - 5%
シリカ	企業秘密			1 - 5%
アルキルサリチル酸亜鉛	企業秘密			

4. 応急措置

必要な応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

: 多量の水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。

5. 火災時の措置

適切な（および不適切な）消火剤

- 適切な消火剤 : 水噴霧、粉末消火薬剤
使ってはならない消火剤 : データなし

化学物質に起因する特定の危険有害性：火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出するかもしれない。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

- 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。この製品自体は、燃焼しない。
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。
消防士のための特別な保護具 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。

多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。
風上から作業する。

封じ込めと洗浄の方法および材料 : 粉塵爆発安全対策仕様の掃除機、ほうき等を使用して、粉塵が発生しないように回収する。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること

二次災害の防止策 : データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）：取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
粉塵が発生する場合は、局所排気装置を使用する。

安全取扱注意事項 : 粉塵を吸入してはならない。適切な排気換気装置を使用する。
取扱い後はよく洗うこと。適切な保護具を着用すること。粉塵の発生を避ける。
粉塵爆発の危険性も考えられるので大量の取扱いには注意する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : データなし

保管

安全な保管条件 : 密閉した容器に保管する。
直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。

安全な容器包装材料 : データなし

貯蔵温度 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

ばく露限界値

製品

日本産業衛生学会 : 2mg/m³（吸入性粉塵）8mg/m³（総粉塵）（第3種粉塵）
その他の無機および有機粉塵

ACGIH : 10mg/m³ TWA (inhalable particles, recommended);
3mg/m³ TWA (respirable particles, recommended)

(Particulates(insoluble or poorly soluble)not otherwise specified(PNOS))

成分	タイプ	暴露限界値	ソース
ホルムアルデヒド	CEILING	0.2ppm 0.24mg/m ³	日本,OELs - JSOH（許容濃度等の勧告）,改正(05 2009)
ホルムアルデヒド	TWA	0.1ppm 0.12mg/m ³	日本,OELs - JSOH（許容濃度等の勧告）,改正(05 2009)

ホルムアルデヒド	TLV	0.1ppm	日本,OEL - ISHL (作業環境評価基準)、改訂された場合はその改訂版(04 2009)
ホルムアルデヒド	STEL	0.3ppm	米国ACGIH作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版(03 2017)
ホルムアルデヒド	TWA	0.1ppm	米国ACGIH作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版(03 2017)

個人用保護具

眼/顔面の保護具	: 側板付き保護眼鏡 (必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)
手の保護具	: 素材: ゴム保護手袋
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣
呼吸用保護具	: 必要により防塵マスク
衛生対策	: データなし

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観

物理的状态	: 固体
形状	: 粉末
色	: マゼンダ色
臭い	: 無臭
臭いの閾値	: データなし
融点	: データなし
沸点	: データなし
可燃性	: データなし

燃焼又は爆発限界の上限/下限

爆発限界—上限	: データなし
爆発限界—下限	: データなし

引火点	: 検出せず
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 測定不可

粘度 (粘性率)

粘性率	: データなし
動粘性率	: データなし
浮遊時間	: データなし

溶解度

溶解度 (水)	: 水に不溶
溶解度 (その他)	: トルエン、クロロホルム、テトラヒドロフランに一部溶解

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

蒸気圧 : データなし

比重 : データなし

密度 : 1.2g/ml(68° F/20°C)

蒸気密度(Air=1) : データなし

粒子特性

粒子径	: データなし
粒度分布	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の使用では安定

危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性（可能性のある全てのばく露経路をリストアップする）

経口 製品	: LD50（ラット）：>2,000mg/kg 区分に該当しない 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
経皮 製品	: データ不足のため分類できない。
吸入した場合 製品	: LD50（ラット,4h）：>5.07mg/l粉じん、ミストおよびヒューム 粉じん、ミストおよびヒューム：利用可能なデータに基づき区分に該当しない。 蒸気：データなし 成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
皮膚腐食性/刺激性 製品	: OECD TG404（ウサギ,4h）：刺激性なし 未希釈 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 製品	: OECD TG405（ウサギ）：刺激性なし 未希釈 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 製品	: 皮膚感作性,LLNA皮膚：（マウス）：陰性 皮膚：利用可能なデータに基づき区分に該当しない。 呼吸器：データ不足のため分類できない。
発がん性 製品	: データ不足のため分類できない。
IARC	: 発癌性成分は確認されていません。
NTP	: 発癌性成分は確認されていません。
日本産業衛生学会	: 発癌性成分は確認されていません。
EU	: 発癌性成分は確認されていません。
生殖細胞変異原性 インビトロ(in vitro) 製品	: Ames試験(TA98,TA100,TA1535,TA1537,TA1538,WP2uvrA)：陰性 データ不足のため分類できない。
インビボ(in vivo) 製品	: データ不足のため分類できない。
生殖毒性 製品	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露） 製品	: データ不足のため分類できない。
成分	: ワックス区分3：気道刺激性：(1)
特定標的臓器毒性（反復ばく露） 製品	: データ不足のため分類できない。
誤えん有害性 製品	: データなし
その他の影響	: データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

魚類

製品

：利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

水生無脊椎動物

製品

：EC 50（ミジンコ属,48 h）：>100mg/l（類似品のデータ）
利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

水生植物毒性

製品

：データなし

成分

：アルキルサリチル酸亜鉛 区分1：(34)

水生環境有害性 長期（慢性）

魚類

製品

：データなし

水生無脊椎動物

製品

：データなし

水生植物毒性

製品

：データなし

成分

：アルキルサリチル酸亜鉛 区分1：(34)

残留性・分解性

生分解性

製品

：データなし

BOD/COD比

製品

：データなし

生態蓄積性

生物濃縮係数(BCF)

製品

：データなし

n-オクタノール/水分配係数(log Kow)

製品

：データなし

土壌中の移動性

：データなし

オゾン層への有害性

：データなし

その他の情報

：データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

：“取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。
産業廃棄物処理業者に委託する。
粉塵爆発の危険性があるので粉塵爆発防止措置を講じて、廃棄物の処理
及び清掃に関する法律に従い処理する。

汚染容器及び包装

：データなし

1 4. 輸送上の注意

国際規則

IMDG

：該当せず

IATA

：該当せず

国内規制

国内規制

：国内法に従う。

1 5. 適用法令

化学物質排出把握

：規制されない

管理促進法

労働安全衛生法

通知対象物	: 固形パラフィン 1 - 5%
表示対象物	: 固形パラフィン
毒物及び劇物取締法	: 規制されない
火薬類取締法	: 規制されない
高压ガス保安法	: 規制されない
消防法	: 危険物、指定可燃物に該当しない。
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	: 規制されない
船舶安全法・危規則	: 規制されない
航空法・施行規則	: 規制されない
輸出貿易管理令	: 規制されない
登録状況	
TSCA	: On or in compliance with the inventory
DSL	: Not in compliance with the inventory
AICS	: On or in compliance with the inventory
KECI(KR)	: Not in compliance with the inventory
ENCS(JP)	: On or in compliance with the inventory
ISHL(JP)	: On or in compliance with the inventory
PICCS(PH)	: Not in compliance with the inventory
IECSC	: Not in compliance with the inventory
REACH(EU)	: Contact us for information
TCSI	: On or in compliance with the inventory

16. その他の情報

免責事項

: 記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。

また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。

貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡お願いいたします。

香料製品の場合は、香粧品原料として通常の使用ではIFRAスタンダードに適合しています。詳細については供給者に問い合わせして下さい。

引用文献

- : ・ GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
 - ー ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) (JIS Z 7253:2019)
 - ・ 国際化学物質安全性カード(ICSC)コンパイラズガイド
 - 日本語版国立衛生試験所 化学物質情報部編、化学工業日報社、1994年
 - ・ GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、(社)日本化学工業協会、2019
- (1): GHS分類結果データベース, 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)
- (34): 原料の安全データシート

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : CL117シリーズ トナー (シアン)

会社名 : 富士通株式会社

問合せ先

会社名 : 株式会社カウネット

住所 : 東京都港区港南一丁目8番35号

電話番号 : 0120-505-279

整理番号 : TR21-M006

作成・改定 : 2025.04.01

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

環境有害性 : 水生環境有害性 長期 (慢性) 区分3

GHSラベル要素

絵表示

: シンボルなし

注意喚起語

: 注意喚起語なし

危険有害性情報

: 長期継続的影響によって水生生物に有害

安全対策

: 環境への放出を避けること

応急措置

: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

保管

: 直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。

廃棄

: 内容物/容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

未知の毒性 - 環境

: 水生環境有害性 短期 (急性) 89.86%

水生環境有害性 長期 (慢性) 89.86%

3. 組成及び成分情報

混合物

一般情報

: データなし

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント (%)
ポリエステル樹脂	企業秘密			
顔料	企業秘密	Yes	Yes	
ワックス	企業秘密	Yes	Yes	1 - 5%
シリカ	企業秘密			1 - 5%
アルキルサリチル酸亜鉛	企業秘密			

4. 応急措置

必要な応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

: 多量の水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

: 気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。

5. 火災時の措置

適切な（および不適切な）消火剤

適切な消火剤 : 水噴霧、粉末消火薬剤

使ってはならない消火剤 : データなし

化学物質に起因する特定の危険有害性：火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出するかもしれない。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。この製品自体は、燃焼しない。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消防士のための特別な保護具 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。

多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。風上から作業する。

封じ込めと洗浄の方法および材料 : 粉塵爆発安全対策仕様の掃除機、ほうき等を使用して、粉塵が発生しないように回収する。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること

二次災害の防止策 : データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）：取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。粉塵が発生する場合は、局所排気装置を使用する。

安全取扱注意事項 : 粉塵を吸入してはならない。適切な排気換気装置を使用する。取扱い後はよく洗うこと。適切な保護具を着用すること。粉塵の発生を避ける。粉塵爆発の危険性も考えられるので大量の取扱いには注意する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : データなし

保管

安全な保管条件 : 密閉した容器に保管する。直射日光を避け、換気の良い40℃以下の室内に保管する。

安全な容器包装材料 : データなし

貯蔵温度 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

ばく露限界値

製品

日本産業衛生学会 : 2mg/m³（吸入性粉塵）8mg/m³（総粉塵）（第3種粉塵）
その他の無機および有機粉塵

ACGIH : 10mg/m³ TWA (inhalable particles, recommended);
3mg/m³ TWA (respirable particles, recommended)
(Particulates(insoluble or poorly soluble)not otherwise specified(PNOS))

成分	タイプ	暴露限界値	ソース
ホルムアルデヒド	CEILING	0.2ppm 0.24mg/m ³	日本,OELs - JSOH（許容濃度等の勧告）,改正(05 2009)

ホルムアルデヒド	TWA	0.1ppm 0.12mg/m ³	日本,OELs - JSOH (許容濃度等の勧告),改正(05 2009)
ホルムアルデヒド	TLV	0.1ppm	日本,OEL - ISHL (作業環境評価基準)、改訂された場合はその改訂版(04 2009)
ホルムアルデヒド	STEL	0.3ppm	米国ACGIH作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版(03 2017)
ホルムアルデヒド	TWA	0.1ppm	米国ACGIH作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版(03 2017)

個人用保護具

眼/顔面の保護具	: 側板付き保護眼鏡 (必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)
手の保護具	: 素材: ゴム保護手袋
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣
呼吸用保護具	: 必要により防塵マスク
衛生対策	: データなし

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観	
物理的状态	: 固体
形状	: 粉末
色	: シアン色
臭い	: 無臭
臭いの閾値	: データなし
融点	: データなし
沸点	: データなし
可燃性	: データなし
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
爆発限界—上限	: データなし
爆発限界—下限	: データなし
引火点	: 検出せず
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 測定不可
粘度 (粘性率)	
粘性率	: データなし
動粘性率	: データなし
浮遊時間	: データなし
溶解度	
溶解度 (水)	: 水に不溶
溶解度 (その他)	: トルエン、クロロホルム、テトラヒドロフランに一部溶解
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
蒸気圧	: データなし
比重	: データなし
密度	: 1.2g/ml(68° F/20°C)
蒸気密度(Air=1)	: データなし
粒子特性	
粒子径	: データなし
粒度分布	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
-----	---------

化学的安定性	: 通常の使用では安定
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性（可能性のある全てのばく露経路をリストアップする）

経口	
製品	: LD50（ラット）：>2,000mg/kg 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
経皮	
製品	: データ不足のため分類できない。
吸入した場合	
製品	: LD50（ラット,4h）：>4.97mg/l 単回ばく露では毒性でない粉じん、ミストおよびヒューム 粉じん、ミストおよびヒューム：利用可能なデータに基づき区分に該当しない。 蒸気：データなし 成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
皮膚腐食性/刺激性	
製品	: OECD TG404（ウサギ,4h）：刺激性なし 未希釈 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	
製品	: OECD TG405（ウサギ）：刺激性なし 未希釈 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
製品	: 皮膚感作性,LLNA皮膚：（マウス）：陰性 皮膚：利用可能なデータに基づき区分に該当しない。 呼吸器：データ不足のため分類できない。
発がん性	
製品	: データ不足のため分類できない。
IARC	: 発癌性成分は確認されておりません。
NTP	: 発癌性成分は確認されておりません。
日本産業衛生学会	: 発癌性成分は確認されておりません。
EU	: 発癌性成分は確認されておりません。
生殖細胞変異原性	
インビトロ(in vitro)	
製品	: Ames試験(TA98,TA100,TA1535,TA1537,TA1538,WP2uvrA)：陰性 データ不足のため分類できない。
インビボ(in vivo)	
製品	: データ不足のため分類できない。
生殖毒性	
製品	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	
製品	: データ不足のため分類できない。
成分	: ワックス区分3：気道刺激性：(1)
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	
製品	: データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	
製品	: データなし

その他の影響 : データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)

魚類

製品

: 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

水生無脊椎動物

製品

: EC 50 (ミジンコ属, 48 h) : >100mg/l (類似品のデータ)
利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

水生植物毒性

製品

: データなし

成分

: アルキルサリチル酸亜鉛 区分1 : (34)

水生環境有害性 長期 (慢性)

魚類

製品

: データなし

水生無脊椎動物

製品

: データなし

水生植物毒性

製品

: データなし

成分

: アルキルサリチル酸亜鉛 区分1 : (34)

残留性・分解性

生分解性

製品

: データなし

BOD/COD比

製品

: データなし

生態蓄積性

生物濃縮係数(BCF)

製品

: データなし

n-オクタノール/水分配係数(log Kow)

製品

: データなし

土壤中の移動性

: データなし

オゾン層への有害性

: データなし

その他の情報

: データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

: "取り扱い及び保管上の注意"の章を参照。

産業廃棄物処理業者に委託する。

粉塵爆発の危険性があるので粉塵爆発防止措置を講じて、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い処理する。

汚染容器及び包装

: データなし

1 4. 輸送上の注意

国際規則

IMDG

: 該当せず

IATA

: 該当せず

国内規制

国内規制

: 国内法に従う。

1 5. 適用法令

化学物質排出把握

: 規制されない

管理促進法	
労働安全衛生法	
通知対象物	: 銅及びその化合物 1 - 5% 固形パラフィン 1 - 5%
表示対象物	: 銅及びその化合物 固形パラフィン
毒物及び劇物取締法	: 規制されない
火薬類取締法	: 規制されない
高圧ガス保安法	: 規制されない
消防法	: 危険物、指定可燃物に該当しない。
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律	: 規制されない
船舶安全法・危規則	: 規制されない
航空法・施行規則	: 規制されない
輸出貿易管理令	: 規制されない
登録状況	
TSCA	: On or in compliance with the inventory
DSL	: Not in compliance with the inventory
AICS	: On or in compliance with the inventory
KECI(KR)	: Not in compliance with the inventory
ENCS(JP)	: On or in compliance with the inventory
ISHL(JP)	: On or in compliance with the inventory
PICCS(PH)	: Not in compliance with the inventory
IECSC	: Not in compliance with the inventory
REACH(EU)	: Contact us for information
TCSI	: On or in compliance with the inventory

16. その他の情報

免責事項	: 記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。 すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。 御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いします。 また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。 貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡お願いいたします。 香料製品の場合は、化粧品原料として通常の使用ではIFRAスタンダードに適合しています。詳細については供給者に問い合わせして下さい。
引用文献	: ・ GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS) (JIS Z 7253:2019) ・ 国際化学物質安全性カード(ICSC)コンパイラズガイド 日本語版国立衛生試験所 化学物質情報部編、化学工業日報社、1994年 ・ GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、 (社)日本化学工業協会、2019 (1): GHS分類結果データベース, 独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE) (34): 原料の安全データシート

カラーページプリンタ XL-C8365
ハードウェアガイド

B5WY-1791-04-00

発行日 2025年 4月

発行責任 富士通株式会社

〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

